

改正理由	一部改正	改正 現 行																																																																																																																																																																																																																																																																										
現 行		改 正																																																																																																																																																																																																																																																																										
<p>表4.2 日当り運搬量(土砂)</p> <table border="1"> <tr> <td>積込機械・規格</td> <td colspan="10">バックホウ(クローラ型)[標準型] 山積 0.45m³(平積 0.35m³)</td> </tr> <tr> <td>運搬機械・規格</td> <td colspan="10">不整地運搬車 [クローラ型・ダンプ・全旋回式・排出ガス対策型(第2次基準値)6~7t 積]</td> </tr> <tr> <td>運搬距離(m)</td> <td>40以下</td><td>50以下</td><td>60以下</td><td>80以下</td><td>100以下</td><td>130以下</td><td>170以下</td><td>260以下</td><td>380以下</td><td>800以下</td> </tr> <tr> <td>日当り運搬量(m³)</td> <td>210</td><td>203</td><td>189</td><td>172</td><td>152</td><td>134</td><td>115</td><td>92</td><td>68</td><td>44</td> </tr> </table> <p>表4.3 日当り運搬量(土砂)</p> <table border="1"> <tr> <td>積込機械・規格</td> <td colspan="10">バックホウ(クローラ型)[標準型] 山積 0.8m³(平積 0.6m³)</td> </tr> <tr> <td>運搬機械・規格</td> <td colspan="10">不整地運搬車 [クローラ型・ダンプ・全旋回式・排出ガス対策型(第2次基準値)10~11t 積]</td> </tr> <tr> <td>運搬距離(m)</td> <td>40以下</td><td>50以下</td><td>70以下</td><td>80以下</td><td>110以下</td><td>150以下</td><td>200以下</td><td>280以下</td><td>440以下</td><td>800以下</td> </tr> <tr> <td>日当り運搬量(m³)</td> <td>392</td><td>377</td><td>339</td><td>306</td><td>273</td><td>229</td><td>190</td><td>152</td><td>112</td><td>73</td> </tr> </table> <p>表4.4 日当り運搬量(土砂)</p> <table border="1"> <tr> <td>積込機械・規格</td> <td colspan="10">バックホウ(クローラ型)[標準型] 山積 0.45m³(平積 0.35m³)</td> </tr> <tr> <td>運搬機械・規格</td> <td colspan="10">不整地運搬車 [クローラ型・ダンプ・全旋回式・排出ガス対策型(第2次基準値)10~11t 積]</td> </tr> <tr> <td>運搬距離(m)</td> <td>40以下</td><td>50以下</td><td>70以下</td><td>80以下</td><td>110以下</td><td>150以下</td><td>200以下</td><td>280以下</td><td>440以下</td><td>800以下</td> </tr> <tr> <td>日当り運搬量(m³)</td> <td>264</td><td>258</td><td>240</td><td>225</td><td>207</td><td>181</td><td>154</td><td>128</td><td>99</td><td>66</td> </tr> </table> <p>(注) 1. 表4.1~表4.4は、1日に運搬する地山土量である。 2. 運搬距離は片道であり、往路と復路が異なるときは平均値とする。 3. 運搬距離が800mを超える場合は、別途考慮する。 4. 積込機械の規格は、土砂運搬工の前段で行う掘削・積込・作業土工にて選択されたバックホウの機種に基づき選定を行う。 5. 上記の積込機械により難い場合は、別途考慮する。</p>		積込機械・規格	バックホウ(クローラ型)[標準型] 山積 0.45m ³ (平積 0.35m ³)										運搬機械・規格	不整地運搬車 [クローラ型・ダンプ・全旋回式・排出ガス対策型(第2次基準値)6~7t 積]										運搬距離(m)	40以下	50以下	60以下	80以下	100以下	130以下	170以下	260以下	380以下	800以下	日当り運搬量(m ³)	210	203	189	172	152	134	115	92	68	44	積込機械・規格	バックホウ(クローラ型)[標準型] 山積 0.8m ³ (平積 0.6m ³)										運搬機械・規格	不整地運搬車 [クローラ型・ダンプ・全旋回式・排出ガス対策型(第2次基準値)10~11t 積]										運搬距離(m)	40以下	50以下	70以下	80以下	110以下	150以下	200以下	280以下	440以下	800以下	日当り運搬量(m ³)	392	377	339	306	273	229	190	152	112	73	積込機械・規格	バックホウ(クローラ型)[標準型] 山積 0.45m ³ (平積 0.35m ³)										運搬機械・規格	不整地運搬車 [クローラ型・ダンプ・全旋回式・排出ガス対策型(第2次基準値)10~11t 積]										運搬距離(m)	40以下	50以下	70以下	80以下	110以下	150以下	200以下	280以下	440以下	800以下	日当り運搬量(m ³)	264	258	240	225	207	181	154	128	99	66	<p>表4.2 日当り運搬量(土砂)</p> <table border="1"> <tr> <td>積込機械・規格</td> <td colspan="10">バックホウ(クローラ型)[標準型] 山積 0.45m³(平積 0.35m³)</td> </tr> <tr> <td>運搬機械・規格</td> <td colspan="10">不整地運搬車 [クローラ型・ダンプ・全旋回式・排出ガス対策型(第2次基準値)2014年規制)4~7t 積]</td> </tr> <tr> <td>運搬距離(m)</td> <td>40以下</td><td>50以下</td><td>60以下</td><td>80以下</td><td>100以下</td><td>130以下</td><td>170以下</td><td>260以下</td><td>380以下</td><td>800以下</td> </tr> <tr> <td>日当り運搬量(m³)</td> <td>210</td><td>203</td><td>189</td><td>172</td><td>152</td><td>134</td><td>115</td><td>92</td><td>68</td><td>44</td> </tr> </table> <p>表4.3 日当り運搬量(土砂)</p> <table border="1"> <tr> <td>積込機械・規格</td> <td colspan="10">バックホウ(クローラ型)[標準型] 山積 0.8m³(平積 0.6m³)</td> </tr> <tr> <td>運搬機械・規格</td> <td colspan="10">不整地運搬車 [クローラ型・ダンプ・全旋回式・排出ガス対策型(第2次基準値)2014年規制)4~11t 積]</td> </tr> <tr> <td>運搬距離(m)</td> <td>40以下</td><td>50以下</td><td>70以下</td><td>80以下</td><td>110以下</td><td>150以下</td><td>200以下</td><td>280以下</td><td>440以下</td><td>800以下</td> </tr> <tr> <td>日当り運搬量(m³)</td> <td>392</td><td>377</td><td>339</td><td>306</td><td>273</td><td>229</td><td>190</td><td>152</td><td>112</td><td>73</td> </tr> </table> <p>表4.4 日当り運搬量(土砂)</p> <table border="1"> <tr> <td>積込機械・規格</td> <td colspan="10">バックホウ(クローラ型)[標準型] 山積 0.45m³(平積 0.35m³)</td> </tr> <tr> <td>運搬機械・規格</td> <td colspan="10">不整地運搬車 [クローラ型・ダンプ・全旋回式・排出ガス対策型(第2次基準値)2014年規制)4~11t 積]</td> </tr> <tr> <td>運搬距離(m)</td> <td>40以下</td><td>50以下</td><td>70以下</td><td>80以下</td><td>110以下</td><td>150以下</td><td>200以下</td><td>280以下</td><td>440以下</td><td>800以下</td> </tr> <tr> <td>日当り運搬量(m³)</td> <td>264</td><td>258</td><td>240</td><td>225</td><td>207</td><td>181</td><td>154</td><td>128</td><td>99</td><td>66</td> </tr> </table> <p>(注) 1. 表4.1~表4.4は、1日に運搬する地山土量である。 2. 運搬距離は片道であり、往路と復路が異なるときは平均値とする。 3. 運搬距離が800mを超える場合は、別途考慮する。 4. 積込機械の規格は、土砂運搬工の前段で行う掘削・積込・作業土工にて選択されたバックホウの機種に基づき選定を行う。 5. 上記の積込機械により難い場合は、別途考慮する。</p>		積込機械・規格	バックホウ(クローラ型)[標準型] 山積 0.45m ³ (平積 0.35m ³)										運搬機械・規格	不整地運搬車 [クローラ型・ダンプ・全旋回式・排出ガス対策型(第2次基準値)2014年規制)4~7t 積]										運搬距離(m)	40以下	50以下	60以下	80以下	100以下	130以下	170以下	260以下	380以下	800以下	日当り運搬量(m ³)	210	203	189	172	152	134	115	92	68	44	積込機械・規格	バックホウ(クローラ型)[標準型] 山積 0.8m ³ (平積 0.6m ³)										運搬機械・規格	不整地運搬車 [クローラ型・ダンプ・全旋回式・排出ガス対策型(第2次基準値)2014年規制)4~11t 積]										運搬距離(m)	40以下	50以下	70以下	80以下	110以下	150以下	200以下	280以下	440以下	800以下	日当り運搬量(m ³)	392	377	339	306	273	229	190	152	112	73	積込機械・規格	バックホウ(クローラ型)[標準型] 山積 0.45m ³ (平積 0.35m ³)										運搬機械・規格	不整地運搬車 [クローラ型・ダンプ・全旋回式・排出ガス対策型(第2次基準値)2014年規制)4~11t 積]										運搬距離(m)	40以下	50以下	70以下	80以下	110以下	150以下	200以下	280以下	440以下	800以下	日当り運搬量(m ³)	264	258	240	225	207	181	154	128	99	66	備考
積込機械・規格	バックホウ(クローラ型)[標準型] 山積 0.45m ³ (平積 0.35m ³)																																																																																																																																																																																																																																																																											
運搬機械・規格	不整地運搬車 [クローラ型・ダンプ・全旋回式・排出ガス対策型(第2次基準値)6~7t 積]																																																																																																																																																																																																																																																																											
運搬距離(m)	40以下	50以下	60以下	80以下	100以下	130以下	170以下	260以下	380以下	800以下																																																																																																																																																																																																																																																																		
日当り運搬量(m ³)	210	203	189	172	152	134	115	92	68	44																																																																																																																																																																																																																																																																		
積込機械・規格	バックホウ(クローラ型)[標準型] 山積 0.8m ³ (平積 0.6m ³)																																																																																																																																																																																																																																																																											
運搬機械・規格	不整地運搬車 [クローラ型・ダンプ・全旋回式・排出ガス対策型(第2次基準値)10~11t 積]																																																																																																																																																																																																																																																																											
運搬距離(m)	40以下	50以下	70以下	80以下	110以下	150以下	200以下	280以下	440以下	800以下																																																																																																																																																																																																																																																																		
日当り運搬量(m ³)	392	377	339	306	273	229	190	152	112	73																																																																																																																																																																																																																																																																		
積込機械・規格	バックホウ(クローラ型)[標準型] 山積 0.45m ³ (平積 0.35m ³)																																																																																																																																																																																																																																																																											
運搬機械・規格	不整地運搬車 [クローラ型・ダンプ・全旋回式・排出ガス対策型(第2次基準値)10~11t 積]																																																																																																																																																																																																																																																																											
運搬距離(m)	40以下	50以下	70以下	80以下	110以下	150以下	200以下	280以下	440以下	800以下																																																																																																																																																																																																																																																																		
日当り運搬量(m ³)	264	258	240	225	207	181	154	128	99	66																																																																																																																																																																																																																																																																		
積込機械・規格	バックホウ(クローラ型)[標準型] 山積 0.45m ³ (平積 0.35m ³)																																																																																																																																																																																																																																																																											
運搬機械・規格	不整地運搬車 [クローラ型・ダンプ・全旋回式・排出ガス対策型(第2次基準値)2014年規制)4~7t 積]																																																																																																																																																																																																																																																																											
運搬距離(m)	40以下	50以下	60以下	80以下	100以下	130以下	170以下	260以下	380以下	800以下																																																																																																																																																																																																																																																																		
日当り運搬量(m ³)	210	203	189	172	152	134	115	92	68	44																																																																																																																																																																																																																																																																		
積込機械・規格	バックホウ(クローラ型)[標準型] 山積 0.8m ³ (平積 0.6m ³)																																																																																																																																																																																																																																																																											
運搬機械・規格	不整地運搬車 [クローラ型・ダンプ・全旋回式・排出ガス対策型(第2次基準値)2014年規制)4~11t 積]																																																																																																																																																																																																																																																																											
運搬距離(m)	40以下	50以下	70以下	80以下	110以下	150以下	200以下	280以下	440以下	800以下																																																																																																																																																																																																																																																																		
日当り運搬量(m ³)	392	377	339	306	273	229	190	152	112	73																																																																																																																																																																																																																																																																		
積込機械・規格	バックホウ(クローラ型)[標準型] 山積 0.45m ³ (平積 0.35m ³)																																																																																																																																																																																																																																																																											
運搬機械・規格	不整地運搬車 [クローラ型・ダンプ・全旋回式・排出ガス対策型(第2次基準値)2014年規制)4~11t 積]																																																																																																																																																																																																																																																																											
運搬距離(m)	40以下	50以下	70以下	80以下	110以下	150以下	200以下	280以下	440以下	800以下																																																																																																																																																																																																																																																																		
日当り運搬量(m ³)	264	258	240	225	207	181	154	128	99	66																																																																																																																																																																																																																																																																		
積算上の注意事項			(控え頁) 2/5																																																																																																																																																																																																																																																																									

工 種	土砂運搬工(不整地運搬車による運搬)
-----	--------------------

改正理由	一部改正	改正 現行																																																																												
現 行		改 正																																																																												
<p>5. 単 価 表</p> <p>(1) 不整地運搬車 100 m²当り単価表</p> <table border="1"> <tr> <td colspan="2">施工歩掛コード</td> <td colspan="3">WB211810</td> </tr> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> <tr> <td>不 整 地 運 搬 車 運 転</td> <td>クローラ型・ダンプ・全旋回式・ 排出ガス対策型(第2次基準値) ○t積</td> <td>日</td> <td>100/D</td> <td>表 4.1～表 4.4 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p>(注) D：日当り運搬量 (m³/日)</p> <p>(2) 機械運転単価表</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>適用単価表</th> <th>指定事項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>不 整 地 運 搬 車</td> <td>クローラ型・ダンプ・全旋回式・ 排出ガス対策型(第2次基準値) 10～11t積</td> <td>機-28</td> <td>運転労務数量 → 1.00 燃料消費量 → 175 機械賃料数量 → 1.54</td> </tr> <tr> <td>不 整 地 運 搬 車</td> <td>クローラ型・ダンプ・全旋回式・ 排出ガス対策型(第2次基準値) 6～7t積</td> <td>機-28</td> <td>運転労務数量 → 1.00 燃料消費量 → 112 機械賃料数量 → 1.54</td> </tr> </tbody> </table>		施工歩掛コード		WB211810			名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	不 整 地 運 搬 車 運 転	クローラ型・ダンプ・全旋回式・ 排出ガス対策型(第2次基準値) ○t積	日	100/D	表 4.1～表 4.4 機械賃料	諸 雑 費		式	1		計					機 械 名	規 格	適用単価表	指定事項	不 整 地 運 搬 車	クローラ型・ダンプ・全旋回式・ 排出ガス対策型(第2次基準値) 10～11t積	機-28	運転労務数量 → 1.00 燃料消費量 → 175 機械賃料数量 → 1.54	不 整 地 運 搬 車	クローラ型・ダンプ・全旋回式・ 排出ガス対策型(第2次基準値) 6～7t積	機-28	運転労務数量 → 1.00 燃料消費量 → 112 機械賃料数量 → 1.54	<p>5. 単 価 表</p> <p>(1) 不整地運搬車 100 m²当り単価表</p> <table border="1"> <tr> <td colspan="2">施工歩掛コード</td> <td colspan="3">WB211810</td> </tr> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> <tr> <td>不 整 地 運 搬 車 運 転</td> <td>クローラ型・ダンプ・全旋回式・ 排出ガス対策型(第2次基準値 2014年規制) ○t積</td> <td>日</td> <td>100/D</td> <td>表 4.1～表 4.4 機械賃料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p>(注) D：日当り運搬量 (m³/日)</p> <p>(2) 機械運転単価表</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>適用単価表</th> <th>指定事項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>不 整 地 運 搬 車</td> <td>クローラ型・ダンプ・全旋回式・ 排出ガス対策型(第2次基準値2014 年規制)10～11t積</td> <td>機-28</td> <td>運転労務数量 → 1.00 燃料消費量 → 175147 機械賃料数量 → 1.54</td> </tr> <tr> <td>不 整 地 運 搬 車</td> <td>クローラ型・ダンプ・全旋回式・ 排出ガス対策型(第2次基準値2014 年規制)6～7t積</td> <td>機-28</td> <td>運転労務数量 → 1.00 燃料消費量 → 112133 機械賃料数量 → 1.54</td> </tr> </tbody> </table>		施工歩掛コード		WB211810			名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要	不 整 地 運 搬 車 運 転	クローラ型・ダンプ・全旋回式・ 排出ガス対策型(第2次基準値 2014年規制) ○t積	日	100/D	表 4.1～表 4.4 機械賃料	諸 雑 費		式	1		計					機 械 名	規 格	適用単価表	指定事項	不 整 地 運 搬 車	クローラ型・ダンプ・全旋回式・ 排出ガス対策型(第2次基準値2014 年規制)10～11t積	機-28	運転労務数量 → 1.00 燃料消費量 → 175 147 機械賃料数量 → 1.54	不 整 地 運 搬 車	クローラ型・ダンプ・全旋回式・ 排出ガス対策型(第2次基準値2014 年規制)6～7t積	機-28	運転労務数量 → 1.00 燃料消費量 → 112 133 機械賃料数量 → 1.54	備考
施工歩掛コード		WB211810																																																																												
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																										
不 整 地 運 搬 車 運 転	クローラ型・ダンプ・全旋回式・ 排出ガス対策型(第2次基準値) ○t積	日	100/D	表 4.1～表 4.4 機械賃料																																																																										
諸 雑 費		式	1																																																																											
計																																																																														
機 械 名	規 格	適用単価表	指定事項																																																																											
不 整 地 運 搬 車	クローラ型・ダンプ・全旋回式・ 排出ガス対策型(第2次基準値) 10～11t積	機-28	運転労務数量 → 1.00 燃料消費量 → 175 機械賃料数量 → 1.54																																																																											
不 整 地 運 搬 車	クローラ型・ダンプ・全旋回式・ 排出ガス対策型(第2次基準値) 6～7t積	機-28	運転労務数量 → 1.00 燃料消費量 → 112 機械賃料数量 → 1.54																																																																											
施工歩掛コード		WB211810																																																																												
名 称	規 格	単 位	数 量	摘 要																																																																										
不 整 地 運 搬 車 運 転	クローラ型・ダンプ・全旋回式・ 排出ガス対策型(第2次基準値 2014年規制) ○t積	日	100/D	表 4.1～表 4.4 機械賃料																																																																										
諸 雑 費		式	1																																																																											
計																																																																														
機 械 名	規 格	適用単価表	指定事項																																																																											
不 整 地 運 搬 車	クローラ型・ダンプ・全旋回式・ 排出ガス対策型(第2次基準値2014 年規制)10～11t積	機-28	運転労務数量 → 1.00 燃料消費量 → 175 147 機械賃料数量 → 1.54																																																																											
不 整 地 運 搬 車	クローラ型・ダンプ・全旋回式・ 排出ガス対策型(第2次基準値2014 年規制)6～7t積	機-28	運転労務数量 → 1.00 燃料消費量 → 112 133 機械賃料数量 → 1.54																																																																											
積算上の注意事項		(控え頁)																																																																												
		3/5																																																																												

改正理由	一部改正	改正 現行																																																																																																																																																																																																																																																																																													
現 行		改 正																																																																																																																																																																																																																																																																																													
<p>6. 施工単価入力基準表</p> <p>(1) 土砂運搬工(不整地運搬車による運搬)</p> <table border="1"> <tr> <td>施工歩掛コード</td> <td>WB211810</td> <td>施工単位</td> <td>m³</td> </tr> <tr> <td>施工区分</td> <td colspan="3">入 力 条 件</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">各 種</td> <td>J 1</td> <td>J 2</td> <td>J 3</td> </tr> <tr> <td>施工数量</td> <td>積込機種・規格</td> <td>運搬距離</td> </tr> <tr> <td></td> <td>①5,000m³未満 ②5,000m³以上</td> <td>①バックホウ山積 0.8m³(平積0.6m³) ②バックホウ山積 0.45m³(平積0.35m³)</td> <td>(表6.1) ~ (表6.4)</td> </tr> </table> <p>(注) 1. 上表の土量は、地山土量である。 2. J 1条件で①、J 2条件で①を選択した場合は、J 3条件は表6.1より選択すること。 4. J 1条件で①、J 2条件で②を選択した場合は、J 3条件は表6.2より選択すること。 5. J 1条件で②、J 2条件で①を選択した場合は、J 3条件は表6.3より選択すること。 6. J 1条件で②、J 2条件で②を選択した場合は、J 3条件は表6.4より選択すること。</p> <p>表6.1 運搬距離</p> <table border="1"> <tr> <td>積込機種・規格</td> <td colspan="10">バックホウ(クローラ型) [標準型] 山積0.8m³(平積0.6m³)</td> </tr> <tr> <td>運搬機種・規格</td> <td colspan="10">不整地運搬車 [クローラ型・ダンプ・全旋回式・排出ガス対策型(第2次基準値)6~7t 積]</td> </tr> <tr> <td>運搬距離(m)</td> <td>40以下</td><td>50以下</td><td>60以下</td><td>80以下</td><td>100以下</td><td>130以下</td><td>170以下</td><td>260以下</td><td>380以下</td><td>800以下</td> </tr> <tr> <td>入力番号</td> <td>①</td><td>②</td><td>③</td><td>④</td><td>⑤</td><td>⑥</td><td>⑦</td><td>⑧</td><td>⑨</td><td>⑩</td> </tr> </table> <p>(注) 運搬距離は片道であり、往路と復路が異なるときは平均値とする。</p> <p>表6.2 運搬距離</p> <table border="1"> <tr> <td>積込機種・規格</td> <td colspan="10">バックホウ(クローラ型) [標準型] 山積0.45m³(平積0.35m³)</td> </tr> <tr> <td>運搬機種・規格</td> <td colspan="10">不整地運搬車 [クローラ型・ダンプ・全旋回式・排出ガス対策型(第2次基準値)6~7t 積]</td> </tr> <tr> <td>運搬距離(m)</td> <td>40以下</td><td>50以下</td><td>60以下</td><td>80以下</td><td>100以下</td><td>130以下</td><td>170以下</td><td>260以下</td><td>380以下</td><td>800以下</td> </tr> <tr> <td>入力番号</td> <td>①</td><td>②</td><td>③</td><td>④</td><td>⑤</td><td>⑥</td><td>⑦</td><td>⑧</td><td>⑨</td><td>⑩</td> </tr> </table> <p>(注) 運搬距離は片道であり、往路と復路が異なるときは平均値とする。</p> <p>表6.3 運搬距離</p> <table border="1"> <tr> <td>積込機種・規格</td> <td colspan="10">バックホウ(クローラ型) [標準型] 山積0.8m³(平積0.6m³)</td> </tr> <tr> <td>運搬機種・規格</td> <td colspan="10">不整地運搬車 [クローラ型・ダンプ・全旋回式・排出ガス対策型(第2次基準値)10~11t 積]</td> </tr> <tr> <td>運搬距離(m)</td> <td>40以下</td><td>50以下</td><td>70以下</td><td>80以下</td><td>110以下</td><td>150以下</td><td>200以下</td><td>280以下</td><td>440以下</td><td>800以下</td> </tr> <tr> <td>入力番号</td> <td>①</td><td>②</td><td>③</td><td>④</td><td>⑤</td><td>⑥</td><td>⑦</td><td>⑧</td><td>⑨</td><td>⑩</td> </tr> </table> <p>(注) 運搬距離は片道であり、往路と復路が異なるときは平均値とする。</p> <p>II-1-⑥-4</p>		施工歩掛コード	WB211810	施工単位	m ³	施工区分	入 力 条 件			各 種	J 1	J 2	J 3	施工数量	積込機種・規格	運搬距離		①5,000m ³ 未満 ②5,000m ³ 以上	①バックホウ山積 0.8m ³ (平積0.6m ³) ②バックホウ山積 0.45m ³ (平積0.35m ³)	(表6.1) ~ (表6.4)	積込機種・規格	バックホウ(クローラ型) [標準型] 山積0.8m ³ (平積0.6m ³)										運搬機種・規格	不整地運搬車 [クローラ型・ダンプ・全旋回式・排出ガス対策型(第2次基準値)6~7t 積]										運搬距離(m)	40以下	50以下	60以下	80以下	100以下	130以下	170以下	260以下	380以下	800以下	入力番号	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	積込機種・規格	バックホウ(クローラ型) [標準型] 山積0.45m ³ (平積0.35m ³)										運搬機種・規格	不整地運搬車 [クローラ型・ダンプ・全旋回式・排出ガス対策型(第2次基準値)6~7t 積]										運搬距離(m)	40以下	50以下	60以下	80以下	100以下	130以下	170以下	260以下	380以下	800以下	入力番号	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	積込機種・規格	バックホウ(クローラ型) [標準型] 山積0.8m ³ (平積0.6m ³)										運搬機種・規格	不整地運搬車 [クローラ型・ダンプ・全旋回式・排出ガス対策型(第2次基準値)10~11t 積]										運搬距離(m)	40以下	50以下	70以下	80以下	110以下	150以下	200以下	280以下	440以下	800以下	入力番号	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	<p>現行どおり</p> <p>表6.1 運搬距離</p> <table border="1"> <tr> <td>積込機種・規格</td> <td colspan="10">バックホウ(クローラ型) [標準型] 山積0.8m³(平積0.6m³)</td> </tr> <tr> <td>運搬機種・規格</td> <td colspan="10">不整地運搬車 [クローラ型・ダンプ・全旋回式・排出ガス対策型(第2次基準値2014年規制)6~7t 積]</td> </tr> <tr> <td>運搬距離(m)</td> <td>40以下</td><td>50以下</td><td>60以下</td><td>80以下</td><td>100以下</td><td>130以下</td><td>170以下</td><td>260以下</td><td>380以下</td><td>800以下</td> </tr> <tr> <td>入力番号</td> <td>①</td><td>②</td><td>③</td><td>④</td><td>⑤</td><td>⑥</td><td>⑦</td><td>⑧</td><td>⑨</td><td>⑩</td> </tr> </table> <p>(注) 運搬距離は片道であり、往路と復路が異なるときは平均値とする。</p> <p>表6.2 運搬距離</p> <table border="1"> <tr> <td>積込機種・規格</td> <td colspan="10">バックホウ(クローラ型) [標準型] 山積0.45m³(平積0.35m³)</td> </tr> <tr> <td>運搬機種・規格</td> <td colspan="10">不整地運搬車 [クローラ型・ダンプ・全旋回式・排出ガス対策型(第2次基準値2014年規制)6~7t 積]</td> </tr> <tr> <td>運搬距離(m)</td> <td>40以下</td><td>50以下</td><td>60以下</td><td>80以下</td><td>100以下</td><td>130以下</td><td>170以下</td><td>260以下</td><td>380以下</td><td>800以下</td> </tr> <tr> <td>入力番号</td> <td>①</td><td>②</td><td>③</td><td>④</td><td>⑤</td><td>⑥</td><td>⑦</td><td>⑧</td><td>⑨</td><td>⑩</td> </tr> </table> <p>(注) 運搬距離は片道であり、往路と復路が異なるときは平均値とする。</p> <p>表6.3 運搬距離</p> <table border="1"> <tr> <td>積込機種・規格</td> <td colspan="10">バックホウ(クローラ型) [標準型] 山積0.8m³(平積0.6m³)</td> </tr> <tr> <td>運搬機種・規格</td> <td colspan="10">不整地運搬車 [クローラ型・ダンプ・全旋回式・排出ガス対策型(第2次基準値2014年規制)10~11t 積]</td> </tr> <tr> <td>運搬距離(m)</td> <td>40以下</td><td>50以下</td><td>70以下</td><td>80以下</td><td>110以下</td><td>150以下</td><td>200以下</td><td>280以下</td><td>440以下</td><td>800以下</td> </tr> <tr> <td>入力番号</td> <td>①</td><td>②</td><td>③</td><td>④</td><td>⑤</td><td>⑥</td><td>⑦</td><td>⑧</td><td>⑨</td><td>⑩</td> </tr> </table> <p>(注) 運搬距離は片道であり、往路と復路が異なるときは平均値とする。</p>		積込機種・規格	バックホウ(クローラ型) [標準型] 山積0.8m ³ (平積0.6m ³)										運搬機種・規格	不整地運搬車 [クローラ型・ダンプ・全旋回式・排出ガス対策型(第2次基準値2014年規制)6~7t 積]										運搬距離(m)	40以下	50以下	60以下	80以下	100以下	130以下	170以下	260以下	380以下	800以下	入力番号	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	積込機種・規格	バックホウ(クローラ型) [標準型] 山積0.45m ³ (平積0.35m ³)										運搬機種・規格	不整地運搬車 [クローラ型・ダンプ・全旋回式・排出ガス対策型(第2次基準値2014年規制)6~7t 積]										運搬距離(m)	40以下	50以下	60以下	80以下	100以下	130以下	170以下	260以下	380以下	800以下	入力番号	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	積込機種・規格	バックホウ(クローラ型) [標準型] 山積0.8m ³ (平積0.6m ³)										運搬機種・規格	不整地運搬車 [クローラ型・ダンプ・全旋回式・排出ガス対策型(第2次基準値2014年規制)10~11t 積]										運搬距離(m)	40以下	50以下	70以下	80以下	110以下	150以下	200以下	280以下	440以下	800以下	入力番号	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	備考
施工歩掛コード	WB211810	施工単位	m ³																																																																																																																																																																																																																																																																																												
施工区分	入 力 条 件																																																																																																																																																																																																																																																																																														
各 種	J 1	J 2	J 3																																																																																																																																																																																																																																																																																												
	施工数量	積込機種・規格	運搬距離																																																																																																																																																																																																																																																																																												
	①5,000m ³ 未満 ②5,000m ³ 以上	①バックホウ山積 0.8m ³ (平積0.6m ³) ②バックホウ山積 0.45m ³ (平積0.35m ³)	(表6.1) ~ (表6.4)																																																																																																																																																																																																																																																																																												
積込機種・規格	バックホウ(クローラ型) [標準型] 山積0.8m ³ (平積0.6m ³)																																																																																																																																																																																																																																																																																														
運搬機種・規格	不整地運搬車 [クローラ型・ダンプ・全旋回式・排出ガス対策型(第2次基準値)6~7t 積]																																																																																																																																																																																																																																																																																														
運搬距離(m)	40以下	50以下	60以下	80以下	100以下	130以下	170以下	260以下	380以下	800以下																																																																																																																																																																																																																																																																																					
入力番号	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩																																																																																																																																																																																																																																																																																					
積込機種・規格	バックホウ(クローラ型) [標準型] 山積0.45m ³ (平積0.35m ³)																																																																																																																																																																																																																																																																																														
運搬機種・規格	不整地運搬車 [クローラ型・ダンプ・全旋回式・排出ガス対策型(第2次基準値)6~7t 積]																																																																																																																																																																																																																																																																																														
運搬距離(m)	40以下	50以下	60以下	80以下	100以下	130以下	170以下	260以下	380以下	800以下																																																																																																																																																																																																																																																																																					
入力番号	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩																																																																																																																																																																																																																																																																																					
積込機種・規格	バックホウ(クローラ型) [標準型] 山積0.8m ³ (平積0.6m ³)																																																																																																																																																																																																																																																																																														
運搬機種・規格	不整地運搬車 [クローラ型・ダンプ・全旋回式・排出ガス対策型(第2次基準値)10~11t 積]																																																																																																																																																																																																																																																																																														
運搬距離(m)	40以下	50以下	70以下	80以下	110以下	150以下	200以下	280以下	440以下	800以下																																																																																																																																																																																																																																																																																					
入力番号	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩																																																																																																																																																																																																																																																																																					
積込機種・規格	バックホウ(クローラ型) [標準型] 山積0.8m ³ (平積0.6m ³)																																																																																																																																																																																																																																																																																														
運搬機種・規格	不整地運搬車 [クローラ型・ダンプ・全旋回式・排出ガス対策型(第2次基準値2014年規制)6~7t 積]																																																																																																																																																																																																																																																																																														
運搬距離(m)	40以下	50以下	60以下	80以下	100以下	130以下	170以下	260以下	380以下	800以下																																																																																																																																																																																																																																																																																					
入力番号	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩																																																																																																																																																																																																																																																																																					
積込機種・規格	バックホウ(クローラ型) [標準型] 山積0.45m ³ (平積0.35m ³)																																																																																																																																																																																																																																																																																														
運搬機種・規格	不整地運搬車 [クローラ型・ダンプ・全旋回式・排出ガス対策型(第2次基準値2014年規制)6~7t 積]																																																																																																																																																																																																																																																																																														
運搬距離(m)	40以下	50以下	60以下	80以下	100以下	130以下	170以下	260以下	380以下	800以下																																																																																																																																																																																																																																																																																					
入力番号	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩																																																																																																																																																																																																																																																																																					
積込機種・規格	バックホウ(クローラ型) [標準型] 山積0.8m ³ (平積0.6m ³)																																																																																																																																																																																																																																																																																														
運搬機種・規格	不整地運搬車 [クローラ型・ダンプ・全旋回式・排出ガス対策型(第2次基準値2014年規制)10~11t 積]																																																																																																																																																																																																																																																																																														
運搬距離(m)	40以下	50以下	70以下	80以下	110以下	150以下	200以下	280以下	440以下	800以下																																																																																																																																																																																																																																																																																					
入力番号	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩																																																																																																																																																																																																																																																																																					
積算上の注意事項			(控え頁) 4/5																																																																																																																																																																																																																																																																																												

改正理由	一部改正	改正 — 現行																																																																																										
現 行		改 正																																																																																										
<p style="text-align: center;">表6.4 運搬距離</p> <table border="1"> <tr> <td>積込機械・規格</td> <td colspan="10">バックホウ（クローラ型）〔標準型〕 山積 0.45m³（平積 0.35m³）</td> </tr> <tr> <td>運搬機械・規格</td> <td colspan="10">不整地運搬車〔クローラ型・ダンプ・全旋回式・排出ガス対策型（第2次基準値）10～11t 積〕</td> </tr> <tr> <td>運搬距離(m)</td> <td>40以下</td> <td>50以下</td> <td>70以下</td> <td>80以下</td> <td>110以下</td> <td>150以下</td> <td>200以下</td> <td>280以下</td> <td>440以下</td> <td>800以下</td> </tr> <tr> <td>入力番号</td> <td>①</td> <td>②</td> <td>③</td> <td>④</td> <td>⑤</td> <td>⑥</td> <td>⑦</td> <td>⑧</td> <td>⑨</td> <td>⑩</td> </tr> </table> <p>(注) 運搬距離は片道であり、往路と復路が異なるときは平均値とする。</p>		積込機械・規格	バックホウ（クローラ型）〔標準型〕 山積 0.45m ³ （平積 0.35m ³ ）										運搬機械・規格	不整地運搬車〔クローラ型・ダンプ・全旋回式・排出ガス対策型（第2次基準値）10～11t 積〕										運搬距離(m)	40以下	50以下	70以下	80以下	110以下	150以下	200以下	280以下	440以下	800以下	入力番号	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	<p style="text-align: center;">表6.4 運搬距離</p> <table border="1"> <tr> <td>積込機械・規格</td> <td colspan="10">バックホウ（クローラ型）〔標準型〕 山積 0.45m³（平積 0.35m³）</td> </tr> <tr> <td>運搬機械・規格</td> <td colspan="10">不整地運搬車〔クローラ型・ダンプ・全旋回式・排出ガス対策型（第2次基準値2104年規 制）40～11t 積〕</td> </tr> <tr> <td>運搬距離(m)</td> <td>40以下</td> <td>50以下</td> <td>70以下</td> <td>80以下</td> <td>110以下</td> <td>150以下</td> <td>200以下</td> <td>280以下</td> <td>440以下</td> <td>800以下</td> </tr> <tr> <td>入力番号</td> <td>①</td> <td>②</td> <td>③</td> <td>④</td> <td>⑤</td> <td>⑥</td> <td>⑦</td> <td>⑧</td> <td>⑨</td> <td>⑩</td> </tr> </table> <p>(注) 運搬距離は片道であり、往路と復路が異なるときは平均値とする。</p>		積込機械・規格	バックホウ（クローラ型）〔標準型〕 山積 0.45m ³ （平積 0.35m ³ ）										運搬機械・規格	不整地運搬車〔クローラ型・ダンプ・全旋回式・排出ガス対策型（ 第2次基準値 2104年規 制 ）40～11t 積〕										運搬距離(m)	40以下	50以下	70以下	80以下	110以下	150以下	200以下	280以下	440以下	800以下	入力番号	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	備考
積込機械・規格	バックホウ（クローラ型）〔標準型〕 山積 0.45m ³ （平積 0.35m ³ ）																																																																																											
運搬機械・規格	不整地運搬車〔クローラ型・ダンプ・全旋回式・排出ガス対策型（第2次基準値）10～11t 積〕																																																																																											
運搬距離(m)	40以下	50以下	70以下	80以下	110以下	150以下	200以下	280以下	440以下	800以下																																																																																		
入力番号	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩																																																																																		
積込機械・規格	バックホウ（クローラ型）〔標準型〕 山積 0.45m ³ （平積 0.35m ³ ）																																																																																											
運搬機械・規格	不整地運搬車〔クローラ型・ダンプ・全旋回式・排出ガス対策型（ 第2次基準値 2104年規 制 ）40～11t 積〕																																																																																											
運搬距離(m)	40以下	50以下	70以下	80以下	110以下	150以下	200以下	280以下	440以下	800以下																																																																																		
入力番号	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩																																																																																		
積算上の注意事項		(控え頁) 5/5																																																																																										

改 正 理 由	一 部 改 正	改 正 現 行	備 考
	現 行	改 正	備 考
	<p>5. ICT建設機械経費加算額</p> <p>5-1 ICT建設機械経費賃料加算額 地上の基準局・管理局の賃貸費用は、以下のとおりとする。 (1) ICT建設機械経費賃料加算額(バックホウ (ICT施工対応型)) 13,000円/日</p> <p>6. その他ICT建設機械経費等 ICT建設機械経費等として、以下の各経費を、共通仮設費の技術管理費に計上する。</p> <p>6-1 保守点検 ICT建設機械の保守点検に要する費用は、次式により計上するものとする。 (1) 法面整形 (ICT)</p> $\text{保守点検費} = \text{土木一般世話役(円)} \times 0.05(\text{人/日}) \times \frac{\text{施工数量(m}^2\text{)}}{\text{作業日当り標準作業量 (m}^2\text{/日)}}$ <p>(注) 作業日当り標準作業量は「第1編第14章その他④作業日当り標準作業量」による。</p> <p>6-2 システム初期費 ICT施工用機器の賃貸業者が行う施工業者への取扱説明に要する費用、システムの初期費用等、貸出しに要する全ての費用は、以下のとおりとする。 (1) 法面整形 (ICT) 対象機械：バックホウ 598,000円/式</p> <p>6-3 3次元起工測量・3次元設計データの作成費用 3次元起工測量・3次元設計データの作成を必要とする場合は、共通仮設費の技術管理費に計上するものとし、必要額を適正に積上げるものとする。</p> <p>6-4 3次元出来形管理・3次元データ納品の費用、外注経費等の費用 3次元座標値を面的に取得する機器を用いた出来形管理及び3次元データ納品を行う場合における経費の計上方法については、共通仮設費率、現場管理費率に以下の補正係数を乗じるものとする。 ・共通仮設費率補正係数 : 1.2 ・現場管理費率補正係数 : 1.1 ※小数点第3位四捨五入2位止め</p> <p>なお、法面整形工 (ICT) において、経費の計上が適用となる出来形管理は、以下の(1)～(5)又は完成検査直前の工事竣工段階の地形について面管理に準じた出来形計測とする。なお、その他の出来形管理の経費は、共通仮設費及び現場管理費率に含まれる。</p> <p>(1) 空中写真測量(無人航空機)を用いた出来形管理 (2) 地上型レーザーキャナーを用いた出来形管理 (3) 無人航空機搭載型レーザーキャナーを用いた出来形管理 (4) 地上移動体搭載型レーザーキャナーを用いた出来形管理 (5) 上記(1)～(4)に類似する、その他の3次元計測技術を用いた出来形管理</p> <p style="text-align: center;">II-2-①-9</p>	<p>現行どおり</p>	<p style="text-align: center;">記載の変更</p>
積算上の注意事項			(控え頁) 1/1

改 正 理 由	廃止	改 正 現 行	備 考																																															
	<p>現 行</p> <p>①-5 法面施肥工</p> <p>1. 適 用 範 囲 本資料は、道路法面における法面施肥作業で1㎡当りの吹付肥料が90～120gのもので、法勾配1割以上、平均法長50m以下に適用する。</p> <p>2. 機 種 の 選 定 機械・規格は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表2.1 機種を選定</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> <th>摘 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>種 子 吹 付 機</td> <td>車載式(種子専用) タンク容量2.5 m³ 搭載トラック3t車</td> <td>台</td> <td>1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>ト ラ ッ ク</td> <td>普通型4～4.5t積</td> <td>〃</td> <td>1</td> <td>吹付機搭載用</td> </tr> </tbody> </table> <p>3. 施 工 歩 掛 法面施肥工の歩掛は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表3.1 法面施肥工歩掛 (1,000㎡当り)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">名 称</th> <th rowspan="2">規 格</th> <th rowspan="2">単 位</th> <th colspan="2">数 量</th> </tr> <tr> <th>平均法長 20m以下</th> <th>平均法長 20mを超える</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>土 木 一 般 世 話 役</td> <td></td> <td>人</td> <td>0.14</td> <td>0.16</td> </tr> <tr> <td>普 通 作 業 員</td> <td></td> <td>〃</td> <td>0.28</td> <td>0.32</td> </tr> <tr> <td>種 子 吹 付 機 運 転</td> <td>車載式(種子専用) タンク容量2.5 m³ 搭載トラック3t車</td> <td>h</td> <td>1.2</td> <td>1.5</td> </tr> <tr> <td>ト ラ ッ ク 運 転</td> <td>普通型4～4.5t積</td> <td>〃</td> <td>1.2</td> <td>1.5</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費 率</td> <td></td> <td>%</td> <td colspan="2">2</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 諸雑費は、給水用ポンプの損料等の費用であり労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する。 2. 1日当り作業量は、平均法長20m以下の場合、5,600㎡/日、平均法長20mを超える場合、4,500㎡/日を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">II-2-①-28</p>	機 械 名	規 格	単 位	数 量	摘 要	種 子 吹 付 機	車載式(種子専用) タンク容量2.5 m ³ 搭載トラック3t車	台	1		ト ラ ッ ク	普通型4～4.5t積	〃	1	吹付機搭載用	名 称	規 格	単 位	数 量		平均法長 20m以下	平均法長 20mを超える	土 木 一 般 世 話 役		人	0.14	0.16	普 通 作 業 員		〃	0.28	0.32	種 子 吹 付 機 運 転	車載式(種子専用) タンク容量2.5 m ³ 搭載トラック3t車	h	1.2	1.5	ト ラ ッ ク 運 転	普通型4～4.5t積	〃	1.2	1.5	諸 雑 費 率		%	2		削除	歩掛の廃止
機 械 名	規 格	単 位	数 量	摘 要																																														
種 子 吹 付 機	車載式(種子専用) タンク容量2.5 m ³ 搭載トラック3t車	台	1																																															
ト ラ ッ ク	普通型4～4.5t積	〃	1	吹付機搭載用																																														
名 称	規 格	単 位	数 量																																															
			平均法長 20m以下	平均法長 20mを超える																																														
土 木 一 般 世 話 役		人	0.14	0.16																																														
普 通 作 業 員		〃	0.28	0.32																																														
種 子 吹 付 機 運 転	車載式(種子専用) タンク容量2.5 m ³ 搭載トラック3t車	h	1.2	1.5																																														
ト ラ ッ ク 運 転	普通型4～4.5t積	〃	1.2	1.5																																														
諸 雑 費 率		%	2																																															
積算上の注意事項			(控え頁) 1/2																																															

改正理由	廃止	改正 現行																																																																
現 行		改 正																																																																
<p>4. 単 価 表</p> <p>(1) 法面施肥工 1,000 m²当り単価表</p> <table border="1"> <tr> <td colspan="2"></td> <td>施工歩掛コード</td> <td>WB220510</td> </tr> <tr> <th>名 称</th> <th>規 格</th> <th>単 位</th> <th>数 量</th> </tr> <tr> <td>土木一般世話役</td> <td></td> <td>人</td> <td>表 3.1</td> </tr> <tr> <td>普通作業員</td> <td></td> <td>人</td> <td>〃</td> </tr> <tr> <td>肥料</td> <td></td> <td>kg</td> <td></td> </tr> <tr> <td>種子吹付機運転</td> <td>車載式(種子専用) タンク容量2.5 m³ 搭載トラック3t車</td> <td>h</td> <td>表 3.1 機械損料</td> </tr> <tr> <td>トラック運転</td> <td>普通型 4~4.5t 積</td> <td>人</td> <td>表 3.1 機械損料</td> </tr> <tr> <td>諸 雑 費</td> <td></td> <td>式</td> <td>1 表 3.1</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p>(2) 機械運転単価表</p> <table border="1"> <tr> <th>機 械 名</th> <th>規 格</th> <th>適 用 単 価 表</th> <th>指 定 事 項</th> </tr> <tr> <td>種 子 吹 付 機</td> <td>車載式(種子専用) タンク容量2.5 m³ 搭載トラック3t車</td> <td>機-13</td> <td></td> </tr> <tr> <td>ト ラ ッ ク</td> <td>普通型 4~4.5t 積</td> <td>機-6</td> <td></td> </tr> </table> <p>→ 削除</p> <p>5. 施工単価入力基準表</p> <p>(1) 法面施肥工</p> <table border="1"> <tr> <td>施工歩掛コード</td> <td>WB220510</td> <td>施工単位</td> <td>m²</td> </tr> <tr> <td>施 工 区 分</td> <td colspan="3">入 力 条 件</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">各 種</td> <td>J 1</td> <td colspan="2">J 2</td> </tr> <tr> <td>施工区分 ①平均法長 20m 以下 ②平均法長 20m を超える</td> <td colspan="2">肥料の使用量 (kg/1,000m²) (実数入力)</td> </tr> </table> <p>(注) 肥料単価 (Y-1512000) [円/kg] を単価登録すること。</p>				施工歩掛コード	WB220510	名 称	規 格	単 位	数 量	土木一般世話役		人	表 3.1	普通作業員		人	〃	肥料		kg		種子吹付機運転	車載式(種子専用) タンク容量2.5 m ³ 搭載トラック3t車	h	表 3.1 機械損料	トラック運転	普通型 4~4.5t 積	人	表 3.1 機械損料	諸 雑 費		式	1 表 3.1	計				機 械 名	規 格	適 用 単 価 表	指 定 事 項	種 子 吹 付 機	車載式(種子専用) タンク容量2.5 m ³ 搭載トラック3t車	機-13		ト ラ ッ ク	普通型 4~4.5t 積	機-6		施工歩掛コード	WB220510	施工単位	m ²	施 工 区 分	入 力 条 件			各 種	J 1	J 2		施工区分 ①平均法長 20m 以下 ②平均法長 20m を超える	肥料の使用量 (kg/1,000m ²) (実数入力)		備 考	
		施工歩掛コード	WB220510																																																															
名 称	規 格	単 位	数 量																																																															
土木一般世話役		人	表 3.1																																																															
普通作業員		人	〃																																																															
肥料		kg																																																																
種子吹付機運転	車載式(種子専用) タンク容量2.5 m ³ 搭載トラック3t車	h	表 3.1 機械損料																																																															
トラック運転	普通型 4~4.5t 積	人	表 3.1 機械損料																																																															
諸 雑 費		式	1 表 3.1																																																															
計																																																																		
機 械 名	規 格	適 用 単 価 表	指 定 事 項																																																															
種 子 吹 付 機	車載式(種子専用) タンク容量2.5 m ³ 搭載トラック3t車	機-13																																																																
ト ラ ッ ク	普通型 4~4.5t 積	機-6																																																																
施工歩掛コード	WB220510	施工単位	m ²																																																															
施 工 区 分	入 力 条 件																																																																	
各 種	J 1	J 2																																																																
	施工区分 ①平均法長 20m 以下 ②平均法長 20m を超える	肥料の使用量 (kg/1,000m ²) (実数入力)																																																																
積算上の注意事項		(控え頁) 2/2																																																																

歩掛の廃止

改正理由	一部改正	改正 現行	備考																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
	現 行	改 正	備 考																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
	<p>(2) 代表機材規格 下表機材は、当該施工パッケージで使用されている機材の代表的な規格である。</p> <p style="text-align: center;">表4.2 吹付法面取壊し 代表機材規格一覧</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>集積積込の有無</th> <th>工法区分</th> <th>項目</th> <th>代表機材規格</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td rowspan="14">有り</td><td rowspan="7">人力施工</td><td rowspan="3">機械</td><td>K1</td><td>バックホウ（クローラ型）〔標準型・超低騒音型・排出ガス対策型（第3次基準値）〕 山積 0.5m³（平積 0.4m³）</td><td>賃料</td></tr> <tr><td>K2</td><td>—</td><td>—</td></tr> <tr><td>K3</td><td>—</td><td>—</td></tr> <tr><td rowspan="4">労務</td><td>R1</td><td>法面工</td><td>—</td><td>—</td></tr> <tr><td>R2</td><td>普通作業員</td><td>—</td><td>—</td></tr> <tr><td>R3</td><td>土木一般世話役</td><td>—</td><td>—</td></tr> <tr><td>R4</td><td>運転手（特殊）</td><td>—</td><td>—</td></tr> <tr><td rowspan="3">材料</td><td>Z1</td><td>軽油 1.2号 バトロール給油</td><td>—</td><td>—</td></tr> <tr><td>Z2</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td></tr> <tr><td>Z3</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td></tr> <tr><td>S</td><td>市場単価</td><td>—</td><td>—</td></tr> <tr><td rowspan="14">無し</td><td rowspan="7">機械施工</td><td rowspan="3">機械</td><td>K1</td><td>バックホウ（クローラ型）〔標準型・超低騒音型・排出ガス対策型（第3次基準値）〕 山積 0.5m³（平積 0.4m³）</td><td>賃料</td></tr> <tr><td>K2</td><td>—</td><td>—</td></tr> <tr><td>K3</td><td>—</td><td>—</td></tr> <tr><td rowspan="4">労務</td><td>R1</td><td>運転手（特殊）</td><td>—</td><td>—</td></tr> <tr><td>R2</td><td>普通作業員</td><td>—</td><td>—</td></tr> <tr><td>R3</td><td>土木一般世話役</td><td>—</td><td>—</td></tr> <tr><td>R4</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td></tr> <tr><td rowspan="3">材料</td><td>Z1</td><td>軽油 1.2号 バトロール給油</td><td>—</td><td>—</td></tr> <tr><td>Z2</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td></tr> <tr><td>Z3</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td></tr> <tr><td>S</td><td>市場単価</td><td>—</td><td>—</td></tr> <tr><td rowspan="7">人力施工</td><td rowspan="3">機械</td><td>K1</td><td>—</td><td>—</td></tr> <tr><td>K2</td><td>—</td><td>—</td></tr> <tr><td>K3</td><td>—</td><td>—</td></tr> <tr><td rowspan="4">労務</td><td>R1</td><td>法面工</td><td>—</td><td>—</td></tr> <tr><td>R2</td><td>普通作業員</td><td>—</td><td>—</td></tr> <tr><td>R3</td><td>土木一般世話役</td><td>—</td><td>—</td></tr> <tr><td>R4</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td></tr> <tr><td rowspan="3">材料</td><td>Z1</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td></tr> <tr><td>Z2</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td></tr> <tr><td>Z3</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td></tr> <tr><td>S</td><td>市場単価</td><td>—</td><td>—</td></tr> <tr><td rowspan="14">無し</td><td rowspan="7">機械施工</td><td rowspan="3">機械</td><td>K1</td><td>バックホウ（クローラ型）〔標準型・超低騒音型・排出ガス対策型（第3次基準値）〕 山積 0.5m³（平積 0.4m³）</td><td>賃料</td></tr> <tr><td>K2</td><td>—</td><td>—</td></tr> <tr><td>K3</td><td>—</td><td>—</td></tr> <tr><td rowspan="4">労務</td><td>R1</td><td>運転手（特殊）</td><td>—</td><td>—</td></tr> <tr><td>R2</td><td>土木一般世話役</td><td>—</td><td>—</td></tr> <tr><td>R3</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td></tr> <tr><td>R4</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td></tr> <tr><td rowspan="3">材料</td><td>Z1</td><td>軽油 1.2号 バトロール給油</td><td>—</td><td>—</td></tr> <tr><td>Z2</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td></tr> <tr><td>Z3</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td></tr> <tr><td>S</td><td>市場単価</td><td>—</td><td>—</td></tr> </tbody> </table>	集積積込の有無	工法区分	項目	代表機材規格	備考	有り	人力施工	機械	K1	バックホウ（クローラ型）〔標準型・超低騒音型・排出ガス対策型（第3次基準値）〕 山積 0.5m ³ （平積 0.4m ³ ）	賃料	K2	—	—	K3	—	—	労務	R1	法面工	—	—	R2	普通作業員	—	—	R3	土木一般世話役	—	—	R4	運転手（特殊）	—	—	材料	Z1	軽油 1.2号 バトロール給油	—	—	Z2	—	—	—	Z3	—	—	—	S	市場単価	—	—	無し	機械施工	機械	K1	バックホウ（クローラ型）〔標準型・超低騒音型・排出ガス対策型（第3次基準値）〕 山積 0.5m ³ （平積 0.4m ³ ）	賃料	K2	—	—	K3	—	—	労務	R1	運転手（特殊）	—	—	R2	普通作業員	—	—	R3	土木一般世話役	—	—	R4	—	—	—	材料	Z1	軽油 1.2号 バトロール給油	—	—	Z2	—	—	—	Z3	—	—	—	S	市場単価	—	—	人力施工	機械	K1	—	—	K2	—	—	K3	—	—	労務	R1	法面工	—	—	R2	普通作業員	—	—	R3	土木一般世話役	—	—	R4	—	—	—	材料	Z1	—	—	—	Z2	—	—	—	Z3	—	—	—	S	市場単価	—	—	無し	機械施工	機械	K1	バックホウ（クローラ型）〔標準型・超低騒音型・排出ガス対策型（第3次基準値）〕 山積 0.5m ³ （平積 0.4m ³ ）	賃料	K2	—	—	K3	—	—	労務	R1	運転手（特殊）	—	—	R2	土木一般世話役	—	—	R3	—	—	—	R4	—	—	—	材料	Z1	軽油 1.2号 バトロール給油	—	—	Z2	—	—	—	Z3	—	—	—	S	市場単価	—	—	→	<p>(2) 代表機材規格 下表機材は、当該施工パッケージで使用されている機材の代表的な規格である。</p> <p style="text-align: center;">表4.2 吹付法面取壊し 代表機材規格一覧</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>集積積込の有無</th> <th>工法区分</th> <th>項目</th> <th>代表機材規格</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td rowspan="14">有り</td><td rowspan="7">人力施工</td><td rowspan="3">機械</td><td>K1</td><td>バックホウ（クローラ型）〔標準型・超低騒音型・排出ガス対策型（第3次基準値）〕 山積 0.5m³（平積 0.4m³）</td><td>賃料</td></tr> <tr><td>K2</td><td>—</td><td>—</td></tr> <tr><td>K3</td><td>—</td><td>—</td></tr> <tr><td rowspan="4">労務</td><td>R1</td><td>法面工</td><td>—</td><td>—</td></tr> <tr><td>R2</td><td>普通作業員</td><td>—</td><td>—</td></tr> <tr><td>R3</td><td>土木一般世話役</td><td>—</td><td>—</td></tr> <tr><td>R4</td><td>運転手（特殊）</td><td>—</td><td>—</td></tr> <tr><td rowspan="3">材料</td><td>Z1</td><td>軽油 1.2号 バトロール給油</td><td>—</td><td>—</td></tr> <tr><td>Z2</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td></tr> <tr><td>Z3</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td></tr> <tr><td>S</td><td>市場単価</td><td>—</td><td>—</td></tr> <tr><td rowspan="14">無し</td><td rowspan="7">機械施工</td><td rowspan="3">機械</td><td>K1</td><td>バックホウ（クローラ型）〔標準型・超低騒音型・排出ガス対策型（第3次基準値）〕 山積 0.5m³（平積 0.4m³）</td><td>賃料</td></tr> <tr><td>K2</td><td>—</td><td>—</td></tr> <tr><td>K3</td><td>—</td><td>—</td></tr> <tr><td rowspan="4">労務</td><td>R1</td><td>運転手（特殊）</td><td>—</td><td>—</td></tr> <tr><td>R2</td><td>普通作業員</td><td>—</td><td>—</td></tr> <tr><td>R3</td><td>土木一般世話役</td><td>—</td><td>—</td></tr> <tr><td>R4</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td></tr> <tr><td rowspan="3">材料</td><td>Z1</td><td>軽油 1.2号 バトロール給油</td><td>—</td><td>—</td></tr> <tr><td>Z2</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td></tr> <tr><td>Z3</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td></tr> <tr><td>S</td><td>市場単価</td><td>—</td><td>—</td></tr> <tr><td rowspan="7">人力施工</td><td rowspan="3">機械</td><td>K1</td><td>—</td><td>—</td></tr> <tr><td>K2</td><td>—</td><td>—</td></tr> <tr><td>K3</td><td>—</td><td>—</td></tr> <tr><td rowspan="4">労務</td><td>R1</td><td>法面工</td><td>—</td><td>—</td></tr> <tr><td>R2</td><td>普通作業員 土木一般世話役</td><td>—</td><td>—</td></tr> <tr><td>R3</td><td>土木一般世話役 普通作業員</td><td>—</td><td>—</td></tr> <tr><td>R4</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td></tr> <tr><td rowspan="3">材料</td><td>Z1</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td></tr> <tr><td>Z2</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td></tr> <tr><td>Z3</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td></tr> <tr><td>S</td><td>市場単価</td><td>—</td><td>—</td></tr> <tr><td rowspan="14">無し</td><td rowspan="7">機械施工</td><td rowspan="3">機械</td><td>K1</td><td>バックホウ（クローラ型）〔標準型・超低騒音型・排出ガス対策型（第3次基準値）〕 山積 0.5m³（平積 0.4m³）</td><td>賃料</td></tr> <tr><td>K2</td><td>—</td><td>—</td></tr> <tr><td>K3</td><td>—</td><td>—</td></tr> <tr><td rowspan="4">労務</td><td>R1</td><td>運転手（特殊）</td><td>—</td><td>—</td></tr> <tr><td>R2</td><td>土木一般世話役</td><td>—</td><td>—</td></tr> <tr><td>R3</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td></tr> <tr><td>R4</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td></tr> <tr><td rowspan="3">材料</td><td>Z1</td><td>軽油 1.2号 バトロール給油</td><td>—</td><td>—</td></tr> <tr><td>Z2</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td></tr> <tr><td>Z3</td><td>—</td><td>—</td><td>—</td></tr> <tr><td>S</td><td>市場単価</td><td>—</td><td>—</td></tr> </tbody> </table>	集積積込の有無	工法区分	項目	代表機材規格	備考	有り	人力施工	機械	K1	バックホウ（クローラ型）〔標準型・超低騒音型・排出ガス対策型（第3次基準値）〕 山積 0.5m ³ （平積 0.4m ³ ）	賃料	K2	—	—	K3	—	—	労務	R1	法面工	—	—	R2	普通作業員	—	—	R3	土木一般世話役	—	—	R4	運転手（特殊）	—	—	材料	Z1	軽油 1.2号 バトロール給油	—	—	Z2	—	—	—	Z3	—	—	—	S	市場単価	—	—	無し	機械施工	機械	K1	バックホウ（クローラ型）〔標準型・超低騒音型・排出ガス対策型（第3次基準値）〕 山積 0.5m ³ （平積 0.4m ³ ）	賃料	K2	—	—	K3	—	—	労務	R1	運転手（特殊）	—	—	R2	普通作業員	—	—	R3	土木一般世話役	—	—	R4	—	—	—	材料	Z1	軽油 1.2号 バトロール給油	—	—	Z2	—	—	—	Z3	—	—	—	S	市場単価	—	—	人力施工	機械	K1	—	—	K2	—	—	K3	—	—	労務	R1	法面工	—	—	R2	普通作業員 土木一般世話役	—	—	R3	土木一般世話役 普通作業員	—	—	R4	—	—	—	材料	Z1	—	—	—	Z2	—	—	—	Z3	—	—	—	S	市場単価	—	—	無し	機械施工	機械	K1	バックホウ（クローラ型）〔標準型・超低騒音型・排出ガス対策型（第3次基準値）〕 山積 0.5m ³ （平積 0.4m ³ ）	賃料	K2	—	—	K3	—	—	労務	R1	運転手（特殊）	—	—	R2	土木一般世話役	—	—	R3	—	—	—	R4	—	—	—	材料	Z1	軽油 1.2号 バトロール給油	—	—	Z2	—	—	—	Z3	—	—	—	S	市場単価	—	—
集積積込の有無	工法区分	項目	代表機材規格	備考																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
有り	人力施工	機械	K1	バックホウ（クローラ型）〔標準型・超低騒音型・排出ガス対策型（第3次基準値）〕 山積 0.5m ³ （平積 0.4m ³ ）	賃料																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
			K2	—	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
			K3	—	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
		労務	R1	法面工	—	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
			R2	普通作業員	—	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
			R3	土木一般世話役	—	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
			R4	運転手（特殊）	—	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
	材料	Z1	軽油 1.2号 バトロール給油	—	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
		Z2	—	—	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
		Z3	—	—	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
	S	市場単価	—	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
	無し	機械施工	機械	K1	バックホウ（クローラ型）〔標準型・超低騒音型・排出ガス対策型（第3次基準値）〕 山積 0.5m ³ （平積 0.4m ³ ）	賃料																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
				K2	—	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
				K3	—	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
労務			R1	運転手（特殊）	—	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
			R2	普通作業員	—	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
			R3	土木一般世話役	—	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
			R4	—	—	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
材料		Z1	軽油 1.2号 バトロール給油	—	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
		Z2	—	—	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
		Z3	—	—	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
S		市場単価	—	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
人力施工		機械	K1	—	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
			K2	—	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
			K3	—	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
	労務	R1	法面工	—	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
		R2	普通作業員	—	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
		R3	土木一般世話役	—	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
		R4	—	—	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
材料	Z1	—	—	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
	Z2	—	—	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
	Z3	—	—	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
S	市場単価	—	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
無し	機械施工	機械	K1	バックホウ（クローラ型）〔標準型・超低騒音型・排出ガス対策型（第3次基準値）〕 山積 0.5m ³ （平積 0.4m ³ ）	賃料																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
			K2	—	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
			K3	—	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
		労務	R1	運転手（特殊）	—	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
			R2	土木一般世話役	—	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
			R3	—	—	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
			R4	—	—	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
	材料	Z1	軽油 1.2号 バトロール給油	—	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
		Z2	—	—	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
		Z3	—	—	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
	S	市場単価	—	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
	集積積込の有無	工法区分	項目	代表機材規格	備考																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
	有り	人力施工	機械	K1	バックホウ（クローラ型）〔標準型・超低騒音型・排出ガス対策型（第3次基準値）〕 山積 0.5m ³ （平積 0.4m ³ ）	賃料																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
				K2	—	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
K3				—	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
労務			R1	法面工	—	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
			R2	普通作業員	—	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
			R3	土木一般世話役	—	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
			R4	運転手（特殊）	—	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
材料		Z1	軽油 1.2号 バトロール給油	—	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
		Z2	—	—	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
		Z3	—	—	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
S		市場単価	—	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
無し		機械施工	機械	K1	バックホウ（クローラ型）〔標準型・超低騒音型・排出ガス対策型（第3次基準値）〕 山積 0.5m ³ （平積 0.4m ³ ）	賃料																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
				K2	—	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
				K3	—	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
	労務		R1	運転手（特殊）	—	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
			R2	普通作業員	—	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
			R3	土木一般世話役	—	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
			R4	—	—	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
	材料	Z1	軽油 1.2号 バトロール給油	—	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
		Z2	—	—	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
		Z3	—	—	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
	S	市場単価	—	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
	人力施工	機械	K1	—	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
			K2	—	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
			K3	—	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
労務		R1	法面工	—	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
		R2	普通作業員 土木一般世話役	—	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
		R3	土木一般世話役 普通作業員	—	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
		R4	—	—	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
材料	Z1	—	—	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
	Z2	—	—	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
	Z3	—	—	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
S	市場単価	—	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
無し	機械施工	機械	K1	バックホウ（クローラ型）〔標準型・超低騒音型・排出ガス対策型（第3次基準値）〕 山積 0.5m ³ （平積 0.4m ³ ）	賃料																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
			K2	—	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
			K3	—	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
		労務	R1	運転手（特殊）	—	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
			R2	土木一般世話役	—	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
			R3	—	—	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
			R4	—	—	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
	材料	Z1	軽油 1.2号 バトロール給油	—	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
		Z2	—	—	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
		Z3	—	—	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
	S	市場単価	—	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
	積算上の注意事項			記載の変更																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
		II-2-①-33		(控え頁)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
				1 / 1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																							

改正理由	一部改正	改正 現行	備考																																																								
	現 行	改 正																																																									
	<p>3. 施工パッケージ</p> <p>3-1 削孔工 「第II編第2章③アンカー工（ロータリーパーカッション式）」の削孔（アンカー）による。</p> <p>3-2 アンカー鋼材加工・組立・挿入・緊張・定着・頭部処理（アンカー） 「第II編第2章③アンカー工（ロータリーパーカッション式）」のアンカー鋼材加工・組立・挿入・緊張・定着・頭部処理（アンカー）による。</p> <p>3-3 グラウト注入打設工 「第II編第2章③アンカー工（ロータリーパーカッション式）」のグラウト注入（アンカー）による。</p> <p>3-4 プレキャストコンクリート板 (1) 条件区分 条件区分は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表3.1 プレキャストコンクリート板 積算条件区分一覧 (積算単位：枚)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>フレームタイプ</th> <th>1列当り平均据付枚数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">クロスタイプ</td> <td>20枚未満</td> </tr> <tr> <td>20枚以上30枚未満</td> </tr> <tr> <td>30枚以上</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">セミスクエアタイプ・スクエアタイプ</td> <td>20枚未満</td> </tr> <tr> <td>20枚以上30枚未満</td> </tr> <tr> <td>30枚以上</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 上表は、プレキャストコンクリート板の設置の他、その施工に必要な全ての機械・労務・材料費（損料等を含む）を含む。ただし、プレキャストコンクリート板（材料費）は含まない。 2. プレキャストコンクリート板の材料費は別途計上する。 3. 1列当り平均据付枚数は、次式により求める。 1列当り平均据付枚数＝総据付枚数÷施工列数 4. 1列当り平均据付枚数は、1工事単位とする。</p> <p>(2) 代表機材規格 下表機材は、当該施工パッケージで使用されている機材の代表的な規格である。</p> <p style="text-align: center;">表3.2 プレキャストコンクリート板 代表機材規格一覧</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>代表機材規格</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">機械</td> <td>K1</td> <td>ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第1次基準値)〕25t吊</td> <td>賃料</td> </tr> <tr> <td>K2</td> <td>—</td> <td></td> </tr> <tr> <td>K3</td> <td>—</td> <td></td> </tr> <tr> <td>K4</td> <td>—</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="4">労務</td> <td>R1</td> <td>普通作業員</td> <td></td> </tr> <tr> <td>R2</td> <td>ブロック工</td> <td></td> </tr> <tr> <td>R3</td> <td>土木一般世話役</td> <td></td> </tr> <tr> <td>R4</td> <td>—</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="4">材料</td> <td>Z1</td> <td>—</td> <td></td> </tr> <tr> <td>Z2</td> <td>—</td> <td></td> </tr> <tr> <td>Z3</td> <td>—</td> <td></td> </tr> <tr> <td>Z4</td> <td>—</td> <td></td> </tr> <tr> <td>市場単価</td> <td>S</td> <td>—</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	フレームタイプ	1列当り平均据付枚数	クロスタイプ	20枚未満	20枚以上30枚未満	30枚以上	セミスクエアタイプ・スクエアタイプ	20枚未満	20枚以上30枚未満	30枚以上	項目	代表機材規格	備考	機械	K1	ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第1次基準値)〕25t吊	賃料	K2	—		K3	—		K4	—		労務	R1	普通作業員		R2	ブロック工		R3	土木一般世話役		R4	—		材料	Z1	—		Z2	—		Z3	—		Z4	—		市場単価	S	—		<p>現行どおり</p>	
フレームタイプ	1列当り平均据付枚数																																																										
クロスタイプ	20枚未満																																																										
	20枚以上30枚未満																																																										
	30枚以上																																																										
セミスクエアタイプ・スクエアタイプ	20枚未満																																																										
	20枚以上30枚未満																																																										
	30枚以上																																																										
項目	代表機材規格	備考																																																									
機械	K1	ラフテレーンクレーン〔油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第1次基準値)〕25t吊	賃料																																																								
	K2	—																																																									
	K3	—																																																									
	K4	—																																																									
労務	R1	普通作業員																																																									
	R2	ブロック工																																																									
	R3	土木一般世話役																																																									
	R4	—																																																									
材料	Z1	—																																																									
	Z2	—																																																									
	Z3	—																																																									
	Z4	—																																																									
市場単価	S	—																																																									
			記載の変更																																																								
積算上の注意事項			(控え頁) 1/1																																																								

改正理由	一部改正	改正 現行	備考																																																								
	現 行	改 正																																																									
	<p>3. 施工パッケージ 3-1 基礎砕石 (1) 条件区分 条件区分は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表3.1 基礎砕石 積算条件区分一覧 (積算単位：m²)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>砕石の厚さ</th> <th>砕石の種類</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>7.5cm以下</td><td rowspan="7" style="text-align: center;">(表3.2)</td></tr> <tr><td>7.5cmを超え12.5cm以下</td></tr> <tr><td>12.5cmを超え17.5cm以下</td></tr> <tr><td>17.5cmを超え20.0cm以下</td></tr> <tr><td>20.0cmを超え22.5cm以下</td></tr> <tr><td>22.5cmを超え27.5cm以下</td></tr> <tr><td>27.5cmを超え30.0cm以下</td></tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 上表は基礎砕石工における材料の投入、敷均し、締固め及び現場内小運搬等、その施工に必要な全ての機械・労務・材料費(損料等を含む)を含む。 2. 砕石の材料ロスを含む。(標準ロス率は、+0.20) 3. 基礎砕石の敷均し厚は30cmを上限とする。</p> <p style="text-align: center;">表3.2 砕石の種類</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>積算条件</th> <th>区分</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td rowspan="12" style="text-align: center;">砕石の種類</td><td>クラッシュヤラン 40~0</td></tr> <tr><td>クラッシュヤラン 30~0</td></tr> <tr><td>クラッシュヤラン 20~0</td></tr> <tr><td>高炉スラグ CS-40</td></tr> <tr><td>高炉スラグ MS-25</td></tr> <tr><td>高炉スラグ HBS-25</td></tr> <tr><td>クラッシュヤラン 80~0</td></tr> <tr><td>再生クラッシュヤラン 40~0</td></tr> <tr><td>再生クラッシュヤラン 80~0</td></tr> <tr><td>砕石(各種)</td></tr> <tr><td></td></tr> <tr><td></td></tr> </tbody> </table> <p>(2) 代表機材規格 下表機材は、当該施工パッケージで使用されている機材の代表的な規格である。</p> <p style="text-align: center;">表3.3 基礎砕石 代表機材規格一覧</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>代表機材規格</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td rowspan="3">機械</td><td>K1 バックホウ(クローラ型) [標準型・排出ガス対策型(2011年規制)] 山積 0.8m³ (平積 0.6m³)</td><td>賃料</td></tr> <tr><td>K2 -</td><td></td></tr> <tr><td>K3 -</td><td></td></tr> <tr><td rowspan="4">労務</td><td>R1 普通作業員</td><td></td></tr> <tr><td>R2 特殊作業員</td><td></td></tr> <tr><td>R3 土木一般世話役</td><td></td></tr> <tr><td>R4 運転手(特殊)</td><td></td></tr> <tr><td rowspan="4">材料</td><td>Z1 再生クラッシュヤラン RC-40</td><td></td></tr> <tr><td>Z2 軽油 1.2号 バトルール給油</td><td></td></tr> <tr><td>Z3 -</td><td></td></tr> <tr><td>Z4 -</td><td></td></tr> <tr><td>市場単価</td><td>S -</td><td></td></tr> </tbody> </table>	砕石の厚さ	砕石の種類	7.5cm以下	(表3.2)	7.5cmを超え12.5cm以下	12.5cmを超え17.5cm以下	17.5cmを超え20.0cm以下	20.0cmを超え22.5cm以下	22.5cmを超え27.5cm以下	27.5cmを超え30.0cm以下	積算条件	区分	砕石の種類	クラッシュヤラン 40~0	クラッシュヤラン 30~0	クラッシュヤラン 20~0	高炉スラグ CS-40	高炉スラグ MS-25	高炉スラグ HBS-25	クラッシュヤラン 80~0	再生クラッシュヤラン 40~0	再生クラッシュヤラン 80~0	砕石(各種)			項目	代表機材規格	備考	機械	K1 バックホウ(クローラ型) [標準型・排出ガス対策型(2011年規制)] 山積 0.8m ³ (平積 0.6m ³)	賃料	K2 -		K3 -		労務	R1 普通作業員		R2 特殊作業員		R3 土木一般世話役		R4 運転手(特殊)		材料	Z1 再生クラッシュヤラン RC-40		Z2 軽油 1.2号 バトルール給油		Z3 -		Z4 -		市場単価	S -		<p>現行どおり</p>	<p>記載の変更</p>
砕石の厚さ	砕石の種類																																																										
7.5cm以下	(表3.2)																																																										
7.5cmを超え12.5cm以下																																																											
12.5cmを超え17.5cm以下																																																											
17.5cmを超え20.0cm以下																																																											
20.0cmを超え22.5cm以下																																																											
22.5cmを超え27.5cm以下																																																											
27.5cmを超え30.0cm以下																																																											
積算条件	区分																																																										
砕石の種類	クラッシュヤラン 40~0																																																										
	クラッシュヤラン 30~0																																																										
	クラッシュヤラン 20~0																																																										
	高炉スラグ CS-40																																																										
	高炉スラグ MS-25																																																										
	高炉スラグ HBS-25																																																										
	クラッシュヤラン 80~0																																																										
	再生クラッシュヤラン 40~0																																																										
	再生クラッシュヤラン 80~0																																																										
	砕石(各種)																																																										
項目	代表機材規格	備考																																																									
機械	K1 バックホウ(クローラ型) [標準型・排出ガス対策型(2011年規制)] 山積 0.8m ³ (平積 0.6m ³)	賃料																																																									
	K2 -																																																										
	K3 -																																																										
労務	R1 普通作業員																																																										
	R2 特殊作業員																																																										
	R3 土木一般世話役																																																										
	R4 運転手(特殊)																																																										
材料	Z1 再生クラッシュヤラン RC-40																																																										
	Z2 軽油 1.2号 バトルール給油																																																										
	Z3 -																																																										
	Z4 -																																																										
市場単価	S -																																																										
II-2-②-2																																																											
積算上の注意事項			(控え頁) 1/2																																																								

改正理由	一部改正	改正 現行	備考																																																																																																																						
	<p>現 行</p> <p>3-2 裏込砕石 (1) 条件区分 条件区分は、次表を標準とする。</p> <p>表3.4 裏込砕石 積算条件区分一覧 (積算単位：m³)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">砕石の種類</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>クラッシュヤラン</td><td>40～0</td></tr> <tr><td>クラッシュヤラン</td><td>30～0</td></tr> <tr><td>クラッシュヤラン</td><td>20～0</td></tr> <tr><td>高炉スラグ</td><td>CS-40</td></tr> <tr><td>高炉スラグ</td><td>MS-25</td></tr> <tr><td>高炉スラグ</td><td>HMS-25</td></tr> <tr><td>クラッシュヤラン</td><td>80～0</td></tr> <tr><td>再生クラッシュヤラン</td><td>40～0</td></tr> <tr><td>再生クラッシュヤラン</td><td>80～0</td></tr> <tr><td>砕石(各種)</td><td></td></tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 上表は裏込砕石工における材料の投入、敷均し、締固め及び現場内小運搬等、その施工に必要な全ての機械・労務・材料費(損料等を含む)を含む。 2. 砕石の材料ロスを含む。(標準ロス率は、+0.20)</p> <p>(2) 代表機材規格 下表機材は、当該施工パッケージで使用されている機材の代表的な規格である。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="4">表3.5 裏込砕石 代表機材規格一覧</th> </tr> <tr> <th>項目</th> <th colspan="2">代表機材規格</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">機械</td> <td>K 1</td> <td>バックホウ(クローラ型) [標準型・排出ガス対策型(2011年規制)] 山積 0.8m³ (平積 0.6m³)</td> <td>賃料</td> </tr> <tr> <td>K 2</td> <td>—</td> <td></td> </tr> <tr> <td>K 3</td> <td>—</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="4">労務</td> <td>R 1</td> <td>普通作業員</td> <td></td> </tr> <tr> <td>R 2</td> <td>特殊作業員</td> <td></td> </tr> <tr> <td>R 3</td> <td>運転手(特殊)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>R 4</td> <td>土木一般世話役</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="4">材料</td> <td>Z 1</td> <td>再生クラッシュヤラン RC-40</td> <td></td> </tr> <tr> <td>Z 2</td> <td>軽油 1.2号 バトロール給油</td> <td></td> </tr> <tr> <td>Z 3</td> <td>—</td> <td></td> </tr> <tr> <td>Z 4</td> <td>—</td> <td></td> </tr> <tr> <td>市場単価</td> <td>S</td> <td>—</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>II-2-②-3</p>	砕石の種類		クラッシュヤラン	40～0	クラッシュヤラン	30～0	クラッシュヤラン	20～0	高炉スラグ	CS-40	高炉スラグ	MS-25	高炉スラグ	HMS-25	クラッシュヤラン	80～0	再生クラッシュヤラン	40～0	再生クラッシュヤラン	80～0	砕石(各種)		表3.5 裏込砕石 代表機材規格一覧				項目	代表機材規格		備考	機械	K 1	バックホウ(クローラ型) [標準型・排出ガス対策型(2011年規制)] 山積 0.8m ³ (平積 0.6m ³)	賃料	K 2	—		K 3	—		労務	R 1	普通作業員		R 2	特殊作業員		R 3	運転手(特殊)		R 4	土木一般世話役		材料	Z 1	再生クラッシュヤラン RC-40		Z 2	軽油 1.2号 バトロール給油		Z 3	—		Z 4	—		市場単価	S	—		<p>改 正</p> <p>現 行</p> <p>現行どおり</p> <p>(2) 代表機材規格 下表機材は、当該施工パッケージで使用されている機材の代表的な規格である。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="4">表3.5 裏込砕石 代表機材規格一覧</th> </tr> <tr> <th>項目</th> <th colspan="2">代表機材規格</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">機械</td> <td>K 1</td> <td>バックホウ(クローラ型) [標準型・排出ガス対策型(2014年規制)] 山積 0.8m³ (平積 0.6m³)</td> <td>賃料</td> </tr> <tr> <td>K 2</td> <td>—</td> <td></td> </tr> <tr> <td>K 3</td> <td>—</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="4">労務</td> <td>R 1</td> <td>普通作業員</td> <td></td> </tr> <tr> <td>R 2</td> <td>特殊作業員</td> <td></td> </tr> <tr> <td>R 3</td> <td>運転手(特殊)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>R 4</td> <td>土木一般世話役</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="4">材料</td> <td>Z 1</td> <td>再生クラッシュヤラン RC-40</td> <td></td> </tr> <tr> <td>Z 2</td> <td>軽油 1.2号 バトロール給油</td> <td></td> </tr> <tr> <td>Z 3</td> <td>—</td> <td></td> </tr> <tr> <td>Z 4</td> <td>—</td> <td></td> </tr> <tr> <td>市場単価</td> <td>S</td> <td>—</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>記載の変更</p>	表3.5 裏込砕石 代表機材規格一覧				項目	代表機材規格		備考	機械	K 1	バックホウ(クローラ型) [標準型・排出ガス対策型(2014年規制)] 山積 0.8m ³ (平積 0.6m ³)	賃料	K 2	—		K 3	—		労務	R 1	普通作業員		R 2	特殊作業員		R 3	運転手(特殊)		R 4	土木一般世話役		材料	Z 1	再生クラッシュヤラン RC-40		Z 2	軽油 1.2号 バトロール給油		Z 3	—		Z 4	—		市場単価	S	—		
砕石の種類																																																																																																																									
クラッシュヤラン	40～0																																																																																																																								
クラッシュヤラン	30～0																																																																																																																								
クラッシュヤラン	20～0																																																																																																																								
高炉スラグ	CS-40																																																																																																																								
高炉スラグ	MS-25																																																																																																																								
高炉スラグ	HMS-25																																																																																																																								
クラッシュヤラン	80～0																																																																																																																								
再生クラッシュヤラン	40～0																																																																																																																								
再生クラッシュヤラン	80～0																																																																																																																								
砕石(各種)																																																																																																																									
表3.5 裏込砕石 代表機材規格一覧																																																																																																																									
項目	代表機材規格		備考																																																																																																																						
機械	K 1	バックホウ(クローラ型) [標準型・排出ガス対策型(2011年規制)] 山積 0.8m ³ (平積 0.6m ³)	賃料																																																																																																																						
	K 2	—																																																																																																																							
	K 3	—																																																																																																																							
労務	R 1	普通作業員																																																																																																																							
	R 2	特殊作業員																																																																																																																							
	R 3	運転手(特殊)																																																																																																																							
	R 4	土木一般世話役																																																																																																																							
材料	Z 1	再生クラッシュヤラン RC-40																																																																																																																							
	Z 2	軽油 1.2号 バトロール給油																																																																																																																							
	Z 3	—																																																																																																																							
	Z 4	—																																																																																																																							
市場単価	S	—																																																																																																																							
表3.5 裏込砕石 代表機材規格一覧																																																																																																																									
項目	代表機材規格		備考																																																																																																																						
機械	K 1	バックホウ(クローラ型) [標準型・排出ガス対策型(2014年規制)] 山積 0.8m ³ (平積 0.6m ³)	賃料																																																																																																																						
	K 2	—																																																																																																																							
	K 3	—																																																																																																																							
労務	R 1	普通作業員																																																																																																																							
	R 2	特殊作業員																																																																																																																							
	R 3	運転手(特殊)																																																																																																																							
	R 4	土木一般世話役																																																																																																																							
材料	Z 1	再生クラッシュヤラン RC-40																																																																																																																							
	Z 2	軽油 1.2号 バトロール給油																																																																																																																							
	Z 3	—																																																																																																																							
	Z 4	—																																																																																																																							
市場単価	S	—																																																																																																																							
積算上の注意事項			(控え頁) 2/2																																																																																																																						

工 種	コンクリートブロック積(張)工
-----	-----------------

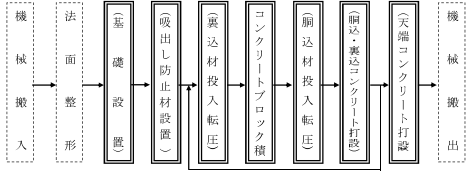
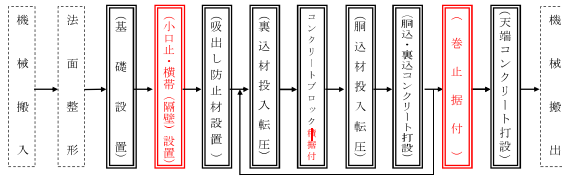
改 正 理 由	一 部 改 正	改 正 現 行	備 考
現	行	改 正	備 考
	<p>③ コンクリートブロック積(張)工</p> <p>1. 適用範囲 本資料は、コンクリートブロック積(張)に適用する。</p> <p>1-1 適用出来る範囲</p> <p>1-1-1 コンクリートブロック積 (1) 間知ブロックの積工(勾配1割未満、ブロック質量150kg/個以上450kg/個以下)の場合</p> <p>1-1-2 大型ブロック積 (1) 大型ブロックの積工(勾配1割未満、ブロック質量4,600kg/個以下、控え長500mm以上)の場合</p> <p>1-1-3 間知ブロック張 (1) 間知ブロックの張工(勾配1割以上、ブロック質量770kg/個以下)の場合</p> <p>1-1-4 平ブロック張 (1) 平ブロックの張工(勾配1割以上、ブロック質量770kg/個以下)の場合</p> <p>1-1-5 連節ブロック張 (1) 連節ブロックの張工(勾配1割以上、ブロック質量770kg/個以下)の場合 (2) 連結方式が鉄筋又は鋼線による場合</p> <p>1-1-6 緑化ブロック積 (1) 緑化ブロックの積工(勾配1割未満、ブロック質量980kg/個以下)の場合</p> <p>1-1-7 胴込・裏込コンクリート (1) コンクリートブロック積(張)工における胴込・裏込コンクリート打設の場合</p> <p>1-1-8 胴込・裏込材(砕石) (1) コンクリートブロック積(張)工における胴込・裏込材の投入転圧の場合 (2) 土木工事標準単価方式による間知ブロック積工(勾配1割未満、ブロック質量150kg/個未満)の場合</p> <p>1-1-9 遮水シート張 (1) 間知ブロック、平ブロック、連節ブロックの張工(勾配1割以上、ブロック質量770kg/個以下)における遮水シートの設置の場合 (2) 土木工事標準単価方式による間知ブロック積工(勾配1割未満、ブロック質量150kg/個未満)の場合</p> <p>1-1-10 吸出し防止材(全面)設置 (1) 間知ブロックの積工(勾配1割未満、ブロック質量150kg/個以上450kg/個以下)、大型ブロックの積工(勾配1割未満、ブロック質量4,600kg/個以下、控え長500mm以上)及び平ブロック、連節ブロックの張工(勾配1割以上、ブロック質量770kg/個以下)における吸出し防止材の設置の場合 (2) 土木工事標準単価方式による間知ブロック積工(勾配1割未満、ブロック質量150kg/個未満)の場合</p> <p>1-1-11 植樹 (1) 緑化ブロックの積工(勾配1割未満、ブロック質量980kg/個以下)の植栽の場合</p> <p>1-1-12 現場打基礎コンクリート (1) コンクリートブロック積(張)、大型ブロック積及び石積(張)工における現場打基礎の場合 (2) 土木工事標準単価方式による間知ブロック積工(勾配1割未満、ブロック質量150kg/個未満)の場合</p> <p>1-1-13 天端コンクリート (1) コンクリートブロック積(張)工、大型ブロック積及び石積(張)工における天端コンクリートの場合 (2) 土木工事標準単価方式による間知ブロック積工(勾配1割未満、ブロック質量150kg/個未満)の場合</p> <p>1-1-14 プレキャスト基礎ブロック (1) コンクリートブロック積(張)工及び石積(張)工におけるプレキャスト基礎ブロック(製品長2,500mm以下、ブロック質量1,330kg/個以下)の場合</p>	<p>③ コンクリートブロック積(張)工</p> <p>1. 適用範囲 本資料は、コンクリートブロック積(張)工及び緑化ブロック積工に適用する。 なお、コンクリートブロック積工は、間知ブロック積及び大型ブロック積を対象とし、コンクリートブロック張工は、間知ブロック張、平ブロック張及び連節ブロック張を対象とする。</p> <p>1-1 適用出来る範囲</p> <p>1-1-1 コンクリートブロック積間知ブロック積 (1) 間知ブロックの積工(勾配1割未満、ブロック質量150kg/個以上450730kg/個以下)の場合</p> <p>1-1-2 大型ブロック積 (1) 大型ブロックの積工(勾配1割未満、ブロック質量4,600kg/個以下、控え長500mm以上)の場合</p> <p>1-1-3 間知ブロック張 (1) 間知ブロックの張工(勾配1割以上、ブロック質量770kg/個以下)の場合</p> <p>1-1-4 平ブロック張 (1) 平ブロックの張工(勾配1割以上、ブロック質量770kg/個以下)の場合</p> <p>1-1-5 連節ブロック張 (1) 連節ブロックの張工(勾配1割以上、ブロック質量770kg/個以下)の場合 (2) 連結方式が鉄筋又は鋼線及び鋼線連結金具による場合</p> <p>1-1-6 緑化ブロック積 (1) 緑化ブロックの積工(勾配1割未満、ブロック質量980kg/個以下)の場合</p> <p>1-1-7 胴込・裏込コンクリート (1) コンクリートブロック積(張)工における胴込・裏込コンクリート打設の場合</p> <p>1-1-8 胴込・裏込材(砕石) (1) コンクリートブロック積(張)工における胴込・裏込材の投入転圧の場合 (2) 土木工事標準単価方式による間知ブロック積工(勾配1割未満、ブロック質量150kg/個未満)の場合</p> <p>1-1-9 遮水シート張 (1) 間知ブロック、平ブロック、連節ブロックの張工(勾配1割以上、ブロック質量770kg/個以下)における遮水シートの設置の場合 (2) 土木工事標準単価方式による間知ブロック積工(勾配1割未満、ブロック質量150kg/個未満)の場合</p> <p>1-1-10 吸出し防止材(全面)設置 (1) 間知ブロックの積工(勾配1割未満、ブロック質量150kg/個以上450kg/個以下)、大型ブロックの積工(勾配1割未満、ブロック質量4,600kg/個以下、控え長500mm以上)及び平ブロック、連節ブロックの張工(勾配1割以上、ブロック質量770kg/個以下)コンクリートブロック積(張)工における吸出し防止材の設置の場合 (2) 土木工事標準単価方式による間知ブロック積工(勾配1割未満、ブロック質量150kg/個未満)の場合</p> <p>1-1-11 植樹 (1) 緑化ブロックの積工(勾配1割未満、ブロック質量980kg/個以下)の植栽の場合</p> <p>1-1-12 現場打基礎コンクリート (1) コンクリートブロック積(張)工、緑化ブロック積工大型ブロック積及び石積(張)工における現場打基礎の場合 (2) 土木工事標準単価方式による間知ブロック積工(勾配1割未満、ブロック質量150kg/個未満)の場合</p> <p>1-1-13 現場打小口止コンクリート (1) コンクリートブロック積(張)工、緑化ブロック積工及び石積(張)工における現場打小口止コンクリートの場合 (2) 土木工事標準単価方式による間知ブロック積工(勾配1割未満、ブロック質量150kg/個未満)の場合</p> <p>1-1-14 現場打横帯(隔壁)コンクリート (1) コンクリートブロック積(張)工、緑化ブロック積工及び石積(張)工における現場打横帯(隔壁)コ</p>	記載の修正・削除 (歩掛改定に伴う)
積算上の注意事項	II-2-③-1		(控え頁) 1/38

工 種	コンクリートブロック積(張)工
-----	-----------------

改正理由	一部改正	改正 現行	
現 行	改 正		備 考
<p style="text-align: center;">前頁から移動 →</p>	<p>ンクリートの場合 (2) 土木工事標準単価方式による間知ブロック積工(勾配1割未満、ブロック質量150kg/個未満)の場合 1-1-145 現場打天端コンクリート (1) コンクリートブロック積(張)工、緑化ブロック積工、山形ブロック積及び石積(張)工における天端コンクリートの場合 (2) 土木工事標準単価方式による間知ブロック積工(勾配1割未満、ブロック質量150kg/個未満)の場合 1-1-146 プレキャスト基礎ブロック (1) コンクリートブロック積(張)工、緑化ブロック積工及び石積(張)工におけるプレキャスト基礎ブロック(製品長3,4004,000mm以下、ブロック質量1,4002,000kg/個以下)の場合 1-1-17 プレキャスト小口止ブロック (1) コンクリートブロック積(張)工、緑化ブロック積工及び石積(張)工におけるプレキャスト小口止ブロック(製品長3,000mm以下、ブロック質量2,000kg/個以下)の場合 1-1-18 プレキャスト横帯(隔壁)ブロック (1) コンクリートブロック積(張)工、緑化ブロック積工及び石積(張)工におけるプレキャスト横帯(隔壁)ブロック(製品長3,300mm以下、ブロック質量2,000kg/個以下)の場合 1-1-19 プレキャスト巻止ブロック (1) コンクリートブロック積(張)工、緑化ブロック積工及び石積(張)工におけるプレキャスト巻止ブロック(製品長2,500mm以下、ブロック質量2,000kg/個以下)の場合</p>		<p>記載の修正・削除 (歩掛改定に伴う)</p>
積算上の注意事項			<p>(控え頁) 2/38</p>

工 種	コンクリートブロック積(張)工
-----	-----------------


改 正 理 由	一 部 改 正	改 正 現 行	備 考
現	行	改	正
	<p>1-2 適用出来ない範囲</p> <p>1-2-1 コンクリートブロック積</p> <p>(1) 土木工事標準準備方式による間知ブロック積工(勾配1割未満、ブロック質量150kg/個未満)の場合</p> <p>(2) 作業半径が8.5mを超える場合又は吊上げ高さが5.8mを超える場合</p> <p>1-2-2 大型ブロック積</p> <p>(1) 作業半径が12mを超える場合又は吊上げ高さが30mを超える場合</p> <p>1-2-3 間知ブロック張</p> <p>(1) 作業半径が8.5mを超える場合又は吊上げ高さが5.8mを超える場合</p> <p>1-2-4 平ブロック張</p> <p>(1) 作業半径が8.5mを超える場合又は吊上げ高さが5.8mを超える場合</p> <p>1-2-5 連節ブロック張</p> <p>(1) 連結金具を使用する場合</p> <p>(2) 作業半径が8.5mを超える場合又は吊上げ高さが5.8mを超える場合</p> <p>1-2-6 緑化ブロック積</p> <p>(1) 作業半径が8.5mを超える場合又は吊上げ高さが5.8mを超える場合</p> <p>1-2-7 胴込・裏込コンクリート</p> <p>(1) 石積(張)における胴込・裏込コンクリート打設の場合</p> <p>(2) 大型ブロック以外の胴込・裏込コンクリート打設は、作業半径が8.5mを超える場合又は吊上げ高さが5.8mを超える場合、大型ブロックの胴込・裏込コンクリート打設は、作業半径が12mを超える場合又は吊上げ高さが30mを超える場合</p> <p>1-2-8 胴込・裏込材(砕石)</p> <p>(1) 石積(張)における砕石等の胴込・裏込材設置の場合</p> <p>(2) 作業半径が8.5mを超える場合又は吊上げ高さが5.8mを超える場合</p> <p>1-2-9 現場打基礎コンクリート</p> <p>(1) 作業半径が8.5mを超える場合又は吊上げ高さが5.8mを超える場合</p> <p>1-2-10 天端コンクリート</p> <p>(1) 作業半径が8.5mを超える場合又は吊上げ高さが5.8mを超える場合</p> <p>1-2-11 プレキャスト基礎ブロック</p> <p>(1) 作業半径が8.5mを超える場合又は吊上げ高さが5.8mを超える場合</p>	<p>1-2 適用出来ない範囲</p> <p>1-2-1 コンクリートブロック積間知ブロック積</p> <p>(1) 土木工事標準準備方式による間知ブロック積工(勾配1割未満、ブロック質量150kg/個未満)の場合</p> <p>(2) 作業半径が8.50mを超える場合又は吊上げ高さが5.8mを超える場合</p> <p>1-2-2 大型ブロック積</p> <p>(1) 作業半径が12mを超える場合又は吊上げ高さが30mを超える場合</p> <p>1-2-3 間知ブロック張</p> <p>(1) 作業半径が8.50mを超える場合又は吊上げ高さが5.8mを超える場合</p> <p>1-2-4 平ブロック張</p> <p>(1) 作業半径が8.50mを超える場合又は吊上げ高さが5.8mを超える場合</p> <p>1-2-5 連節ブロック張</p> <p>(1) 連結金具を使用する場合</p> <p>(注1) 作業半径が8.50mを超える場合又は吊上げ高さが5.8mを超える場合</p> <p>1-2-6 緑化ブロック積</p> <p>(1) 作業半径が8.50mを超える場合又は吊上げ高さが5.8mを超える場合</p> <p>1-2-7 胴込・裏込コンクリート</p> <p>(1) 石積(張)における胴込・裏込コンクリート打設の場合</p> <p>(2) 大型ブロック(2,000kg/個超え4,600kg/個以下)以外の胴込・裏込コンクリート打設は、作業半径が8.50mを超える場合又は吊上げ高さが5.8mを超える場合、大型ブロック(2,000kg/個超え4,600kg/個以下)の胴込・裏込コンクリート打設は、作業半径が12mを超える場合又は吊上げ高さが30mを超える場合</p> <p>1-2-8 胴込・裏込材(砕石)</p> <p>(1) 石積(張)における砕石等の胴込・裏込材設置の場合</p> <p>(2) 作業半径が8.50mを超える場合又は吊上げ高さが5.8mを超える場合</p> <p>1-2-9 現場打基礎コンクリート</p> <p>(1) 作業半径が8.50mを超える場合又は吊上げ高さが5.5m未満、5.8mを超える場合</p> <p>1-2-10 現場打小口止コンクリート</p> <p>(1) 作業半径が8.0mを超える場合又は吊上げ高さが5.5m未満、5.8mを超える場合</p> <p>1-2-11 現場打横帯(隔壁)コンクリート</p> <p>(1) 作業半径が8.0mを超える場合又は吊上げ高さが5.5m未満、5.8mを超える場合</p> <p>1-2-143 現場打天端コンクリート</p> <p>(1) 作業半径が8.50mを超える場合又は吊上げ高さが5.5m未満、5.8mを超える場合</p> <p>1-2-143 プレキャスト基礎ブロック</p> <p>(1) 作業半径が8.50mを超える場合又は吊上げ高さが5.5m未満、5.8mを超える場合</p> <p>1-2-14 プレキャスト小口止ブロック</p> <p>(1) 作業半径が8.0mを超える場合又は吊上げ高さが5.5m未満、5.8mを超える場合</p> <p>1-2-15 プレキャスト横帯(隔壁)ブロック</p> <p>(1) 作業半径が8.0mを超える場合又は吊上げ高さが5.5m未満、5.8mを超える場合</p> <p>1-2-16 プレキャスト巻止ブロック</p> <p>(1) 作業半径が8.0mを超える場合又は吊上げ高さが5.5m未満、5.8mを超える場合</p>	備考
	II-2-③-2		記載の修正・削除 (歩掛改定に伴う)
積算上の注意事項			(控え頁) 3/38

改正理由	一部改正	改 正 現 行	備 考
	現 行	改 正	
	<p>2. 施 工 概 要 施工フローは、下記を標準とする。 2-1 コンクリートブロック積工 (コンクリートブロック積、大型ブロック積)</p>  <p style="text-align: center;">図2-1 施工フロー(コンクリートブロック積工)</p> <p>(注) 1. 本施工パッケージで対応しているのは、二重実線部分のみである。 2. () 書きが必要な場合計上する。 3. 間知ブロックの場合、水抜きパイプ設置の有無にかかわらず本施工パッケージを適用出来る。 4. 基礎設置は、現場打ち基礎又はプレキャスト基礎にかかわらず適用出来る。なお、現場打ち基礎は「3-14 現場打ち基礎コンクリート」、プレキャスト基礎は「3-16 プレキャスト基礎ブロック」より計上する。 5. 吸出し防止材設置は、「3-12 吸出し防止材(全面)設置」より計上する。 6. 裏込材投入転圧又は胴込材投入転圧は、「3-10 胴込・裏込材(砕石)」より計上する。 7. 胴込・裏込コンクリート打設は、「3-9 胴込・裏込コンクリート」より計上する。 8. 天端コンクリート打設は、「3-15 現場打ち天端コンクリート」より計上する。</p> <p style="text-align: center;">II-2-③-3</p>	<p>2. 施 工 概 要 施工フローは、下記を標準とする。 2-1 コンクリートブロック積工 (コンクリートブロック積間知ブロック積、大型ブロック積)</p>  <p style="text-align: center;">図2-1 施工フロー(コンクリートブロック積工)</p> <p>(注) 1. 本施工パッケージで対応しているのは、二重実線部分のみである。 2. () 書きが必要な場合計上する。 3. 間知ブロックの場合、水抜きパイプ設置の有無にかかわらず本施工パッケージを適用出来る。 4. 基礎設置、小口止・横帯(隔壁)設置は、現場打ち基礎又はプレキャスト基礎ブロックにかかわらず適用出来る。なお、現場打ち基礎は「3-14 現場打ち基礎コンクリート」、「3-15 現場打ち小口止コンクリート」、「3-16 現場打ち横帯(隔壁)コンクリート」、プレキャスト基礎ブロックは「3-148 プレキャスト基礎ブロック」、「3-20 プレキャスト小口止ブロック」、「3-22 プレキャスト横帯(隔壁)ブロック」より計上する。 5. 吸出し防止材設置は、「3-12 吸出し防止材(全面)設置」より計上する。 6. 裏込材投入転圧又は胴込材投入転圧は、「3-10 胴込・裏込材(砕石)」より計上する。 7. 胴込・裏込コンクリート打設は、「3-9 胴込・裏込コンクリート」より計上する。 8. 巻止据付は、「3-24 プレキャスト巻止ブロック」より計上する。 *9. 天端コンクリート打設は、「3-147 現場打ち天端コンクリート」より計上する。</p>	<p>記載の修正・削除 (歩掛改定に伴う)</p>
積算上の注意事項			(控え頁) 4/38

工 種	コンクリートブロック積(張)工
-----	-----------------

改正理由	一部改正	改 正 現 行	備 考
	現 行	改 正	
	<p>2-2 コンクリートブロック張工（間知ブロック張、平ブロック張、連節ブロック張）</p> <p>図2-2 施工フロー(コンクリートブロック張工)</p> <p>(注) 1. 本施工パッケージで対応しているのは、二重実線部分のみである。 2. () 書きは必要な場合計上する。 3. 基礎設置は、現場打ち基礎又はプレキャスト基礎にかかわらず適用出来る。なお、現場打ち基礎は「3-14 現場打基礎コンクリート」、プレキャスト基礎は「3-16 プレキャスト基礎ブロック」より計上する。 4. 天端コンクリート打設は、「3-15 天端コンクリート」より計上する。 5. 間知ブロック張は、吸出し防止材設置の有無にかかわらず本施工パッケージを適用出来る。 6. 平ブロック張は、裏込コンクリート打設及び胴込コンクリート打設を含まない。 7. 連節ブロック張は、胴込・裏込材投入転圧、裏込コンクリート打設及び胴込コンクリート打設を含まない</p> <p>2-3 緑化ブロック積工</p> <p>図2-3 施工フロー(緑化ブロック積工)</p> <p>(注) 1. 本施工パッケージで対応しているのは、二重実線部分のみである。 2. () 書きは必要な場合計上する。 3. 基礎設置は、現場打ち基礎又はプレキャスト基礎にかかわらず適用出来る。なお、現場打ち基礎は「3-14 現場打基礎コンクリート」、プレキャスト基礎は「3-16 プレキャスト基礎ブロック」より計上する。 4. 客土投入締固めの有無にかかわらず適用出来る。 5. 天端ブロック据付の有無にかかわらず適用出来る。 6. 天端コンクリート打設は、「3-15 天端コンクリート」より計上する。 7. 植栽工は、「3-13 植樹」より計上する。</p> <p style="text-align: center;">II-2-③-1</p>	<p>2-2 コンクリートブロック張工（間知ブロック張、平ブロック張、連節ブロック張）</p> <p>図2-2 施工フロー(コンクリートブロック張工)</p> <p>(注) 1. 本施工パッケージで対応しているのは、二重実線部分のみである。 2. () 書きは必要な場合計上する。 3. 基礎設置、小口止・横帯(隔壁)設置は、現場打ち基礎又はプレキャスト基礎ブロックにかかわらず適用出来る。なお、現場打ち基礎は「3-14 現場打基礎コンクリート」、「3-15 現場打小口止コンクリート」、「3-16 現場打横帯(隔壁)コンクリート」、プレキャスト基礎ブロックは「3-16a プレキャスト基礎ブロック」、「3-20 プレキャスト小口止ブロック」、「3-22 プレキャスト横帯(隔壁)ブロック」より計上する。 4. 巻止据付は、「3-24 プレキャスト巻止ブロック」より計上する。 5. 天端コンクリート打設は、「3-15 現場打天端コンクリート」より計上する。 6. 間知ブロック張は、吸出し防止材設置の有無にかかわらず本施工パッケージを適用出来る。 7. 平ブロック張は、裏込コンクリート打設及び胴込コンクリート打設を含まない。 8. 連節ブロック張は、胴込・裏込材投入転圧、裏込コンクリート打設及び胴込コンクリート打設を含まない</p> <p>2-3 緑化ブロック積工</p> <p>図2-3 施工フロー(緑化ブロック積工)</p> <p>(注) 1. 本施工パッケージで対応しているのは、二重実線部分のみである。 2. () 書きは必要な場合計上する。 3. 基礎設置、小口止・横帯(隔壁)設置は、現場打ち基礎又はプレキャスト基礎ブロックにかかわらず適用出来る。なお、現場打ち基礎は「3-14 現場打基礎コンクリート」、「3-15 現場打小口止コンクリート」、「3-16 現場打横帯(隔壁)コンクリート」、プレキャスト基礎ブロックは「3-16a プレキャスト基礎ブロック」、「3-20 プレキャスト小口止ブロック」、「3-22 プレキャスト横帯(隔壁)ブロック」より計上する。 4. 客土投入締固めの有無にかかわらず適用出来る。</p>	<p>記載の修正・削除 (歩掛改定に伴う)</p>
積算上の注意事項			(控え頁) 5/38

工 種	コンクリートブロック積(張)工
-----	-----------------

改正理由	一部改正		改正 現行	
現 行	改 正			備 考
<p>前頁から移動 </p>	<p>5. 天端ブロック据付の有無にかかわらず適用出来る。 6. 巻止据付は、プレキャストは「3-24 プレキャスト巻止ブロック」より計上する。 7. 天端コンクリート打設は、「3-167 現場打天端コンクリート」より計上する。 8. 植栽工は、「3-13 植樹」より計上する。</p>			<p>記載の修正・削除 (歩掛改定に伴う)</p>
積算上の注意事項				<p>(控え頁) 6/38</p>

改正理由	一部改正	改正 現 行	備 考																																																																																												
	現 行	改 正																																																																																													
	<p>3. 施工パッケージ</p> <p>3-1 コンクリートブロック積</p> <p>(1) 条件区分</p> <p>条件区分は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表3.1 コンクリートブロック積 積算条件区分一覧</p> <p style="text-align: right;">(積算単位：m²)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <th style="width: 50%;">鉄筋規格</th> <th style="width: 50%;">鉄筋 10m² 当り使用量</th> </tr> <tr> <td rowspan="2" style="text-align: center;">(表 3.2)</td> <td style="text-align: center;">0.1t 以下</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">0.1t を超え 0.2t 以下</td> </tr> </table> <p>(注) 1. 上表は、間知ブロック(勾配1割未満・ブロック質量150kg/個以上450kg/個以下)の設置、鉄筋(加工・組立)、目地材の設置、調整コンクリートの打設(材料費を含む)、現場内小運搬(50mまで)の他、水抜きパイプ(水抜き孔用吸出し防止材を含む)等、その施工に必要な全ての機械・労務・材料費(損料等を含む)を含む。ただし、目地材料費は含まない。</p> <p>2. 鉄筋の材料ロスを含む。(標準ロス率は、+0.03)</p> <p>3. 現場条件により足場が必要な場合は別途計上する。</p> <p>4. 目地材料費は材料ロスを含んだ必要量を別途計上する。</p> <p>5. 裏込材投入転圧又は馴染材投入転圧は、「3-10 馴染・裏込材(砕石)」より計上する。</p> <p>6. 設計面積は調整コンクリートを含んだ面積とし、小口止、天端コンクリートは別途計上する。</p> <p>(4. 参考図 4-1 調整コンクリート・小口止・天端コンクリート参照)</p> <p style="text-align: center;">表3.2 鉄筋規格</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 50%;">積算条件</th> <th style="width: 50%;">区 分</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="5" style="text-align: center;">鉄筋規格</td> <td style="text-align: center;">SD295 D13</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">SD295 D16</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">SD345 D13</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">SD345 D16~25</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">鉄筋コナリ用棒鋼 各種</td> </tr> <tr> <td></td> <td style="text-align: center;">不要</td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 代表機材規格</p> <p>下表機材は、当該施工パッケージで使用されている機材材の代表的な規格である。</p> <p style="text-align: center;">表3.3 コンクリートブロック積 代表機材規格一覧</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 10%;">項目</th> <th style="width: 60%;">代表機材規格</th> <th style="width: 30%;">備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3" style="text-align: center;">機械</td> <td>K 1 バックホウ(クローラ型) [標準型・クレーン機能付・排出ガス対策型(第3次基準値)] 山積 0.8m³ (平積 0.6m³) 吊能力 2.9t</td> <td style="text-align: center;">賃料</td> </tr> <tr> <td>K 2 -</td> <td></td> </tr> <tr> <td>K 3 -</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="4" style="text-align: center;">労務</td> <td>R 1 運転手(特殊)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>R 2 ブロック工</td> <td></td> </tr> <tr> <td>R 3 普通作業員</td> <td></td> </tr> <tr> <td>R 4 土木一般世話役</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="4" style="text-align: center;">材料</td> <td>Z 1 間知ブロック 高250×幅400×控350 滑面</td> <td></td> </tr> <tr> <td>Z 2 鉄筋コンクリート用棒鋼 SD345 D16</td> <td style="text-align: center;">鉄筋規格「不要」の場合を除く</td> </tr> <tr> <td>Z 3 軽油 1.2号 バトロール給油</td> <td></td> </tr> <tr> <td>Z 4 -</td> <td></td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">市場単価</td> <td style="text-align: center;">S -</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	鉄筋規格	鉄筋 10m ² 当り使用量	(表 3.2)	0.1t 以下	0.1t を超え 0.2t 以下	積算条件	区 分	鉄筋規格	SD295 D13	SD295 D16	SD345 D13	SD345 D16~25	鉄筋コナリ用棒鋼 各種		不要	項目	代表機材規格	備考	機械	K 1 バックホウ(クローラ型) [標準型・クレーン機能付・排出ガス対策型(第3次基準値)] 山積 0.8m ³ (平積 0.6m ³) 吊能力 2.9t	賃料	K 2 -		K 3 -		労務	R 1 運転手(特殊)		R 2 ブロック工		R 3 普通作業員		R 4 土木一般世話役		材料	Z 1 間知ブロック 高250×幅400×控350 滑面		Z 2 鉄筋コンクリート用棒鋼 SD345 D16	鉄筋規格「不要」の場合を除く	Z 3 軽油 1.2号 バトロール給油		Z 4 -		市場単価	S -		<p>3. 施工パッケージ</p> <p>3-1 コンクリートブロック積 間知ブロック積</p> <p>(1) 条件区分</p> <p>条件区分は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表3.1 コンクリートブロック積 間知ブロック積 積算条件区分一覧</p> <p style="text-align: right;">(積算単位：m²)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <th style="width: 50%;">鉄筋規格</th> <th style="width: 50%;">鉄筋 10m² 当り使用量</th> </tr> <tr> <td rowspan="2" style="text-align: center;">(表 3.2)</td> <td style="text-align: center;">0.1t 以下</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">0.1t を超え 0.2t 以下</td> </tr> </table> <p>(注) 1. 上表は、間知ブロック(勾配1割未満・ブロック質量150kg/個以上4504570kg/個以下)の設置、鉄筋(加工・組立)、目地材の設置、調整コンクリートの打設(材料費を含む)、現場内小運搬(50mまで)の他、水抜きパイプ(水抜き孔用吸出し防止材を含む)等、その施工に必要な全ての機械・労務・材料費(損料等を含む)を含む。ただし、目地材料費は含まない。</p> <p>2. 鉄筋の材料ロスを含む。(標準ロス率は、+0.03)</p> <p>3. 現場条件により足場が必要な場合は別途計上する。</p> <p>4. 目地材料費は材料ロスを含んだ必要量を別途計上する。</p> <p>5. 裏込材投入転圧又は馴染材投入転圧は、「3-10 馴染・裏込材(砕石)」より計上する。</p> <p>6. 設計面積は調整コンクリートを含んだ面積とし、小口止、横帯(隔壁)、天端コンクリートは別途計上する。</p> <p>(4. 参考図 4-1 調整コンクリート・小口止・天端コンクリート参照)</p> <p style="text-align: center;">表3.2 鉄筋規格</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 50%;">積算条件</th> <th style="width: 50%;">区 分</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="5" style="text-align: center;">鉄筋規格</td> <td style="text-align: center;">SD295 D13</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">SD295 D16</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">SD345 D13</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">SD345 D16~25</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">鉄筋コナリ用棒鋼 各種</td> </tr> <tr> <td></td> <td style="text-align: center;">不要</td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 代表機材規格</p> <p>下表機材は、当該施工パッケージで使用されている機材材の代表的な規格である。</p> <p style="text-align: center;">表3.3 コンクリートブロック積 間知ブロック積 代表機材規格一覧</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 10%;">項目</th> <th style="width: 60%;">代表機材規格</th> <th style="width: 30%;">備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3" style="text-align: center;">機械</td> <td>K 1 バックホウ(クローラ型) [標準型・超低騒音型・超低騒音型・クレーン機能付・排出ガス対策型(第3次基準値) 2014年規制] 山積 0.8m³ (平積 0.6m³) 吊能力 2.9t</td> <td style="text-align: center;">賃料</td> </tr> <tr> <td>K 2 -</td> <td></td> </tr> <tr> <td>K 3 -</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="4" style="text-align: center;">労務</td> <td>R 1 運転手(特殊)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>R 2 ブロック工</td> <td></td> </tr> <tr> <td>R 3 普通作業員</td> <td></td> </tr> <tr> <td>R 4 土木一般世話役</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="4" style="text-align: center;">材料</td> <td>Z 1 間知ブロック 高250×幅400×控350 滑面</td> <td></td> </tr> <tr> <td>Z 2 鉄筋コンクリート用棒鋼 SD345 D16</td> <td style="text-align: center;">鉄筋規格「不要」の場合を除く</td> </tr> <tr> <td>Z 3 軽油 1.2号1.2号 バトロール給油</td> <td></td> </tr> <tr> <td>Z 4 -</td> <td></td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">市場単価</td> <td style="text-align: center;">S -</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	鉄筋規格	鉄筋 10m ² 当り使用量	(表 3.2)	0.1t 以下	0.1t を超え 0.2t 以下	積算条件	区 分	鉄筋規格	SD295 D13	SD295 D16	SD345 D13	SD345 D16~25	鉄筋コナリ用棒鋼 各種		不要	項目	代表機材規格	備考	機械	K 1 バックホウ(クローラ型) [標準型・ 超低騒音型 ・超低騒音型・クレーン機能付・排出ガス対策型(第3次基準値) 2014年規制] 山積 0.8m ³ (平積 0.6m ³) 吊能力 2.9t	賃料	K 2 -		K 3 -		労務	R 1 運転手(特殊)		R 2 ブロック工		R 3 普通作業員		R 4 土木一般世話役		材料	Z 1 間知ブロック 高250×幅400×控350 滑面		Z 2 鉄筋コンクリート用棒鋼 SD345 D16	鉄筋規格「不要」の場合を除く	Z 3 軽油 1.2号 1.2号 バトロール給油		Z 4 -		市場単価	S -		記載の修正・削除 (歩掛改定に伴う)
鉄筋規格	鉄筋 10m ² 当り使用量																																																																																														
(表 3.2)	0.1t 以下																																																																																														
	0.1t を超え 0.2t 以下																																																																																														
積算条件	区 分																																																																																														
鉄筋規格	SD295 D13																																																																																														
	SD295 D16																																																																																														
	SD345 D13																																																																																														
	SD345 D16~25																																																																																														
	鉄筋コナリ用棒鋼 各種																																																																																														
	不要																																																																																														
項目	代表機材規格	備考																																																																																													
機械	K 1 バックホウ(クローラ型) [標準型・クレーン機能付・排出ガス対策型(第3次基準値)] 山積 0.8m ³ (平積 0.6m ³) 吊能力 2.9t	賃料																																																																																													
	K 2 -																																																																																														
	K 3 -																																																																																														
労務	R 1 運転手(特殊)																																																																																														
	R 2 ブロック工																																																																																														
	R 3 普通作業員																																																																																														
	R 4 土木一般世話役																																																																																														
材料	Z 1 間知ブロック 高250×幅400×控350 滑面																																																																																														
	Z 2 鉄筋コンクリート用棒鋼 SD345 D16	鉄筋規格「不要」の場合を除く																																																																																													
	Z 3 軽油 1.2号 バトロール給油																																																																																														
	Z 4 -																																																																																														
市場単価	S -																																																																																														
鉄筋規格	鉄筋 10m ² 当り使用量																																																																																														
(表 3.2)	0.1t 以下																																																																																														
	0.1t を超え 0.2t 以下																																																																																														
積算条件	区 分																																																																																														
鉄筋規格	SD295 D13																																																																																														
	SD295 D16																																																																																														
	SD345 D13																																																																																														
	SD345 D16~25																																																																																														
	鉄筋コナリ用棒鋼 各種																																																																																														
	不要																																																																																														
項目	代表機材規格	備考																																																																																													
機械	K 1 バックホウ(クローラ型) [標準型・ 超低騒音型 ・超低騒音型・クレーン機能付・排出ガス対策型(第3次基準値) 2014年規制] 山積 0.8m ³ (平積 0.6m ³) 吊能力 2.9t	賃料																																																																																													
	K 2 -																																																																																														
	K 3 -																																																																																														
労務	R 1 運転手(特殊)																																																																																														
	R 2 ブロック工																																																																																														
	R 3 普通作業員																																																																																														
	R 4 土木一般世話役																																																																																														
材料	Z 1 間知ブロック 高250×幅400×控350 滑面																																																																																														
	Z 2 鉄筋コンクリート用棒鋼 SD345 D16	鉄筋規格「不要」の場合を除く																																																																																													
	Z 3 軽油 1.2号 1.2号 バトロール給油																																																																																														
	Z 4 -																																																																																														
市場単価	S -																																																																																														
積算上の注意事項			(控え頁) 7/38																																																																																												

改正理由	一部改正	改正 現 行	備 考																																																																											
	現 行	改 正																																																																												
	<p>3-2 大型ブロック積 (1) 条件区分 条件区分は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表3.4 大型ブロック積 積算条件区分一覧 (積算単位：m²)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr><td style="text-align: center;">水抜きパイプの有無</td></tr> <tr><td style="text-align: center;">有り</td></tr> <tr><td style="text-align: center;">無し</td></tr> </table> <p>(注) 1. 上表は、大型ブロック(勾配1割未満、ブロック質量4,600kg/個以下、控え長500mm以上)の設置、鉄筋(加工・組立)、目地材の設置、調整コンクリートの打設(材料費を含む)、現場内小運搬(50mまで)の他、水抜きパイプ(水抜き孔用吸出し防止材を含む)等、その施工に必要な全ての機械・労務・材料費(損料等を含む)を含む。ただし、鉄筋材料費及び目地材料費は含まない。 2. 鉄筋材料費は材料ロスを含んだ必要量を別途計上する。 3. 裏込材投入転圧又は駒込材投入転圧は、「3-10 駒込・裏込材(砕石)」より計上する。 4. 現場条件により足場が必要な場合は別途計上する。 5. 目地材料費は、材料ロスを含んだ必要量を別途計上する。 6. 設計面積は調整コンクリートを含んだ面積とし、小口止、天端コンクリートは別途計上する。 (4. 参考図 4-1 調整コンクリート・小口止・天端コンクリート参照)</p> <p>(2) 代表機材規格 下表機材は、当該施工パッケージで使用されている機材の代表的な規格である。</p> <p style="text-align: center;">表3.5 大型ブロック積 代表機材規格一覧</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>代表機材規格</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">機械</td> <td>K1 ラフテレーンクレーン[油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値)]25t吊</td> <td>賃料</td> </tr> <tr> <td>K2 -</td> <td></td> </tr> <tr> <td>K3 -</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="4">労務</td> <td>R1 普通作業員</td> <td></td> </tr> <tr> <td>R2 ブロック工</td> <td></td> </tr> <tr> <td>R3 土木一般世話役</td> <td></td> </tr> <tr> <td>R4 特殊作業員</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="4">材料</td> <td>Z1 大型ブロック 控え500mm</td> <td></td> </tr> <tr> <td>Z2 -</td> <td></td> </tr> <tr> <td>Z3 -</td> <td></td> </tr> <tr> <td>Z4 -</td> <td></td> </tr> <tr> <td>市場単価</td> <td>S -</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	水抜きパイプの有無	有り	無し	項目	代表機材規格	備考	機械	K1 ラフテレーンクレーン[油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値)]25t吊	賃料	K2 -		K3 -		労務	R1 普通作業員		R2 ブロック工		R3 土木一般世話役		R4 特殊作業員		材料	Z1 大型ブロック 控え500mm		Z2 -		Z3 -		Z4 -		市場単価	S -		<p>3-2 大型ブロック積 (1) 条件区分 条件区分は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表3.4 大型ブロック積 積算条件区分一覧 (積算単位：m²)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <th>大型ブロックの質量</th> <th>水抜きパイプの有無</th> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">2,000kg/個以下</td> <td style="text-align: center;">有り</td> </tr> <tr> <td></td> <td style="text-align: center;">無し</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">2,000kg/個超え</td> <td style="text-align: center;">有り</td> </tr> <tr> <td></td> <td style="text-align: center;">無し</td> </tr> </table> <p>(注) 1. 上表は、大型ブロック(勾配1割未満、ブロック質量4,600kg/個以下、控え長500mm以上)の設置、鉄筋(加工・組立)、目地材の設置、調整コンクリートの打設(材料費を含む)、現場内小運搬(50mまで)の他、水抜きパイプ(水抜き孔用吸出し防止材を含む)等、その施工に必要な全ての機械・労務・材料費(損料等を含む)を含む。ただし、鉄筋材料費及び目地材料費は含まない。 2. 鉄筋材料費は材料ロスを含んだ必要量を別途計上する。 3. 裏込材投入転圧又は駒込材投入転圧は、「3-10 駒込・裏込材(砕石)」より計上する。 4. 現場条件により足場が必要な場合は別途計上する。 5. 目地材料費は、材料ロスを含んだ必要量を別途計上する。 6. 設計面積は調整コンクリートを含んだ面積とし、小口止、横帯(隔壁)、天端コンクリートは別途計上する。 (4. 参考図 4-1 調整コンクリート・小口止・天端コンクリート参照)</p> <p>(2) 代表機材規格 下表機材は、当該施工パッケージで使用されている機材の代表的な規格である。</p> <p style="text-align: center;">表3.5 大型ブロック積 代表機材規格一覧</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>代表機材規格</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">機械</td> <td>K1 ラフテレーンクレーン[油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値)]25t吊 バックホウ(クローラ型)[標準型・超低騒音型・クレーン機能付・排出ガス対策型(2014年規制)] 山積0.8m³(平積0.6m³)吊能力2.9t</td> <td>賃料 2,000kg/個以下</td> </tr> <tr> <td>K2 ラフテレーンクレーン[油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第3次基準値)]25t吊</td> <td>賃料 2,000kg/個超え</td> </tr> <tr> <td>K3 -</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="4">労務</td> <td>R1 普通作業員</td> <td></td> </tr> <tr> <td>R2 ブロック工</td> <td></td> </tr> <tr> <td>R3 土木一般世話役</td> <td></td> </tr> <tr> <td>R4 特殊作業員</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="4">材料</td> <td>Z1 大型ブロック 控え500mm</td> <td></td> </tr> <tr> <td>Z2 軽油 バトロール給油</td> <td></td> </tr> <tr> <td>Z3 -</td> <td></td> </tr> <tr> <td>Z4 -</td> <td></td> </tr> <tr> <td>市場単価</td> <td>S -</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	大型ブロックの質量	水抜きパイプの有無	2,000kg/個以下	有り		無し	2,000kg/個超え	有り		無し	項目	代表機材規格	備考	機械	K1 ラフテレーンクレーン[油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値)]25t吊 バックホウ(クローラ型)[標準型・超低騒音型・クレーン機能付・排出ガス対策型(2014年規制)] 山積0.8m ³ (平積0.6m ³)吊能力2.9t	賃料 2,000kg/個以下	K2 ラフテレーンクレーン[油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第3次基準値)]25t吊	賃料 2,000kg/個超え	K3 -		労務	R1 普通作業員		R2 ブロック工		R3 土木一般世話役		R4 特殊作業員		材料	Z1 大型ブロック 控え500mm		Z2 軽油 バトロール給油		Z3 -		Z4 -		市場単価	S -		<p>記載の修正・削除 (歩掛改定に伴う)</p>
水抜きパイプの有無																																																																														
有り																																																																														
無し																																																																														
項目	代表機材規格	備考																																																																												
機械	K1 ラフテレーンクレーン[油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値)]25t吊	賃料																																																																												
	K2 -																																																																													
	K3 -																																																																													
労務	R1 普通作業員																																																																													
	R2 ブロック工																																																																													
	R3 土木一般世話役																																																																													
	R4 特殊作業員																																																																													
材料	Z1 大型ブロック 控え500mm																																																																													
	Z2 -																																																																													
	Z3 -																																																																													
	Z4 -																																																																													
市場単価	S -																																																																													
大型ブロックの質量	水抜きパイプの有無																																																																													
2,000kg/個以下	有り																																																																													
	無し																																																																													
2,000kg/個超え	有り																																																																													
	無し																																																																													
項目	代表機材規格	備考																																																																												
機械	K1 ラフテレーンクレーン[油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第2次基準値)]25t吊 バックホウ(クローラ型)[標準型・超低騒音型・クレーン機能付・排出ガス対策型(2014年規制)] 山積0.8m ³ (平積0.6m ³)吊能力2.9t	賃料 2,000kg/個以下																																																																												
	K2 ラフテレーンクレーン[油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第3次基準値)]25t吊	賃料 2,000kg/個超え																																																																												
	K3 -																																																																													
労務	R1 普通作業員																																																																													
	R2 ブロック工																																																																													
	R3 土木一般世話役																																																																													
	R4 特殊作業員																																																																													
材料	Z1 大型ブロック 控え500mm																																																																													
	Z2 軽油 バトロール給油																																																																													
	Z3 -																																																																													
	Z4 -																																																																													
市場単価	S -																																																																													
II-2-③-6																																																																														
積算上の注意事項			(控え頁) 8/38																																																																											

改正理由	一部改正	改正 現行	備考																																
現	行	改	正																																
	<p>3-3 間知ブロック張 (1) 条件区分 条件区分は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表3.6 間知ブロック張 積算条件区分一覧 (積算単位：m²)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>間知ブロック規格</th> <th>裏込材規格</th> <th>裏込材10m² 当り使用量</th> <th>胴込・裏込 コンクリート規格</th> <th>胴込・裏込 コンクリート 10m² 当り使用量</th> <th>遮水シート 規格</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>150kg/個未満 控え 350mm 滑面タイプ</td> <td rowspan="3" style="text-align: center;">(表 3.7)</td> <td style="text-align: center;">-</td> <td rowspan="3" style="text-align: center;">(表 3.9)</td> <td style="text-align: center;">-</td> <td rowspan="3" style="text-align: center;">(表 3.11)</td> </tr> <tr> <td>150kg/個未満 各種</td> <td rowspan="2" style="text-align: center;">(表 3.8)</td> <td rowspan="2" style="text-align: center;">(表 3.10)</td> </tr> <tr> <td>150kg/個以上 各種</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 上表は、間知ブロック (勾配1割以上・ブロック質量770kg/個以下) の設置、裏込材設置、胴込・裏込コンクリート打設、調整コンクリートの打設 (材料費を含む)、吸出し防止材、遮水シート張 (ブロック背面、基礎、隔壁、小口止の端部継手)、現場内小運搬 (50m まで) 等、その施工に必要な全ての機械・労務・材料費 (損料等を含む) を含む。 2. 裏込材、胴込・裏込コンクリート、遮水シート、吸出し防止材の材料ロスを含む。標準ロス率は、裏込材、胴込・裏込コンクリート及び吸出し防止材が+0.12、遮水シートが+0.08とする。 3. 設計面積は調整コンクリートを含んだ面積とし、小口止、横帯、天端コンクリートは別途計上する。 (4. 参考図 4-1 調整コンクリート・小口止・天端コンクリート参照) 4. 目地材は必要に応じて「第II編第2章9目地・止水板設置工」により別途計上する。 5. 水抜きパイプが必要な場合には、設置手間・材料費を別途計上する。 6. 間知ブロック張と遮水シート張 (ブロック背面) は、同施工面積とする。</p> <p style="text-align: center;">表3.7 裏込材規格</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>積算条件</th> <th>区 分</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="6" style="text-align: center;">裏込材規格</td> <td>再生砕石 RC-40</td> </tr> <tr> <td>再生砕石 RC-80</td> </tr> <tr> <td>砕石 C-40</td> </tr> <tr> <td>砕石 C-80</td> </tr> <tr> <td>砕石各種</td> </tr> <tr> <td>不要</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: center;">表3.8 裏込材 10 m² 当り使用量</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>積算条件</th> <th>区 分</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4" style="text-align: center;">裏込材10m²当り使用量</td> <td>1.0m³ 以下</td> </tr> <tr> <td>1.0m³ を超え 3.0m³ 以下</td> </tr> <tr> <td>3.0m³ を超え 5.0m³ 以下</td> </tr> <tr> <td>5.0m³ を超え 7.0m³ 以下</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: center;">II-2-③-7</p>	間知ブロック規格	裏込材規格	裏込材10m ² 当り使用量	胴込・裏込 コンクリート規格	胴込・裏込 コンクリート 10m ² 当り使用量	遮水シート 規格	150kg/個未満 控え 350mm 滑面タイプ	(表 3.7)	-	(表 3.9)	-	(表 3.11)	150kg/個未満 各種	(表 3.8)	(表 3.10)	150kg/個以上 各種	積算条件	区 分	裏込材規格	再生砕石 RC-40	再生砕石 RC-80	砕石 C-40	砕石 C-80	砕石各種	不要	積算条件	区 分	裏込材10m ² 当り使用量	1.0m ³ 以下	1.0m ³ を超え 3.0m ³ 以下	3.0m ³ を超え 5.0m ³ 以下	5.0m ³ を超え 7.0m ³ 以下	<p style="text-align: center;">現行どおり</p> <p>(注) 1. 上表は、間知ブロック (勾配1割以上・ブロック質量770kg/個以下) の設置、裏込材設置、胴込・裏込コンクリート打設、調整コンクリートの打設 (材料費を含む)、吸出し防止材、遮水シート張 (ブロック背面、基礎、横帯 (隔壁)、小口止の端部継手)、現場内小運搬 (50m まで) 等、その施工に必要な全ての機械・労務・材料費 (損料等を含む) を含む。 2. 裏込材、胴込・裏込コンクリート、遮水シート、吸出し防止材の材料ロスを含む。標準ロス率は、裏込材が+0.13、胴込・裏込コンクリートが+0.11 以下、吸出し防止材が+0.12、遮水シートが+0.08とする。 3. 設計面積は調整コンクリートを含んだ面積とし、小口止、横帯 (隔壁)、天端コンクリートは別途計上する。 (4. 参考図 4-1 調整コンクリート・小口止・天端コンクリート参照)</p> <p style="text-align: center;">現行どおり</p>	<p style="text-align: center;">備考</p> <p style="text-align: center;">記載の修正・削除 (歩掛改定に伴う)</p>
間知ブロック規格	裏込材規格	裏込材10m ² 当り使用量	胴込・裏込 コンクリート規格	胴込・裏込 コンクリート 10m ² 当り使用量	遮水シート 規格																														
150kg/個未満 控え 350mm 滑面タイプ	(表 3.7)	-	(表 3.9)	-	(表 3.11)																														
150kg/個未満 各種		(表 3.8)		(表 3.10)																															
150kg/個以上 各種																																			
積算条件	区 分																																		
裏込材規格	再生砕石 RC-40																																		
	再生砕石 RC-80																																		
	砕石 C-40																																		
	砕石 C-80																																		
	砕石各種																																		
	不要																																		
積算条件	区 分																																		
裏込材10m ² 当り使用量	1.0m ³ 以下																																		
	1.0m ³ を超え 3.0m ³ 以下																																		
	3.0m ³ を超え 5.0m ³ 以下																																		
	5.0m ³ を超え 7.0m ³ 以下																																		
積算上の注意事項			<p style="text-align: right;">(控え頁) 9/38</p>																																

改正理由	一部改正	改正 現行	備 考																																																																																										
	<p style="text-align: center;">現 行</p> <p style="text-align: center;">表3.9 胴込・裏込コンクリート規格</p> <table border="1"> <tr><th>積算条件</th><th>区 分</th></tr> <tr><td rowspan="6">胴込・裏込 コンクリート規格</td><td>18-8-25(普通)</td></tr> <tr><td>18-9-10(普通)</td></tr> <tr><td>18-8-25(高炉)</td></tr> <tr><td>18-8-10(高炉)</td></tr> <tr><td>生コンクリート各種</td></tr> <tr><td>不要</td></tr> </table> <p style="text-align: center;">表3.10 胴込・裏込コンクリート 10 m2 当り使用量</p> <table border="1"> <tr><th>積算条件</th><th>区 分</th></tr> <tr><td rowspan="10">胴込・裏込コンクリート 10㎡当り使用量</td><td>0.1m3以上0.5m3以下</td></tr> <tr><td>0.5m3を超え0.9m3以下</td></tr> <tr><td>0.9m3を超え1.3m3以下</td></tr> <tr><td>1.3m3を超え1.7m3以下</td></tr> <tr><td>1.7m3を超え2.1m3以下</td></tr> <tr><td>2.1m3を超え2.3m3以下</td></tr> <tr><td>2.3m3を超え2.7m3以下</td></tr> <tr><td>2.7m3を超え3.1m3以下</td></tr> <tr><td>3.1m3を超え3.5m3以下</td></tr> <tr><td>3.5m3以上</td></tr> </table> <p style="text-align: center;">表3.11 遮水シート規格</p> <table border="1"> <tr><th>積算条件</th><th>区 分</th></tr> <tr><td rowspan="3">遮水シート規格</td><td>遮水シートA(厚1.0±10.0mm)</td></tr> <tr><td>遮水シート各種</td></tr> <tr><td>不要</td></tr> </table> <p>(2) 代表機材規格 下表機材は、当該施工パッケージで使用されている機材材の代表的な規格である。</p> <p style="text-align: center;">表3.12 間知ブロック張 代表機材規格一覧</p> <table border="1"> <thead> <tr><th>項目</th><th>代表機材規格</th><th>備考</th></tr> </thead> <tbody> <tr><td rowspan="3">機械</td><td>K 1 バックホウ(クローラ型)【標準型・クレーン機能付・排出ガス対策型(第3次基準値)】山積0.8m3(平積0.6m3)吊能力2.9t</td><td>賃料</td></tr> <tr><td>K 2 -</td><td></td></tr> <tr><td>K 3 -</td><td></td></tr> <tr><td rowspan="4">労務</td><td>R 1 普通作業員</td><td></td></tr> <tr><td>R 2 運転手(特殊)</td><td></td></tr> <tr><td>R 3 特殊作業員</td><td></td></tr> <tr><td>R 4 ブロック工</td><td></td></tr> <tr><td rowspan="4">材料</td><td>Z 1 間知ブロック 高250×幅400×控350 滑面</td><td></td></tr> <tr><td>Z 2 生コンクリート 高炉 18-8-25 (20) W/C 60%</td><td>胴込・裏込コンクリート規格「不要」の場合を除く</td></tr> <tr><td>Z 3 再生クラッシュラン RC-10</td><td>裏込材規格「不要」の場合を除く</td></tr> <tr><td>Z 4 遮水シート 厚1.0±10.0mm</td><td>遮水シート規格「不要」の場合を除く</td></tr> <tr><td>市場単価</td><td>S -</td><td></td></tr> </tbody> </table> <p style="text-align: center;">II-2-③-8</p>	積算条件	区 分	胴込・裏込 コンクリート規格	18-8-25(普通)	18-9-10(普通)	18-8-25(高炉)	18-8-10(高炉)	生コンクリート各種	不要	積算条件	区 分	胴込・裏込コンクリート 10㎡当り使用量	0.1m3以上0.5m3以下	0.5m3を超え0.9m3以下	0.9m3を超え1.3m3以下	1.3m3を超え1.7m3以下	1.7m3を超え2.1m3以下	2.1m3を超え2.3m3以下	2.3m3を超え2.7m3以下	2.7m3を超え3.1m3以下	3.1m3を超え3.5m3以下	3.5m3以上	積算条件	区 分	遮水シート規格	遮水シートA(厚1.0±10.0mm)	遮水シート各種	不要	項目	代表機材規格	備考	機械	K 1 バックホウ(クローラ型)【標準型・クレーン機能付・排出ガス対策型(第3次基準値)】山積0.8m3(平積0.6m3)吊能力2.9t	賃料	K 2 -		K 3 -		労務	R 1 普通作業員		R 2 運転手(特殊)		R 3 特殊作業員		R 4 ブロック工		材料	Z 1 間知ブロック 高250×幅400×控350 滑面		Z 2 生コンクリート 高炉 18-8-25 (20) W/C 60%	胴込・裏込コンクリート規格「不要」の場合を除く	Z 3 再生クラッシュラン RC-10	裏込材規格「不要」の場合を除く	Z 4 遮水シート 厚1.0±10.0mm	遮水シート規格「不要」の場合を除く	市場単価	S -		<p style="text-align: center;">改 正 現 行</p> <p style="text-align: center;">改 正</p> <p style="text-align: center;">現 行</p> <p style="text-align: center;">現 行 ど お り</p> <p>(2) 代表機材規格 下表機材は、当該施工パッケージで使用されている機材材の代表的な規格である。</p> <p style="text-align: center;">表3.12 間知ブロック張 代表機材規格一覧</p> <table border="1"> <thead> <tr><th>項目</th><th>代表機材規格</th><th>備考</th></tr> </thead> <tbody> <tr><td rowspan="3">機械</td><td>K 1 バックホウ(クローラ型)【標準型・超低騒音型・クレーン機能付・排出ガス対策型(第3次基準値)2014年規制】山積0.8m3(平積0.6m3)吊能力2.9t</td><td>賃料</td></tr> <tr><td>K 2 -</td><td></td></tr> <tr><td>K 3 -</td><td></td></tr> <tr><td rowspan="4">労務</td><td>R 1 普通作業員</td><td></td></tr> <tr><td>R 2 運転手(特殊)</td><td></td></tr> <tr><td>R 3 特殊作業員</td><td></td></tr> <tr><td>R 4 ブロック工</td><td></td></tr> <tr><td rowspan="4">材料</td><td>Z 1 間知ブロック 高250×幅400×控350 滑面</td><td></td></tr> <tr><td>Z 2 生コンクリート 高炉 18-8-25 (20) W/C 60%</td><td>胴込・裏込コンクリート規格「不要」の場合を除く</td></tr> <tr><td>Z 3 再生クラッシュラン RC-40</td><td>裏込材規格「不要」の場合を除く</td></tr> <tr><td>Z 4 遮水シート 厚1.0±10.0mm</td><td>遮水シート規格「不要」の場合を除く</td></tr> <tr><td>市場単価</td><td>S -</td><td></td></tr> </tbody> </table> <p style="text-align: center;">記載の修正・削除 (歩掛改定に伴う)</p>	項目	代表機材規格	備考	機械	K 1 バックホウ(クローラ型)【標準型・超低騒音型・クレーン機能付・排出ガス対策型(第3次基準値)2014年規制】山積0.8m3(平積0.6m3)吊能力2.9t	賃料	K 2 -		K 3 -		労務	R 1 普通作業員		R 2 運転手(特殊)		R 3 特殊作業員		R 4 ブロック工		材料	Z 1 間知ブロック 高250×幅400×控350 滑面		Z 2 生コンクリート 高炉 18-8-25 (20) W/C 60%	胴込・裏込コンクリート規格「不要」の場合を除く	Z 3 再生クラッシュラン RC-40	裏込材規格「不要」の場合を除く	Z 4 遮水シート 厚1.0±10.0mm	遮水シート規格「不要」の場合を除く	市場単価	S -		<p style="text-align: center;">備 考</p> <p style="text-align: center;">(控え頁)</p> <p style="text-align: center;">10/38</p>
積算条件	区 分																																																																																												
胴込・裏込 コンクリート規格	18-8-25(普通)																																																																																												
	18-9-10(普通)																																																																																												
	18-8-25(高炉)																																																																																												
	18-8-10(高炉)																																																																																												
	生コンクリート各種																																																																																												
	不要																																																																																												
積算条件	区 分																																																																																												
胴込・裏込コンクリート 10㎡当り使用量	0.1m3以上0.5m3以下																																																																																												
	0.5m3を超え0.9m3以下																																																																																												
	0.9m3を超え1.3m3以下																																																																																												
	1.3m3を超え1.7m3以下																																																																																												
	1.7m3を超え2.1m3以下																																																																																												
	2.1m3を超え2.3m3以下																																																																																												
	2.3m3を超え2.7m3以下																																																																																												
	2.7m3を超え3.1m3以下																																																																																												
	3.1m3を超え3.5m3以下																																																																																												
	3.5m3以上																																																																																												
積算条件	区 分																																																																																												
遮水シート規格	遮水シートA(厚1.0±10.0mm)																																																																																												
	遮水シート各種																																																																																												
	不要																																																																																												
項目	代表機材規格	備考																																																																																											
機械	K 1 バックホウ(クローラ型)【標準型・クレーン機能付・排出ガス対策型(第3次基準値)】山積0.8m3(平積0.6m3)吊能力2.9t	賃料																																																																																											
	K 2 -																																																																																												
	K 3 -																																																																																												
労務	R 1 普通作業員																																																																																												
	R 2 運転手(特殊)																																																																																												
	R 3 特殊作業員																																																																																												
	R 4 ブロック工																																																																																												
材料	Z 1 間知ブロック 高250×幅400×控350 滑面																																																																																												
	Z 2 生コンクリート 高炉 18-8-25 (20) W/C 60%	胴込・裏込コンクリート規格「不要」の場合を除く																																																																																											
	Z 3 再生クラッシュラン RC-10	裏込材規格「不要」の場合を除く																																																																																											
	Z 4 遮水シート 厚1.0±10.0mm	遮水シート規格「不要」の場合を除く																																																																																											
市場単価	S -																																																																																												
項目	代表機材規格	備考																																																																																											
機械	K 1 バックホウ(クローラ型)【標準型・超低騒音型・クレーン機能付・排出ガス対策型(第3次基準値)2014年規制】山積0.8m3(平積0.6m3)吊能力2.9t	賃料																																																																																											
	K 2 -																																																																																												
	K 3 -																																																																																												
労務	R 1 普通作業員																																																																																												
	R 2 運転手(特殊)																																																																																												
	R 3 特殊作業員																																																																																												
	R 4 ブロック工																																																																																												
材料	Z 1 間知ブロック 高250×幅400×控350 滑面																																																																																												
	Z 2 生コンクリート 高炉 18-8-25 (20) W/C 60%	胴込・裏込コンクリート規格「不要」の場合を除く																																																																																											
	Z 3 再生クラッシュラン RC-40	裏込材規格「不要」の場合を除く																																																																																											
	Z 4 遮水シート 厚1.0±10.0mm	遮水シート規格「不要」の場合を除く																																																																																											
市場単価	S -																																																																																												
積算上の注意事項																																																																																													

改正理由	一部改正	改正 現 行	備 考																																																																																	
	現 行	改 正																																																																																		
	<p>3-4 平ブロック張 (1) 条件区分 条件区分は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表3.13 平ブロック張 積算条件区分一覧 (積算単位：m²)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>ブロックの質量</th> <th>平ブロック規格</th> <th>裏込材規格</th> <th>裏込材 10m² 当り使用量</th> <th>遮水シート規格</th> <th>吸出し防止材の有無</th> <th>連結金具の有無</th> <th>連結金具 10m² 当り使用量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="12">150kg/個未満</td> <td rowspan="6">平ブロック 控 180mm</td> <td rowspan="12">(表 3.7)</td> <td rowspan="12">(表 3.14)</td> <td rowspan="12">(表 3.11)</td> <td>有り</td> <td>有り</td> <td rowspan="12">(表 3.15)</td> </tr> <tr><td>無し</td><td>無し</td></tr> <tr><td>無し</td><td>有り</td></tr> <tr><td>有り</td><td>無し</td></tr> <tr><td>有り</td><td>有り</td></tr> <tr><td>無し</td><td>無し</td></tr> <tr> <td rowspan="12">150kg/個以上</td> <td rowspan="6">平ブロック 各種</td> <td>有り</td> <td>有り</td> </tr> <tr><td>無し</td><td>無し</td></tr> <tr><td>有り</td><td>有り</td></tr> <tr><td>無し</td><td>無し</td></tr> <tr><td>有り</td><td>有り</td></tr> <tr><td>無し</td><td>無し</td></tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 上表は、平ブロック(勾配1割以上・ブロック質量770kg/個以下)の設置、連結金具組立、裏込材(砕石)投入、調整コンクリートの打設(材料費を含む)、吸出し防止材、遮水シート張(ブロック背面、基礎、隔壁、小口止の端部継手)、現場内小運搬(50m まで)の他、タンバ締固めの損料、目地モルタルを使用した場合の材料費・設置手間等、その施工に必要な全ての機械・労務・材料費(損料等を含む)を含む。 2. 裏込材、遮水シート、吸出し防止材の材料ロスを含む。標準ロス率は、裏込材表3.13が+0.12、遮水シートが+0.08とする。 3. 目地モルタルの有無にかかわらず本施工パッケージを適用出来る。 4. 平ブロック張と遮水シート張(ブロック背面)は、同施工面積とする。 5. 現場条件により足場が必要な場合は別途計上する。 6. 設計面積は調整コンクリートを含んだ面積とし、小口止、天端コンクリートは別途計上する。 (4. 参考図 4-1 調整コンクリート・小口止・天端コンクリート参照)</p>	ブロックの質量	平ブロック規格	裏込材規格	裏込材 10m ² 当り使用量	遮水シート規格	吸出し防止材の有無	連結金具の有無	連結金具 10m ² 当り使用量	150kg/個未満	平ブロック 控 180mm	(表 3.7)	(表 3.14)	(表 3.11)	有り	有り	(表 3.15)	無し	無し	無し	有り	有り	無し	有り	有り	無し	無し	150kg/個以上	平ブロック 各種	有り	有り	無し	無し	有り	有り	無し	無し	有り	有り	無し	無し	<p>3-4 平ブロック張 (1) 条件区分 条件区分は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表3.13 平ブロック張 積算条件区分一覧 (積算単位：m²)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>ブロックの質量</th> <th>平ブロック規格</th> <th>裏込材規格</th> <th>裏込材 10m² 当り使用量</th> <th>遮水シート規格</th> <th>吸出し防止材の有無</th> <th>連結金具の有無</th> <th>連結金具 10m² 当り使用量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="12">150kg/個未満</td> <td rowspan="6">平ブロック 控 180mm</td> <td rowspan="12">(表 3.7)</td> <td rowspan="12">(表 3.14)</td> <td rowspan="12">(表 3.11)</td> <td>有り</td> <td>有り</td> <td rowspan="12">(表 3.15)</td> </tr> <tr><td>無し</td><td>無し</td></tr> <tr><td>無し</td><td>有り</td></tr> <tr><td>有り</td><td>無し</td></tr> <tr><td>有り</td><td>有り</td></tr> <tr><td>無し</td><td>無し</td></tr> <tr> <td rowspan="12">150kg/個以上</td> <td rowspan="6">平ブロック 各種</td> <td>有り</td> <td>有り</td> </tr> <tr><td>無し</td><td>無し</td></tr> <tr><td>有り</td><td>有り</td></tr> <tr><td>無し</td><td>無し</td></tr> <tr><td>有り</td><td>有り</td></tr> <tr><td>無し</td><td>無し</td></tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 上表は、平ブロック(勾配1割以上・ブロック質量770kg/個以下)の設置、連結金具組立、裏込材(砕石)投入、調整コンクリートの打設(材料費を含む)、吸出し防止材、遮水シート張(ブロック背面、基礎、横壁(隔壁)、小口止の端部継手)、現場内小運搬(50m まで)の他、タンバ締固めの損料、目地モルタルを使用した場合の材料費・設置手間等、その施工に必要な全ての機械・労務・材料費(損料等を含む)を含む。 2. 裏込材、遮水シート、吸出し防止材の材料ロスを含む。標準ロス率は、裏込材表3.13が+0.13、吸出し防止材が+0.14、遮水シートが+0.08とする。 3. 目地モルタルの有無にかかわらず本施工パッケージを適用出来る。 4. 平ブロック張と遮水シート張(ブロック背面)は、同施工面積とする。 5. 現場条件により足場が必要な場合は別途計上する。 6. 設計面積は調整コンクリートを含んだ面積とし、小口止、横壁(隔壁)、天端コンクリートは別途計上する。 (4. 参考図 4-1 調整コンクリート・小口止・天端コンクリート参照)</p>	ブロックの質量	平ブロック規格	裏込材規格	裏込材 10m ² 当り使用量	遮水シート規格	吸出し防止材の有無	連結金具の有無	連結金具 10m ² 当り使用量	150kg/個未満	平ブロック 控 180mm	(表 3.7)	(表 3.14)	(表 3.11)	有り	有り	(表 3.15)	無し	無し	無し	有り	有り	無し	有り	有り	無し	無し	150kg/個以上	平ブロック 各種	有り	有り	無し	無し	有り	有り	無し	無し	有り	有り	無し	無し		<p>記載の修正・削除 (歩掛改定に伴う)</p>
ブロックの質量	平ブロック規格	裏込材規格	裏込材 10m ² 当り使用量	遮水シート規格	吸出し防止材の有無	連結金具の有無	連結金具 10m ² 当り使用量																																																																													
150kg/個未満	平ブロック 控 180mm	(表 3.7)	(表 3.14)	(表 3.11)	有り	有り	(表 3.15)																																																																													
					無し	無し																																																																														
					無し	有り																																																																														
					有り	無し																																																																														
					有り	有り																																																																														
					無し	無し																																																																														
	150kg/個以上				平ブロック 各種	有り		有り																																																																												
						無し		無し																																																																												
						有り		有り																																																																												
						無し		無し																																																																												
						有り		有り																																																																												
						無し		無し																																																																												
ブロックの質量		平ブロック規格	裏込材規格	裏込材 10m ² 当り使用量	遮水シート規格	吸出し防止材の有無	連結金具の有無	連結金具 10m ² 当り使用量																																																																												
150kg/個未満		平ブロック 控 180mm	(表 3.7)	(表 3.14)	(表 3.11)	有り	有り	(表 3.15)																																																																												
						無し	無し																																																																													
						無し	有り																																																																													
						有り	無し																																																																													
						有り	有り																																																																													
	無し					無し																																																																														
	150kg/個以上	平ブロック 各種				有り	有り																																																																													
						無し	無し																																																																													
						有り	有り																																																																													
						無し	無し																																																																													
						有り	有り																																																																													
						無し	無し																																																																													
II-2-③-9																																																																																				
積算上の注意事項				(控え頁) 11/38																																																																																

改正理由	一部改正	改正 現行	備考																																											
	現 行	改 正																																												
	<p style="text-align: center;">表3.14 裏込材 10m2 当り使用量</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>積算条件</th> <th>区 分</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">裏込材10m2当り使用量</td> <td>1.0m3 以下</td> </tr> <tr> <td>1.0m3 を超え 3.0m3 以下</td> </tr> <tr> <td>3.0m3 を超え 5.0m3 以下</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: center;">表3.15 連結金具 10 m2 当り使用量</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>積算条件</th> <th>区 分</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">連結金具10m2当り使用量</td> <td>5.0 個以下</td> </tr> <tr> <td>5.0 個を超え 15.0 個以下</td> </tr> <tr> <td>15.0 個を超え 20.0 個以下</td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 代表機材規格 下表機材は、当該施工パッケージで使用されている機材の代表的な規格である。</p> <p style="text-align: center;">表3.16 平ブロック張 代表機材規格一覧</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>代表機材規格</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">機械</td> <td>K 1 バックホウ（クローラ型）[標準型・クレーン機能付・排出ガス対策型(第3次基準値)] 山積 0.8m3（平積 0.6m3）吊能力 2.9t</td> <td>賃料</td> </tr> <tr> <td>K 2 -</td> <td></td> </tr> <tr> <td>K 3 -</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="4">労務</td> <td>R 1 普通作業員</td> <td></td> </tr> <tr> <td>R 2 特殊作業員</td> <td></td> </tr> <tr> <td>R 3 運転手（特殊）</td> <td></td> </tr> <tr> <td>R 4 土木一般世話役</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="4">材料</td> <td>Z 1 平ブロック 厚さ 100mm</td> <td></td> </tr> <tr> <td>Z 2 再生クラッシュヤラン RC-40</td> <td>裏込材規格「不要」の場合を除く</td> </tr> <tr> <td>Z 3 吸出し防止材 合繊不織布 t=10mm 9.8kN/m</td> <td>吸出し防止材有りの場合</td> </tr> <tr> <td>Z 4 遮水シート 厚 1.0+10.0mm</td> <td>遮水シート規格「不要」の場合を除く</td> </tr> <tr> <td>市場単価</td> <td>S -</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	積算条件	区 分	裏込材10m2当り使用量	1.0m3 以下	1.0m3 を超え 3.0m3 以下	3.0m3 を超え 5.0m3 以下	積算条件	区 分	連結金具10m2当り使用量	5.0 個以下	5.0 個を超え 15.0 個以下	15.0 個を超え 20.0 個以下	項目	代表機材規格	備考	機械	K 1 バックホウ（クローラ型）[標準型・クレーン機能付・排出ガス対策型(第3次基準値)] 山積 0.8m3（平積 0.6m3）吊能力 2.9t	賃料	K 2 -		K 3 -		労務	R 1 普通作業員		R 2 特殊作業員		R 3 運転手（特殊）		R 4 土木一般世話役		材料	Z 1 平ブロック 厚さ 100mm		Z 2 再生クラッシュヤラン RC-40	裏込材規格「不要」の場合を除く	Z 3 吸出し防止材 合繊不織布 t=10mm 9.8kN/m	吸出し防止材有りの場合	Z 4 遮水シート 厚 1.0+10.0mm	遮水シート規格「不要」の場合を除く	市場単価	S -		<p>現行どおり</p>	
積算条件	区 分																																													
裏込材10m2当り使用量	1.0m3 以下																																													
	1.0m3 を超え 3.0m3 以下																																													
	3.0m3 を超え 5.0m3 以下																																													
積算条件	区 分																																													
連結金具10m2当り使用量	5.0 個以下																																													
	5.0 個を超え 15.0 個以下																																													
	15.0 個を超え 20.0 個以下																																													
項目	代表機材規格	備考																																												
機械	K 1 バックホウ（クローラ型）[標準型・クレーン機能付・排出ガス対策型(第3次基準値)] 山積 0.8m3（平積 0.6m3）吊能力 2.9t	賃料																																												
	K 2 -																																													
	K 3 -																																													
労務	R 1 普通作業員																																													
	R 2 特殊作業員																																													
	R 3 運転手（特殊）																																													
	R 4 土木一般世話役																																													
材料	Z 1 平ブロック 厚さ 100mm																																													
	Z 2 再生クラッシュヤラン RC-40	裏込材規格「不要」の場合を除く																																												
	Z 3 吸出し防止材 合繊不織布 t=10mm 9.8kN/m	吸出し防止材有りの場合																																												
	Z 4 遮水シート 厚 1.0+10.0mm	遮水シート規格「不要」の場合を除く																																												
市場単価	S -																																													
	<p>(2) 代表機材規格 下表機材は、当該施工パッケージで使用されている機材の代表的な規格である。</p> <p style="text-align: center;">表3.16 平ブロック張 代表機材規格一覧</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>代表機材規格</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">機械</td> <td>K 1 バックホウ（クローラ型）[標準型・超低騒音型・クレーン機能付・排出ガス対策型(第3次基準値2014年規則)]山積 0.8m3（平積 0.6m3）吊能力 2.9t</td> <td>賃料</td> </tr> <tr> <td>K 2 -</td> <td></td> </tr> <tr> <td>K 3 -</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="4">労務</td> <td>R 1 普通作業員</td> <td></td> </tr> <tr> <td>R 2 特殊作業員</td> <td></td> </tr> <tr> <td>R 3 運転手（特殊）</td> <td></td> </tr> <tr> <td>R 4 土木一般世話役</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="4">材料</td> <td>Z 1 平ブロック 厚さ 100mm</td> <td></td> </tr> <tr> <td>Z 2 再生クラッシュヤラン RC-40</td> <td>裏込材規格「不要」の場合を除く</td> </tr> <tr> <td>Z 3 吸出し防止材 合繊不織布 t=10mm 9.8kN/m</td> <td>吸出し防止材有りの場合</td> </tr> <tr> <td>Z 4 遮水シート 厚 1.0+10.0mm</td> <td>遮水シート規格「不要」の場合を除く</td> </tr> <tr> <td>市場単価</td> <td>S -</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	項目	代表機材規格	備考	機械	K 1 バックホウ（クローラ型）[標準型・超低騒音型・クレーン機能付・排出ガス対策型(第3次基準値2014年規則)]山積 0.8m3（平積 0.6m3）吊能力 2.9t	賃料	K 2 -		K 3 -		労務	R 1 普通作業員		R 2 特殊作業員		R 3 運転手（特殊）		R 4 土木一般世話役		材料	Z 1 平ブロック 厚さ 100mm		Z 2 再生クラッシュヤラン RC-40	裏込材規格「不要」の場合を除く	Z 3 吸出し防止材 合繊不織布 t=10mm 9.8kN/m	吸出し防止材有りの場合	Z 4 遮水シート 厚 1.0+10.0mm	遮水シート規格「不要」の場合を除く	市場単価	S -		<p>記載の修正・削除 (歩掛改定に伴う)</p>													
項目	代表機材規格	備考																																												
機械	K 1 バックホウ（クローラ型）[標準型・超低騒音型・クレーン機能付・排出ガス対策型(第3次基準値2014年規則)]山積 0.8m3（平積 0.6m3）吊能力 2.9t	賃料																																												
	K 2 -																																													
	K 3 -																																													
労務	R 1 普通作業員																																													
	R 2 特殊作業員																																													
	R 3 運転手（特殊）																																													
	R 4 土木一般世話役																																													
材料	Z 1 平ブロック 厚さ 100mm																																													
	Z 2 再生クラッシュヤラン RC-40	裏込材規格「不要」の場合を除く																																												
	Z 3 吸出し防止材 合繊不織布 t=10mm 9.8kN/m	吸出し防止材有りの場合																																												
	Z 4 遮水シート 厚 1.0+10.0mm	遮水シート規格「不要」の場合を除く																																												
市場単価	S -																																													
II-2-③-10																																														
積算上の注意事項			(控え頁) 12/38																																											

改正理由	一部改正	改正 現行	備 考																																														
	現 行	改 正																																															
3-5 連節ブロック張 (1) 条件区分 条件区分は、次表を標準とする。	<div style="text-align: center;"> 表3.17 連節ブロック張 積算条件区分一覧 <small>(積算単位：m2)</small> </div> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-bottom: 10px;"> <thead> <tr> <th>ブロックの質量</th> <th>連節鉄筋 (鋼線) 規格</th> <th>遮水シート 規格</th> <th>吸出し防止材の有無</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">150kg/個未満</td> <td rowspan="8" style="text-align: center;">(表 3.18)</td> <td rowspan="8" style="text-align: center;">(表 3.11)</td> <td>有り</td> </tr> <tr><td>無し</td></tr> <tr><td>有り</td></tr> <tr><td>無し</td></tr> <tr> <td rowspan="4">150kg/個以上</td> <td>有り</td></tr> <tr><td>無し</td></tr> <tr><td>有り</td></tr> <tr><td>無し</td></tr> </tbody> </table> <p><small>(注) 1. 上表は、連節ブロック(勾配1割以上・ブロック質量770kg/個以下)の設置、連節鉄筋(鋼線)の加工・組立・溶接、調整コンクリートの打設(材料費を含む)、遮水シート(ブロック背面、基礎、隔壁、小口止の端部継手)、吸出し防止材、現場内小運搬(50mまで)の他、溶接機、接着剤等、その施工に必要な全ての機械・労務・材料費(損料等を含む)を含む。</small></p> <p><small>2. 連節鉄筋(鋼線)、遮水シート、吸出し防止材の材料ロスを含む。標準ロス率は、連節鉄筋(鋼線)が+0.03、遮水シートが+0.08、吸出し防止材が+0.12とする。</small></p> <p><small>3. 連節ブロック張と遮水シート張(ブロック背面)は、同施工面積とする。</small></p> <p><small>4. 現場条件により足場が必要な場合は別途計上する。</small></p> <p><small>5. 設計面積は調整コンクリートを含んだ面積とし、小口止、天端コンクリートは別途計上する。 (4. 参考図 4-1 調整コンクリート・小口止・天端コンクリート参照)</small></p> <div style="text-align: center; margin-top: 10px;"> 表3.18 連節鉄筋(鋼線)規格 </div> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-bottom: 10px;"> <thead> <tr> <th>積算条件</th> <th>区 分</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4" style="text-align: center;">連節鉄筋(鋼線) 規格</td> <td>垂釣7Φ12鋼線 径6mm</td> </tr> <tr> <td>垂釣7Φ12鋼線 径8mm</td> </tr> <tr> <td>SR235 径9mm</td> </tr> <tr> <td>SR235 径13mm</td> </tr> <tr> <td></td> <td>鉄筋コナート用棒鋼各種</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: center;">II-2-③-11</p>	ブロックの質量	連節鉄筋 (鋼線) 規格	遮水シート 規格	吸出し防止材の有無	150kg/個未満	(表 3.18)	(表 3.11)	有り	無し	有り	無し	150kg/個以上	有り	無し	有り	無し	積算条件	区 分	連節鉄筋(鋼線) 規格	垂釣7Φ12鋼線 径6mm	垂釣7Φ12鋼線 径8mm	SR235 径9mm	SR235 径13mm		鉄筋コナート用棒鋼各種	<div style="text-align: center;"> 表3.17 連節ブロック張 積算条件区分一覧 <small>(積算単位：m2)</small> </div> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-bottom: 10px;"> <thead> <tr> <th>ブロックの質量</th> <th>連結方法</th> <th>連節鉄筋 (鋼線) 規格</th> <th>遮水シート 規格</th> <th>吸出し防止材の有無</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">150kg/個未満</td> <td rowspan="8" style="text-align: center;">-</td> <td rowspan="8" style="text-align: center;">(表 3.18)</td> <td rowspan="8" style="text-align: center;">(表 3.11)</td> <td>有り</td> </tr> <tr><td>無し</td></tr> <tr><td style="color: red;">有止</td></tr> <tr><td style="color: red;">無し</td></tr> <tr> <td rowspan="4">150kg/個以上</td> <td style="color: red;">鉄筋又は鋼線</td> <td>有り</td> </tr> <tr><td>無し</td></tr> <tr> <td style="text-align: center;">連結金具</td> <td>有り</td> </tr> <tr><td>無し</td></tr> </tbody> </table> <p><small>(注) 1. 上表は、連節ブロック(勾配1割以上・ブロック質量770kg/個以下)の設置、連節鉄筋(鋼線)の加工・組立・溶接、連結金具の組立、調整コンクリートの打設(材料費を含む)、遮水シート(ブロック背面、基礎、横帯(隔壁)、小口止の端部継手)、吸出し防止材、現場内小運搬(50mまで)の他、溶接機、接着剤等、その施工に必要な全ての機械・労務・材料費(損料等を含む)を含む。</small></p> <p><small>2. ブロック材料費に連結金具を含まない場合は、別途連結金具の費用を計上する。</small></p> <p><small>➡3. 連節鉄筋(鋼線)、遮水シート、吸出し防止材の材料ロスを含む。標準ロス率は、連節鉄筋(鋼線)が+0.03、遮水シートが+0.08、吸出し防止材が+0.12とする。</small></p> <p><small>➡4. 連節ブロック張と遮水シート張(ブロック背面)は、同施工面積とする。</small></p> <p><small>➡5. 現場条件により足場が必要な場合は別途計上する。</small></p> <p><small>➡6. 設計面積は調整コンクリートを含んだ面積とし、小口止、横帯(隔壁)、天端コンクリートは別途計上する。 (4. 参考図 4-1 調整コンクリート・小口止・天端コンクリート参照)</small></p>	ブロックの質量	連結方法	連節鉄筋 (鋼線) 規格	遮水シート 規格	吸出し防止材の有無	150kg/個未満	-	(表 3.18)	(表 3.11)	有り	無し	有止	無し	150kg/個以上	鉄筋又は鋼線	有り	無し	連結金具	有り	無し	<div style="font-size: 2em;">}</div> 現行どおり	記載の修正・削除 (歩掛改定に伴う)
ブロックの質量	連節鉄筋 (鋼線) 規格	遮水シート 規格	吸出し防止材の有無																																														
150kg/個未満	(表 3.18)	(表 3.11)	有り																																														
			無し																																														
			有り																																														
			無し																																														
150kg/個以上			有り																																														
			無し																																														
			有り																																														
			無し																																														
積算条件	区 分																																																
連節鉄筋(鋼線) 規格	垂釣7Φ12鋼線 径6mm																																																
	垂釣7Φ12鋼線 径8mm																																																
	SR235 径9mm																																																
	SR235 径13mm																																																
	鉄筋コナート用棒鋼各種																																																
ブロックの質量	連結方法	連節鉄筋 (鋼線) 規格	遮水シート 規格	吸出し防止材の有無																																													
150kg/個未満	-	(表 3.18)	(表 3.11)	有り																																													
				無し																																													
				有止																																													
				無し																																													
150kg/個以上				鉄筋又は鋼線	有り																																												
				無し																																													
				連結金具	有り																																												
				無し																																													
積算上の注意事項			(控え頁) 13/38																																														

改正理由	一部改正	改正 現行	備考																																																																										
	現 行	改 正																																																																											
	<p>(2) 代表機材規格 下表機材は、当該施工パッケージで使用されている機材の代表的な規格である。</p> <p style="text-align: center;">表3.19 連節ブロック張 代表機材規格一覧</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>代表機材規格</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">機械</td> <td>K 1 バックホウ(クローラ型) [標準型・クレーン機能付・排出ガス対策型(第3次基準値)] 山積 0.8m3 (平積 0.6m3) 吊能力 2.9t</td> <td>賃料</td> </tr> <tr> <td>K 2 —</td> <td></td> </tr> <tr> <td>K 3 —</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="4">労務</td> <td>R 1 ブロック工</td> <td></td> </tr> <tr> <td>R 2 普通作業員</td> <td></td> </tr> <tr> <td>R 3 土木一般世話役</td> <td></td> </tr> <tr> <td>R 4 運転手(特殊)</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="4">材料</td> <td>Z 1 連節ブロック 厚さ 220mm</td> <td></td> </tr> <tr> <td>Z 2 鉄筋コンクリート用棒鋼 SR235 φ13</td> <td></td> </tr> <tr> <td>Z 3 遮水シート 厚 1.0+10.0mm</td> <td>遮水シート規格「不要」の場合を除く</td> </tr> <tr> <td>Z 4 吸出し防止材 合繊不織布 t=10mm 9.8kN/m</td> <td>吸出し防止材有りの場合</td> </tr> <tr> <td>市場単価</td> <td>S —</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>3-6 緑化ブロック積 (1) 条件区分 条件区分は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表3.20 緑化ブロック積 積算条件区分一覧 (積算単位: m²)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>緑化ブロックの質量</th> <th>裏込材規格</th> <th>裏込材 10m² 当り 使用量</th> <th>胴込・裏込 コンクリート規格</th> <th>胴込・裏込コンクリート 10m² 当り使用量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>150kg/個未満</td> <td rowspan="2">(表 3. 7)</td> <td rowspan="2">(表 3. 21)</td> <td rowspan="2">(表 3. 9)</td> <td>(表 3. 22)</td> </tr> <tr> <td>150kg/個以上</td> <td>(表 3. 23)</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 上表は、緑化ブロック(勾配1割未満・ブロック質量980kg/個以下)の設置、裏込材(砕石)投入、調整コンクリートの打設(材料費を含む)、胴込・裏込コンクリート打設、天端ブロック、客土投入・締固め、現場内小運搬(50mまで)の他、敷モルタル・目地モルタルの材料費及び設置手間、タンバ締固めの損料及び油脂類の費用、コンクリートバケット、コンクリートパイプレータ、電力に関する経費、型枠の費用等、その施工に必要な全ての機械・労務・材料費(損料等を含む)を含む。ただし、緑化ブロック及び天端ブロックの材料費は含まない。 2. 裏込材、胴込・裏込コンクリート、客土材の材料ロスを含む。標準ロス率は、裏込材及び胴込・裏込コンクリートが+0.12、客土材が+0.07とする。 3. 現場条件により足場が必要な場合は別途計上することが出来る。 4. 設計面積は調整コンクリートを含んだ面積とし、小口止、天端コンクリートは別途計上する。 (4. 参考図 4-1 調整コンクリート・小口止・天端コンクリート参照) 5. 緑化ブロック、天端ブロックの材料費は別途計上する。</p>	項目	代表機材規格	備考	機械	K 1 バックホウ(クローラ型) [標準型・クレーン機能付・排出ガス対策型(第3次基準値)] 山積 0.8m3 (平積 0.6m3) 吊能力 2.9t	賃料	K 2 —		K 3 —		労務	R 1 ブロック工		R 2 普通作業員		R 3 土木一般世話役		R 4 運転手(特殊)		材料	Z 1 連節ブロック 厚さ 220mm		Z 2 鉄筋コンクリート用棒鋼 SR235 φ13		Z 3 遮水シート 厚 1.0+10.0mm	遮水シート規格「不要」の場合を除く	Z 4 吸出し防止材 合繊不織布 t=10mm 9.8kN/m	吸出し防止材有りの場合	市場単価	S —		緑化ブロックの質量	裏込材規格	裏込材 10m ² 当り 使用量	胴込・裏込 コンクリート規格	胴込・裏込コンクリート 10m ² 当り使用量	150kg/個未満	(表 3. 7)	(表 3. 21)	(表 3. 9)	(表 3. 22)	150kg/個以上	(表 3. 23)	<p>(2) 代表機材規格 下表機材は、当該施工パッケージで使用されている機材の代表的な規格である。</p> <p style="text-align: center;">表3.19 連節ブロック張 代表機材規格一覧</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>代表機材規格</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">機械</td> <td>K 1 バックホウ(クローラ型) [標準型・超低騒音型・クレーン機能付・排出ガス対策型(第3次基準値) 2014年規制] 山積 0.8m3 (平積 0.6m3) 吊能力 2.9t</td> <td>賃料</td> </tr> <tr> <td>K 2 —</td> <td></td> </tr> <tr> <td>K 3 —</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="4">労務</td> <td>R 1 ブロック工</td> <td></td> </tr> <tr> <td>R 2 普通作業員</td> <td></td> </tr> <tr> <td>R 3 土木一般世話役</td> <td></td> </tr> <tr> <td>R 4 運転手(特殊)</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="4">材料</td> <td>Z 1 連節ブロック 厚さ 220mm</td> <td></td> </tr> <tr> <td>Z 2 鉄筋コンクリート用棒鋼 SR235 φ13</td> <td>連結方式が「鉄筋又は鋼線」の場合</td> </tr> <tr> <td>Z 3 遮水シート 厚 1.0+10.0mm</td> <td>遮水シート規格「不要」の場合を除く</td> </tr> <tr> <td>Z 4 吸出し防止材 合繊不織布 t=10mm 9.8kN/m</td> <td>吸出し防止材有りの場合</td> </tr> <tr> <td>市場単価</td> <td>S —</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: center;">現行どおり</p> <p>投入、調整コンクリートの打設(材料費を含む)、胴込・裏込コンクリート打設、天端ブロック、客土投入・締固め、現場内小運搬(50mまで)の他、敷モルタル・目地モルタルの材料費及び設置手間、タンバ締固めの損料及び油脂類の費用、コンクリートバケット、コンクリートパイプレータ、電力に関する経費、型枠の費用等、その施工に必要な全ての機械・労務・材料費(損料等を含む)を含む。ただし、緑化ブロック及び天端ブロックの材料費は含まない。 2. 裏込材、胴込・裏込コンクリート、客土材の材料ロスを含む。標準ロス率は、裏込材及び胴込・裏込コンクリートが+0.12、客土材が+0.07とする。 3. 現場条件により足場が必要な場合は別途計上することが出来る。 4. 設計面積は調整コンクリートを含んだ面積とし、小口止、積帯(隔壁)、天端コンクリートは別途計上する。 (4. 参考図 4-1 調整コンクリート・小口止・天端コンクリート参照) 5. 緑化ブロック、天端ブロックの材料費は別途計上する。</p>	項目	代表機材規格	備考	機械	K 1 バックホウ(クローラ型) [標準型・超低騒音型・クレーン機能付・排出ガス対策型(第3次基準値) 2014年規制] 山積 0.8m3 (平積 0.6m3) 吊能力 2.9t	賃料	K 2 —		K 3 —		労務	R 1 ブロック工		R 2 普通作業員		R 3 土木一般世話役		R 4 運転手(特殊)		材料	Z 1 連節ブロック 厚さ 220mm		Z 2 鉄筋コンクリート用棒鋼 SR235 φ13	連結方式が「鉄筋又は鋼線」の場合	Z 3 遮水シート 厚 1.0+10.0mm	遮水シート規格「不要」の場合を除く	Z 4 吸出し防止材 合繊不織布 t=10mm 9.8kN/m	吸出し防止材有りの場合	市場単価	S —		<p>記載の修正・削除 (歩掛改定に伴う)</p>
項目	代表機材規格	備考																																																																											
機械	K 1 バックホウ(クローラ型) [標準型・クレーン機能付・排出ガス対策型(第3次基準値)] 山積 0.8m3 (平積 0.6m3) 吊能力 2.9t	賃料																																																																											
	K 2 —																																																																												
	K 3 —																																																																												
労務	R 1 ブロック工																																																																												
	R 2 普通作業員																																																																												
	R 3 土木一般世話役																																																																												
	R 4 運転手(特殊)																																																																												
材料	Z 1 連節ブロック 厚さ 220mm																																																																												
	Z 2 鉄筋コンクリート用棒鋼 SR235 φ13																																																																												
	Z 3 遮水シート 厚 1.0+10.0mm	遮水シート規格「不要」の場合を除く																																																																											
	Z 4 吸出し防止材 合繊不織布 t=10mm 9.8kN/m	吸出し防止材有りの場合																																																																											
市場単価	S —																																																																												
緑化ブロックの質量	裏込材規格	裏込材 10m ² 当り 使用量	胴込・裏込 コンクリート規格	胴込・裏込コンクリート 10m ² 当り使用量																																																																									
150kg/個未満	(表 3. 7)	(表 3. 21)	(表 3. 9)	(表 3. 22)																																																																									
150kg/個以上				(表 3. 23)																																																																									
項目	代表機材規格	備考																																																																											
機械	K 1 バックホウ(クローラ型) [標準型・超低騒音型・クレーン機能付・排出ガス対策型(第3次基準値) 2014年規制] 山積 0.8m3 (平積 0.6m3) 吊能力 2.9t	賃料																																																																											
	K 2 —																																																																												
	K 3 —																																																																												
労務	R 1 ブロック工																																																																												
	R 2 普通作業員																																																																												
	R 3 土木一般世話役																																																																												
	R 4 運転手(特殊)																																																																												
材料	Z 1 連節ブロック 厚さ 220mm																																																																												
	Z 2 鉄筋コンクリート用棒鋼 SR235 φ13	連結方式が「鉄筋又は鋼線」の場合																																																																											
	Z 3 遮水シート 厚 1.0+10.0mm	遮水シート規格「不要」の場合を除く																																																																											
	Z 4 吸出し防止材 合繊不織布 t=10mm 9.8kN/m	吸出し防止材有りの場合																																																																											
市場単価	S —																																																																												
II-2-③-12																																																																													
積算上の注意事項			(控え頁) 14/38																																																																										

改正理由	一部改正	改正 現行	備考																																																																																																																
	<p style="text-align: center;">現 行</p> <p style="text-align: center;">表3.21 裏込材 10m2 当り使用量</p> <table border="1"> <tr><th>積算条件</th><th>区 分</th></tr> <tr><td rowspan="3">裏込材 10m2 当り使用量</td><td>2.0m3 以下</td></tr> <tr><td>2.0m3 を超え 4.0m3 以下</td></tr> <tr><td>4.0m3 を超え 6.0m3 以下</td></tr> </table> <p style="text-align: center;">表3.22 胴込・裏込コンクリート 10m2 当り使用量(150kg/個未満)</p> <table border="1"> <tr><th>積算条件</th><th>区 分</th></tr> <tr><td rowspan="5">胴込・裏込コンクリート 10m2 当り 使用量(150kg/個未満)</td><td>0.7m3 以下</td></tr> <tr><td>0.7m3 を超え 1.7m3 以下</td></tr> <tr><td>1.7m3 を超え 2.7m3 以下</td></tr> <tr><td>2.7m3 を超え 3.7m3 以下</td></tr> <tr><td>3.7m3 を超え 4.7m3 以下</td></tr> <tr><td>4.7m3 を超え 6.0m3 以下</td></tr> </table> <p style="text-align: center;">表3.23 胴込・裏込コンクリート 10m2 当り使用量(150 kg/個以上)</p> <table border="1"> <tr><th>積算条件</th><th>区 分</th></tr> <tr><td rowspan="5">胴込・裏込コンクリート 10m2 当り 使用量(150kg/個以上)</td><td>1.0m3 以下</td></tr> <tr><td>1.0m3 を超え 2.0m3 以下</td></tr> <tr><td>2.0m3 を超え 3.0m3 以下</td></tr> <tr><td>3.0m3 を超え 4.0m3 以下</td></tr> <tr><td>4.0m3 を超え 5.0m3 以下</td></tr> <tr><td>5.0m3 を超え 6.0m3 以下</td></tr> </table> <p>(2) 代表機材規格 下表機材は、当該施工パッケージで使用されている機材の代表的な規格である。</p> <p style="text-align: center;">表3.24 緑化ブロック積 代表機材規格一覧</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th colspan="2">代表機材規格</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">機械</td> <td>K 1</td> <td>バックホウ(クローラ型) [標準型・クレーン機能付・排出ガス対策型(第3次基準値)] 山積 0.8m3 (平積 0.6m3) 吊能力 2.9t</td> <td>賃料</td> </tr> <tr> <td>K 2</td> <td>—</td> <td></td> </tr> <tr> <td>K 3</td> <td>—</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="4">労務</td> <td>R 1</td> <td>普通作業員</td> <td></td> </tr> <tr> <td>R 2</td> <td>運転手(特殊)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>R 3</td> <td>ブロック工</td> <td></td> </tr> <tr> <td>R 4</td> <td>特殊作業員</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="4">材料</td> <td>Z 1</td> <td>生コンクリート 高炉 18-8-25 (20) W/C 60%</td> <td>胴込・裏込コンクリート規格「不要」の場合を除く</td> </tr> <tr> <td>Z 2</td> <td>再生クラッシュラン RC-10</td> <td>裏込材規格「不要」の場合を除く</td> </tr> <tr> <td>Z 3</td> <td>軽油 1.2号 バトルール給油</td> <td>裏込材規格「不要」の場合を除く</td> </tr> <tr> <td>Z 4</td> <td>—</td> <td></td> </tr> <tr> <td>市場単価</td> <td>S</td> <td>—</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: center;">II-2-③-13</p>	積算条件	区 分	裏込材 10m2 当り使用量	2.0m3 以下	2.0m3 を超え 4.0m3 以下	4.0m3 を超え 6.0m3 以下	積算条件	区 分	胴込・裏込コンクリート 10m2 当り 使用量(150kg/個未満)	0.7m3 以下	0.7m3 を超え 1.7m3 以下	1.7m3 を超え 2.7m3 以下	2.7m3 を超え 3.7m3 以下	3.7m3 を超え 4.7m3 以下	4.7m3 を超え 6.0m3 以下	積算条件	区 分	胴込・裏込コンクリート 10m2 当り 使用量(150kg/個以上)	1.0m3 以下	1.0m3 を超え 2.0m3 以下	2.0m3 を超え 3.0m3 以下	3.0m3 を超え 4.0m3 以下	4.0m3 を超え 5.0m3 以下	5.0m3 を超え 6.0m3 以下	項目	代表機材規格		備考	機械	K 1	バックホウ(クローラ型) [標準型・クレーン機能付・排出ガス対策型(第3次基準値)] 山積 0.8m3 (平積 0.6m3) 吊能力 2.9t	賃料	K 2	—		K 3	—		労務	R 1	普通作業員		R 2	運転手(特殊)		R 3	ブロック工		R 4	特殊作業員		材料	Z 1	生コンクリート 高炉 18-8-25 (20) W/C 60%	胴込・裏込コンクリート規格「不要」の場合を除く	Z 2	再生クラッシュラン RC-10	裏込材規格「不要」の場合を除く	Z 3	軽油 1.2号 バトルール給油	裏込材規格「不要」の場合を除く	Z 4	—		市場単価	S	—		<p style="text-align: center;">改 正</p> <p style="text-align: center;">現 行</p> <p style="text-align: center;">現 行 ど お り</p> <p>(2) 代表機材規格 下表機材は、当該施工パッケージで使用されている機材の代表的な規格である。</p> <p style="text-align: center;">表3.24 緑化ブロック積 代表機材規格一覧</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th colspan="2">代表機材規格</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">機械</td> <td>K 1</td> <td>バックホウ(クローラ型) [標準型・超低騒音型・クレーン機能付・排出ガス対策型(第3次基準値・2014年規制)] 山積 0.8m3 (平積 0.6m3) 吊能力 2.9t</td> <td>賃料</td> </tr> <tr> <td>K 2</td> <td>—</td> <td></td> </tr> <tr> <td>K 3</td> <td>—</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="4">労務</td> <td>R 1</td> <td>普通作業員</td> <td></td> </tr> <tr> <td>R 2</td> <td>運転手(特殊)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>R 3</td> <td>ブロック工</td> <td></td> </tr> <tr> <td>R 4</td> <td>特殊作業員</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="4">材料</td> <td>Z 1</td> <td>生コンクリート 高炉 18-8-25 (20) W/C 60%</td> <td>胴込・裏込コンクリート規格「不要」の場合を除く</td> </tr> <tr> <td>Z 2</td> <td>再生クラッシュラン RC-10</td> <td>裏込材規格「不要」の場合を除く</td> </tr> <tr> <td>Z 3</td> <td>軽油 1.2号 バトルール給油</td> <td>裏込材規格「不要」の場合を除く</td> </tr> <tr> <td>Z 4</td> <td>—</td> <td></td> </tr> <tr> <td>市場単価</td> <td>S</td> <td>—</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	項目	代表機材規格		備考	機械	K 1	バックホウ(クローラ型) [標準型・超低騒音型・クレーン機能付・排出ガス対策型(第3次基準値・2014年規制)] 山積 0.8m3 (平積 0.6m3) 吊能力 2.9t	賃料	K 2	—		K 3	—		労務	R 1	普通作業員		R 2	運転手(特殊)		R 3	ブロック工		R 4	特殊作業員		材料	Z 1	生コンクリート 高炉 18-8-25 (20) W/C 60%	胴込・裏込コンクリート規格「不要」の場合を除く	Z 2	再生クラッシュラン RC-10	裏込材規格「不要」の場合を除く	Z 3	軽油 1.2号 バトルール給油	裏込材規格「不要」の場合を除く	Z 4	—		市場単価	S	—		<p style="text-align: center;">備 考</p> <p style="text-align: center;">記載の修正・削除 (歩掛改定に伴う)</p>
積算条件	区 分																																																																																																																		
裏込材 10m2 当り使用量	2.0m3 以下																																																																																																																		
	2.0m3 を超え 4.0m3 以下																																																																																																																		
	4.0m3 を超え 6.0m3 以下																																																																																																																		
積算条件	区 分																																																																																																																		
胴込・裏込コンクリート 10m2 当り 使用量(150kg/個未満)	0.7m3 以下																																																																																																																		
	0.7m3 を超え 1.7m3 以下																																																																																																																		
	1.7m3 を超え 2.7m3 以下																																																																																																																		
	2.7m3 を超え 3.7m3 以下																																																																																																																		
	3.7m3 を超え 4.7m3 以下																																																																																																																		
4.7m3 を超え 6.0m3 以下																																																																																																																			
積算条件	区 分																																																																																																																		
胴込・裏込コンクリート 10m2 当り 使用量(150kg/個以上)	1.0m3 以下																																																																																																																		
	1.0m3 を超え 2.0m3 以下																																																																																																																		
	2.0m3 を超え 3.0m3 以下																																																																																																																		
	3.0m3 を超え 4.0m3 以下																																																																																																																		
	4.0m3 を超え 5.0m3 以下																																																																																																																		
5.0m3 を超え 6.0m3 以下																																																																																																																			
項目	代表機材規格		備考																																																																																																																
機械	K 1	バックホウ(クローラ型) [標準型・クレーン機能付・排出ガス対策型(第3次基準値)] 山積 0.8m3 (平積 0.6m3) 吊能力 2.9t	賃料																																																																																																																
	K 2	—																																																																																																																	
	K 3	—																																																																																																																	
労務	R 1	普通作業員																																																																																																																	
	R 2	運転手(特殊)																																																																																																																	
	R 3	ブロック工																																																																																																																	
	R 4	特殊作業員																																																																																																																	
材料	Z 1	生コンクリート 高炉 18-8-25 (20) W/C 60%	胴込・裏込コンクリート規格「不要」の場合を除く																																																																																																																
	Z 2	再生クラッシュラン RC-10	裏込材規格「不要」の場合を除く																																																																																																																
	Z 3	軽油 1.2号 バトルール給油	裏込材規格「不要」の場合を除く																																																																																																																
	Z 4	—																																																																																																																	
市場単価	S	—																																																																																																																	
項目	代表機材規格		備考																																																																																																																
機械	K 1	バックホウ(クローラ型) [標準型・超低騒音型・クレーン機能付・排出ガス対策型(第3次基準値・2014年規制)] 山積 0.8m3 (平積 0.6m3) 吊能力 2.9t	賃料																																																																																																																
	K 2	—																																																																																																																	
	K 3	—																																																																																																																	
労務	R 1	普通作業員																																																																																																																	
	R 2	運転手(特殊)																																																																																																																	
	R 3	ブロック工																																																																																																																	
	R 4	特殊作業員																																																																																																																	
材料	Z 1	生コンクリート 高炉 18-8-25 (20) W/C 60%	胴込・裏込コンクリート規格「不要」の場合を除く																																																																																																																
	Z 2	再生クラッシュラン RC-10	裏込材規格「不要」の場合を除く																																																																																																																
	Z 3	軽油 1.2号 バトルール給油	裏込材規格「不要」の場合を除く																																																																																																																
	Z 4	—																																																																																																																	
市場単価	S	—																																																																																																																	
積算上の注意事項			(控え頁) 15/38																																																																																																																

工 種	コンクリートブロック積(張)工
-----	-----------------

改正理由	一部改正		改正 現行	備考												
	現 行	改 正														
3-7 緑化ブロック (材料費) (1) 条件区分 緑化ブロック (材料費) における積算条件区分はない。 積算単位は、m ² とする。	現 行	改 正	現行どおり	記載の修正・削除 (歩掛改定に伴う)												
3-8 天端ブロック (材料費) (1) 条件区分 天端ブロック (材料費) における積算条件区分はない。 積算単位は、m ² とする。																
3-9 胴込・裏込コンクリート (1) 条件区分 条件区分は、次表を標準とする。																
表3.25 胴込・裏込コンクリート 積算条件区分一覧 (積算単位：m ³) <table border="1" style="margin-left: 40px;"> <thead> <tr> <th>ブロックの種類</th> <th>生コンクリート規格</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>間知ブロック・緑化ブロック</td> <td rowspan="2">(表 3.9)</td> </tr> <tr> <td>大型ブロック</td> </tr> </tbody> </table>	ブロックの種類	生コンクリート規格	間知ブロック・緑化ブロック	(表 3.9)	大型ブロック	表3.25 胴込・裏込コンクリート 積算条件区分一覧 (積算単位：m ³) <table border="1" style="margin-left: 40px;"> <thead> <tr> <th>ブロックの種類</th> <th>ブロックの質量</th> <th>生コンクリート規格</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>間知ブロック・緑化ブロック</td> <td style="text-align: center;">-</td> <td rowspan="2">(表 3.9)</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">大型ブロック</td> <td style="text-align: center;">2,000kg/個以下</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">2,000kg/個超え</td> </tr> </tbody> </table>	ブロックの種類	ブロックの質量	生コンクリート規格	間知ブロック・緑化ブロック	-	(表 3.9)	大型ブロック	2,000kg/個以下	2,000kg/個超え	(注) 1. 上表は、コンクリートブロック積(張)の胴込・裏込コンクリート設置、現場内小運搬(50m まで)の他、コンクリートバケット、パイプレータ、電力に関する経費、型枠の費用等、その施工に必要な全ての機械・労務・材料費(損料を含む)を含む。 2. 胴込・裏込コンクリートの材料ロスを含む。(標準ロス率は、+0.12) 3. 養生が必要な場合は、「第Ⅱ編第4章①コンクリート工」による。
ブロックの種類	生コンクリート規格															
間知ブロック・緑化ブロック	(表 3.9)															
大型ブロック																
ブロックの種類	ブロックの質量	生コンクリート規格														
間知ブロック・緑化ブロック	-	(表 3.9)														
大型ブロック	2,000kg/個以下															
	2,000kg/個超え															
積算上の注意事項	II-2-③-14			(控え頁) 16/38												

改正理由	一部改正	改正 現行	備 考																																																																																																																																																																																
	現 行	改 正																																																																																																																																																																																	
	<p>(2) 代表機材規格 下表機材は、当該施工パッケージで使用されている機材の代表的な規格である。</p> <p style="text-align: center;">表3.26 胴込・裏込コンクリート 代表機材規格一覧</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>ブロックの種類</th> <th>項目</th> <th>代表機材規格</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="10">間知ブロック 緑化ブロック</td> <td rowspan="3">機械</td> <td>K 1</td> <td>バックホウ (クローラ型) [標準型・クレーン機能付・排出ガス対策型(第3次基準値)] 山積 0.8m³ (平積 0.6m³) 吊能力 2.9t</td> <td>賃料</td> </tr> <tr> <td>K 2</td> <td>—</td> <td></td> </tr> <tr> <td>K 3</td> <td>—</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="4">労務</td> <td>R 1</td> <td>普通作業員</td> <td></td> </tr> <tr> <td>R 2</td> <td>特殊作業員</td> <td></td> </tr> <tr> <td>R 3</td> <td>運転手 (特殊)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>R 4</td> <td>—</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="4">材料</td> <td>Z 1</td> <td>生コンクリート 高炉 18-8-25 (20) W/C 60%</td> <td>胴込・裏込コンクリート規格「不要」の場合を除く</td> </tr> <tr> <td>Z 2</td> <td>軽油 1.2号 バトロール給油</td> <td></td> </tr> <tr> <td>Z 3</td> <td>—</td> <td></td> </tr> <tr> <td>Z 4</td> <td>—</td> <td></td> </tr> <tr> <td>市場単価</td> <td>S</td> <td>—</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="10">大型ブロック</td> <td rowspan="3">機械</td> <td>K 1</td> <td>ラフテレーンクレーン [油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型 (第2次基準値)] 25t 吊</td> <td>賃料</td> </tr> <tr> <td>K 2</td> <td>—</td> <td></td> </tr> <tr> <td>K 3</td> <td>—</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="4">労務</td> <td>R 1</td> <td>普通作業員</td> <td></td> </tr> <tr> <td>R 2</td> <td>特殊作業員</td> <td></td> </tr> <tr> <td>R 3</td> <td>—</td> <td></td> </tr> <tr> <td>R 4</td> <td>—</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="4">材料</td> <td>Z 1</td> <td>生コンクリート 高炉 18-8-25 (20) W/C 60%</td> <td>胴込・裏込コンクリート規格「不要」の場合を除く</td> </tr> <tr> <td>Z 2</td> <td>—</td> <td></td> </tr> <tr> <td>Z 3</td> <td>—</td> <td></td> </tr> <tr> <td>Z 4</td> <td>—</td> <td></td> </tr> <tr> <td>市場単価</td> <td>S</td> <td>—</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	ブロックの種類	項目	代表機材規格	備考	間知ブロック 緑化ブロック	機械	K 1	バックホウ (クローラ型) [標準型・クレーン機能付・排出ガス対策型(第3次基準値)] 山積 0.8m ³ (平積 0.6m ³) 吊能力 2.9t	賃料	K 2	—		K 3	—		労務	R 1	普通作業員		R 2	特殊作業員		R 3	運転手 (特殊)		R 4	—		材料	Z 1	生コンクリート 高炉 18-8-25 (20) W/C 60%	胴込・裏込コンクリート規格「不要」の場合を除く	Z 2	軽油 1.2号 バトロール給油		Z 3	—		Z 4	—		市場単価	S	—		大型ブロック	機械	K 1	ラフテレーンクレーン [油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型 (第2次基準値)] 25t 吊	賃料	K 2	—		K 3	—		労務	R 1	普通作業員		R 2	特殊作業員		R 3	—		R 4	—		材料	Z 1	生コンクリート 高炉 18-8-25 (20) W/C 60%	胴込・裏込コンクリート規格「不要」の場合を除く	Z 2	—		Z 3	—		Z 4	—		市場単価	S	—		→	<p>(2) 代表機材規格 下表機材は、当該施工パッケージで使用されている機材の代表的な規格である。</p> <p style="text-align: center;">表3.26 胴込・裏込コンクリート 代表機材規格一覧</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>ブロックの種類</th> <th>ブロックの質量</th> <th>項目</th> <th>代表機材規格</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="10">間知ブロック 緑化ブロック</td> <td rowspan="10" style="text-align: center;">—</td> <td rowspan="3">機械</td> <td>K 1</td> <td>バックホウ (クローラ型) [標準型・超低騒音型・クレーン機能付・排出ガス対策型 (第3次基準値 2014年規制)] 山積 0.8m³ (平積 0.6m³) 吊能力 2.9t</td> <td>賃料</td> </tr> <tr> <td>K 2</td> <td>—</td> <td></td> </tr> <tr> <td>K 3</td> <td>—</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="4">労務</td> <td>R 1</td> <td>普通作業員</td> <td></td> </tr> <tr> <td>R 2</td> <td>特殊作業員</td> <td></td> </tr> <tr> <td>R 3</td> <td>運転手 (特殊)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>R 4</td> <td>—</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="4">材料</td> <td>Z 1</td> <td>生コンクリート 高炉 18-8-25 (20) W/C 60%</td> <td>胴込・裏込コンクリート規格「不要」の場合を除く</td> </tr> <tr> <td>Z 2</td> <td>軽油 1.2号 バトロール給油</td> <td></td> </tr> <tr> <td>Z 3</td> <td>—</td> <td></td> </tr> <tr> <td>Z 4</td> <td>—</td> <td></td> </tr> <tr> <td>市場単価</td> <td>S</td> <td>—</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="10">大型ブロック</td> <td rowspan="10" style="text-align: center;">2,000kg/個 以下</td> <td rowspan="3">機械</td> <td>K 1</td> <td>バックホウ (クローラ型) [標準型・超低騒音型・クレーン機能付・排出ガス対策型 (2014年規制)] 山積 0.8m³ (平積 0.6m³) 吊能力 2.9t</td> <td>賃料</td> </tr> <tr> <td>K 2</td> <td>—</td> <td></td> </tr> <tr> <td>K 3</td> <td>—</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="4">労務</td> <td>R 1</td> <td>普通作業員</td> <td></td> </tr> <tr> <td>R 2</td> <td>特殊作業員</td> <td></td> </tr> <tr> <td>R 3</td> <td>運転手 (特殊)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>R 4</td> <td>—</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="4">材料</td> <td>Z 1</td> <td>生コンクリート 高炉 18-8-25 (20) W/C 60%</td> <td>胴込・裏込コンクリート規格「不要」の場合を除く</td> </tr> <tr> <td>Z 2</td> <td>軽油 バトロール給油</td> <td></td> </tr> <tr> <td>Z 3</td> <td>—</td> <td></td> </tr> <tr> <td>Z 4</td> <td>—</td> <td></td> </tr> <tr> <td>市場単価</td> <td>S</td> <td>—</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	ブロックの種類	ブロックの質量	項目	代表機材規格	備考	間知ブロック 緑化ブロック	—	機械	K 1	バックホウ (クローラ型) [標準型・ 超低騒音型 ・クレーン機能付・排出ガス対策型 (第3次基準値 2014年規制)] 山積 0.8m ³ (平積 0.6m ³) 吊能力 2.9t	賃料	K 2	—		K 3	—		労務	R 1	普通作業員		R 2	特殊作業員		R 3	運転手 (特殊)		R 4	—		材料	Z 1	生コンクリート 高炉 18-8-25 (20) W/C 60%	胴込・裏込コンクリート規格「不要」の場合を除く	Z 2	軽油 1.2号 バトロール給油		Z 3	—		Z 4	—		市場単価	S	—		大型ブロック	2,000kg/個 以下	機械	K 1	バックホウ (クローラ型) [標準型・超低騒音型・クレーン機能付・排出ガス対策型 (2014年規制)] 山積 0.8m ³ (平積 0.6m ³) 吊能力 2.9t	賃料	K 2	—		K 3	—		労務	R 1	普通作業員		R 2	特殊作業員		R 3	運転手 (特殊)		R 4	—		材料	Z 1	生コンクリート 高炉 18-8-25 (20) W/C 60%	胴込・裏込コンクリート規格「不要」の場合を除く	Z 2	軽油 バトロール給油		Z 3	—		Z 4	—		市場単価	S	—		記載の修正・削除 (歩掛改定に伴う)
ブロックの種類	項目	代表機材規格	備考																																																																																																																																																																																
間知ブロック 緑化ブロック	機械	K 1	バックホウ (クローラ型) [標準型・クレーン機能付・排出ガス対策型(第3次基準値)] 山積 0.8m ³ (平積 0.6m ³) 吊能力 2.9t	賃料																																																																																																																																																																															
		K 2	—																																																																																																																																																																																
		K 3	—																																																																																																																																																																																
	労務	R 1	普通作業員																																																																																																																																																																																
		R 2	特殊作業員																																																																																																																																																																																
		R 3	運転手 (特殊)																																																																																																																																																																																
		R 4	—																																																																																																																																																																																
	材料	Z 1	生コンクリート 高炉 18-8-25 (20) W/C 60%	胴込・裏込コンクリート規格「不要」の場合を除く																																																																																																																																																																															
		Z 2	軽油 1.2号 バトロール給油																																																																																																																																																																																
		Z 3	—																																																																																																																																																																																
Z 4		—																																																																																																																																																																																	
市場単価	S	—																																																																																																																																																																																	
大型ブロック	機械	K 1	ラフテレーンクレーン [油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型 (第2次基準値)] 25t 吊	賃料																																																																																																																																																																															
		K 2	—																																																																																																																																																																																
		K 3	—																																																																																																																																																																																
	労務	R 1	普通作業員																																																																																																																																																																																
		R 2	特殊作業員																																																																																																																																																																																
		R 3	—																																																																																																																																																																																
		R 4	—																																																																																																																																																																																
	材料	Z 1	生コンクリート 高炉 18-8-25 (20) W/C 60%	胴込・裏込コンクリート規格「不要」の場合を除く																																																																																																																																																																															
		Z 2	—																																																																																																																																																																																
		Z 3	—																																																																																																																																																																																
Z 4		—																																																																																																																																																																																	
市場単価	S	—																																																																																																																																																																																	
ブロックの種類	ブロックの質量	項目	代表機材規格	備考																																																																																																																																																																															
間知ブロック 緑化ブロック	—	機械	K 1	バックホウ (クローラ型) [標準型・ 超低騒音型 ・クレーン機能付・排出ガス対策型 (第3次基準値 2014年規制)] 山積 0.8m ³ (平積 0.6m ³) 吊能力 2.9t	賃料																																																																																																																																																																														
			K 2	—																																																																																																																																																																															
			K 3	—																																																																																																																																																																															
		労務	R 1	普通作業員																																																																																																																																																																															
			R 2	特殊作業員																																																																																																																																																																															
			R 3	運転手 (特殊)																																																																																																																																																																															
			R 4	—																																																																																																																																																																															
		材料	Z 1	生コンクリート 高炉 18-8-25 (20) W/C 60%	胴込・裏込コンクリート規格「不要」の場合を除く																																																																																																																																																																														
			Z 2	軽油 1.2号 バトロール給油																																																																																																																																																																															
			Z 3	—																																																																																																																																																																															
Z 4	—																																																																																																																																																																																		
市場単価	S	—																																																																																																																																																																																	
大型ブロック	2,000kg/個 以下	機械	K 1	バックホウ (クローラ型) [標準型・超低騒音型・クレーン機能付・排出ガス対策型 (2014年規制)] 山積 0.8m ³ (平積 0.6m ³) 吊能力 2.9t	賃料																																																																																																																																																																														
			K 2	—																																																																																																																																																																															
			K 3	—																																																																																																																																																																															
		労務	R 1	普通作業員																																																																																																																																																																															
			R 2	特殊作業員																																																																																																																																																																															
			R 3	運転手 (特殊)																																																																																																																																																																															
			R 4	—																																																																																																																																																																															
		材料	Z 1	生コンクリート 高炉 18-8-25 (20) W/C 60%	胴込・裏込コンクリート規格「不要」の場合を除く																																																																																																																																																																														
			Z 2	軽油 バトロール給油																																																																																																																																																																															
			Z 3	—																																																																																																																																																																															
Z 4	—																																																																																																																																																																																		
市場単価	S	—																																																																																																																																																																																	
積算上の注意事項			(控え頁) 17/38																																																																																																																																																																																

工 種	コンクリートブロック積(張)工
-----	-----------------

改正理由	一部改正	改正 現行	備考																																																								
現 行		改 正																																																									
		<table border="1"> <thead> <tr> <th>ブロックの種類</th> <th>ブロックの質量</th> <th>項目</th> <th>代表機労材規格</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="13">大型ブロック</td> <td rowspan="13">2,000kg/個 超え</td> <td rowspan="3">機械</td> <td>K 1</td> <td>クレーン[油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第43次基準値)] 25t吊</td> <td>賃料</td> </tr> <tr> <td>K 2</td> <td>—</td> <td></td> </tr> <tr> <td>K 3</td> <td>—</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="4">労務</td> <td>R 1</td> <td>普通作業員</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>R 2</td> <td>特殊作業員</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>R 3</td> <td>—</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>R 4</td> <td>—</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="4">材料</td> <td>Z 1</td> <td>生コンクリート 高炉 18-8-25 (20) W/C 60%</td> <td>順込・裏込コンクリート規格「不要」の場合を除く</td> <td></td> </tr> <tr> <td>Z 2</td> <td>—</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>Z 3</td> <td>—</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>Z 4</td> <td>—</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>市場単価</td> <td>S</td> <td>—</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	ブロックの種類	ブロックの質量	項目	代表機労材規格	備考	大型ブロック	2,000kg/個 超え	機械	K 1	クレーン[油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第43次基準値)] 25t吊	賃料	K 2	—		K 3	—		労務	R 1	普通作業員			R 2	特殊作業員			R 3	—			R 4	—			材料	Z 1	生コンクリート 高炉 18-8-25 (20) W/C 60%	順込・裏込コンクリート規格「不要」の場合を除く		Z 2	—			Z 3	—			Z 4	—			市場単価	S	—			記載の修正・削除 (歩掛改定に伴う)
ブロックの種類	ブロックの質量	項目	代表機労材規格	備考																																																							
大型ブロック	2,000kg/個 超え	機械	K 1	クレーン[油圧伸縮ジブ型・排出ガス対策型(第43次基準値)] 25t吊	賃料																																																						
			K 2	—																																																							
			K 3	—																																																							
		労務	R 1	普通作業員																																																							
			R 2	特殊作業員																																																							
			R 3	—																																																							
			R 4	—																																																							
		材料	Z 1	生コンクリート 高炉 18-8-25 (20) W/C 60%	順込・裏込コンクリート規格「不要」の場合を除く																																																						
			Z 2	—																																																							
			Z 3	—																																																							
			Z 4	—																																																							
		市場単価	S	—																																																							
		積算上の注意事項			(控え頁) 18/38																																																						

改正理由	一部改正	改正 現行	備考																																																																			
	<p>現 行</p> <p>3-10 胴込・裏込材(砕石) (1) 条件区分 条件区分は、次表を標準とする。</p> <p>表3.27 胴込・裏込材(砕石) 積算条件区分一覧 (積算単位:m3)</p> <table border="1"> <tr> <th>ブロックの種類</th> <th>胴込・裏込材規格</th> </tr> <tr> <td>間知・平・透筋・緑化ブロック</td> <td rowspan="2">(表3.7)</td> </tr> <tr> <td>大型ブロック</td> </tr> </table> <p>(注) 1. 上表は、コンクリートブロック積(張)の胴込・裏込材設置(投入・転圧)、現場内小運搬(50mまで)等、その施工に必要な全ての機械・労務・材料費(損料を含む)を含む。 2. 胴込・裏込材の材料ロスを含む。(標準ロス率は、+0.12)</p> <p>(2) 代表機材規格 下表機材は、当該施工パッケージで使用されている機材の代表的な規格である。</p> <p>表3.28 胴込・裏込材(砕石) 代表機材規格一覧</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>代表機材規格</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">機械</td> <td>K 1 バックホウ(クローラ型)[標準型・クレーン機能付・排出ガス対策型(第3次基準値)] 山積0.8m3(平積0.6m3)吊能力2.9t</td> <td>黄料</td> </tr> <tr> <td>K 2 -</td> <td></td> </tr> <tr> <td>K 3 -</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="4">労務</td> <td>R 1 普通作業員</td> <td></td> </tr> <tr> <td>R 2 特殊作業員</td> <td></td> </tr> <tr> <td>R 3 運転手(特殊)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>R 4 -</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="4">材料</td> <td>Z 1 再生クラッシュラン RC-40</td> <td>裏込材規格「不要」の場合を除く</td> </tr> <tr> <td>Z 2 軽油1.2号 バトロール給油</td> <td></td> </tr> <tr> <td>Z 3 -</td> <td></td> </tr> <tr> <td>Z 4 -</td> <td></td> </tr> <tr> <td>市場単価</td> <td>S -</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	ブロックの種類	胴込・裏込材規格	間知・平・透筋・緑化ブロック	(表3.7)	大型ブロック	項目	代表機材規格	備考	機械	K 1 バックホウ(クローラ型)[標準型・クレーン機能付・排出ガス対策型(第3次基準値)] 山積0.8m3(平積0.6m3)吊能力2.9t	黄料	K 2 -		K 3 -		労務	R 1 普通作業員		R 2 特殊作業員		R 3 運転手(特殊)		R 4 -		材料	Z 1 再生クラッシュラン RC-40	裏込材規格「不要」の場合を除く	Z 2 軽油1.2号 バトロール給油		Z 3 -		Z 4 -		市場単価	S -		<p>改 正</p> <p>現 行</p> <p>現行どおり</p> <p>2. 胴込・裏込材の材料ロスを含む。(標準ロス率は、+0.12)</p> <p>(2) 代表機材規格 下表機材は、当該施工パッケージで使用されている機材の代表的な規格である。</p> <p>表3.28 胴込・裏込材(砕石) 代表機材規格一覧</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>代表機材規格</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">機械</td> <td>K 1 バックホウ(クローラ型)[標準型・超低騒音型・クレーン機能付・排出ガス対策型(第3次基準値-2014年規制)] 山積0.8m3(平積0.6m3)吊能力2.9t</td> <td>黄料</td> </tr> <tr> <td>K 2 -</td> <td></td> </tr> <tr> <td>K 3 -</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="4">労務</td> <td>R 1 普通作業員</td> <td></td> </tr> <tr> <td>R 2 特殊作業員</td> <td></td> </tr> <tr> <td>R 3 運転手(特殊)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>R 4 -</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="4">材料</td> <td>Z 1 再生クラッシュラン RC-40</td> <td>裏込材規格「不要」の場合を除く</td> </tr> <tr> <td>Z 2 軽油 1.2号 バトロール給油</td> <td></td> </tr> <tr> <td>Z 3 -</td> <td></td> </tr> <tr> <td>Z 4 -</td> <td></td> </tr> <tr> <td>市場単価</td> <td>S -</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	項目	代表機材規格	備考	機械	K 1 バックホウ(クローラ型)[標準型・超低騒音型・クレーン機能付・排出ガス対策型(第3次基準値-2014年規制)] 山積0.8m3(平積0.6m3)吊能力2.9t	黄料	K 2 -		K 3 -		労務	R 1 普通作業員		R 2 特殊作業員		R 3 運転手(特殊)		R 4 -		材料	Z 1 再生クラッシュラン RC-40	裏込材規格「不要」の場合を除く	Z 2 軽油 1.2号 バトロール給油		Z 3 -		Z 4 -		市場単価	S -		<p>備 考</p> <p>記載の修正・削除 (歩掛改定に伴う)</p>
ブロックの種類	胴込・裏込材規格																																																																					
間知・平・透筋・緑化ブロック	(表3.7)																																																																					
大型ブロック																																																																						
項目	代表機材規格	備考																																																																				
機械	K 1 バックホウ(クローラ型)[標準型・クレーン機能付・排出ガス対策型(第3次基準値)] 山積0.8m3(平積0.6m3)吊能力2.9t	黄料																																																																				
	K 2 -																																																																					
	K 3 -																																																																					
労務	R 1 普通作業員																																																																					
	R 2 特殊作業員																																																																					
	R 3 運転手(特殊)																																																																					
	R 4 -																																																																					
材料	Z 1 再生クラッシュラン RC-40	裏込材規格「不要」の場合を除く																																																																				
	Z 2 軽油1.2号 バトロール給油																																																																					
	Z 3 -																																																																					
	Z 4 -																																																																					
市場単価	S -																																																																					
項目	代表機材規格	備考																																																																				
機械	K 1 バックホウ(クローラ型)[標準型・超低騒音型・クレーン機能付・排出ガス対策型(第3次基準値-2014年規制)] 山積0.8m3(平積0.6m3)吊能力2.9t	黄料																																																																				
	K 2 -																																																																					
	K 3 -																																																																					
労務	R 1 普通作業員																																																																					
	R 2 特殊作業員																																																																					
	R 3 運転手(特殊)																																																																					
	R 4 -																																																																					
材料	Z 1 再生クラッシュラン RC-40	裏込材規格「不要」の場合を除く																																																																				
	Z 2 軽油 1.2号 バトロール給油																																																																					
	Z 3 -																																																																					
	Z 4 -																																																																					
市場単価	S -																																																																					
積算上の注意事項			(控え頁) 19/38																																																																			

改正理由	一部改正	改正 現行																																						
現	行	改	正																																					
	備 考																																							
<p>3-11 遮水シート張 (1) 条件区分 条件区分は、次表を標準とする。</p> <p>表3.29 遮水シート張 積算条件区分一覧 (積算単位：m²)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">遮水シート規格</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>遮水シートA (厚 1.0+10.0mm)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>遮水シート各種</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. コンクリートブロック張におけるブロック背面部の遮水シートの設置の他、基礎・隔壁・小口止部の遮水シート及び接着剤の費用等、その施工に必要な全ての労務・材料費(損料を含む)を含む。 2. 遮水シートの材料ロスを含む。(標準ロス率は、+0.08)</p> <p>(2) 代表機材規格 下表機材は、当該施工パッケージで使用されている機材の代表的な規格である。</p> <p>表3.30 遮水シート張 代表機材規格一覧</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>代表機材規格</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">機械</td> <td>K1</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>K2</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>K3</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">労務</td> <td>R1</td> <td>普通作業員</td> </tr> <tr> <td>R2</td> <td>土木一般世話役</td> </tr> <tr> <td>R3</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>R4</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">材料</td> <td>Z1</td> <td>遮水シート 厚 1.0+10.0mm</td> </tr> <tr> <td>Z2</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>Z3</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>Z4</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>市場単価</td> <td>S</td> <td>—</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: center;">II-2-③-17</p>	遮水シート規格		遮水シートA (厚 1.0+10.0mm)		遮水シート各種		項目	代表機材規格	備考	機械	K1	—	K2	—	K3	—	労務	R1	普通作業員	R2	土木一般世話役	R3	—	R4	—	材料	Z1	遮水シート 厚 1.0+10.0mm	Z2	—	Z3	—	Z4	—	市場単価	S	—	<p>現行どおり</p> <p>→</p> <p>現行どおり</p> <p>(注) 1. コンクリートブロック張におけるブロック背面部の遮水シートの設置の他、基礎・橋帯(隔壁)・小口止部の遮水シート及び接着剤の費用等、その施工に必要な全ての労務・材料費(損料を含む)を含む。</p> <p>記載の修正・削除 (歩掛改定に伴う)</p>		
遮水シート規格																																								
遮水シートA (厚 1.0+10.0mm)																																								
遮水シート各種																																								
項目	代表機材規格	備考																																						
機械	K1	—																																						
	K2	—																																						
	K3	—																																						
労務	R1	普通作業員																																						
	R2	土木一般世話役																																						
	R3	—																																						
	R4	—																																						
材料	Z1	遮水シート 厚 1.0+10.0mm																																						
	Z2	—																																						
	Z3	—																																						
	Z4	—																																						
市場単価	S	—																																						
積算上の注意事項			(控え頁) 20/38																																					

改正理由	一部改正	改正 現行	備考																																
現 行		改 正																																	
	<p>3-12 吸出し防止材(全面)設置 (1) 条件区分 吸出し防止材(全面)設置の積算条件区分はない。 積算単位は、m²とする。 (注) 1. コンクリートブロック積(張)の吸出し防止材(全面)の設置等、その施工に必要な全ての労務・材料費(振料を含む)を含む。 2. 吸出し防止材の材料ロスを含む。(標準ロス率は、+0.12)</p> <p>(2) 代表機材規格 下表機材は、当該施工パッケージで使用されている機材の代表的な規格である。</p> <p style="text-align: center;">表3.31 吸出し防止材(全面)設置 代表機材規格一覧</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>代表機材規格</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">機械</td> <td>K 1</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>K 2</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>K 3</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">労務</td> <td>R 1</td> <td>普通作業員</td> </tr> <tr> <td>R 2</td> <td>土木一般世話役</td> </tr> <tr> <td>R 3</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>R 4</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">材料</td> <td>Z 1</td> <td>吸出し防止材 合織不織布 t=10mm 9.8kN/m</td> </tr> <tr> <td>Z 2</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>Z 3</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>Z 4</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>市場単価</td> <td>S</td> <td>—</td> </tr> </tbody> </table>	項目	代表機材規格	備考	機械	K 1	—	K 2	—	K 3	—	労務	R 1	普通作業員	R 2	土木一般世話役	R 3	—	R 4	—	材料	Z 1	吸出し防止材 合織不織布 t=10mm 9.8kN/m	Z 2	—	Z 3	—	Z 4	—	市場単価	S	—	<p>→</p> <p>現行どおり</p>	<p>3-12 吸出し防止材(全面)設置 (1) 条件区分 吸出し防止材(全面)設置の積算条件区分はない。 積算単位は、m²とする。 (注) 1. コンクリートブロック積(張)工の吸出し防止材(全面)の設置等、その施工に必要な全ての労務・材料費(振料を含む)を含む。 2. 吸出し防止材の材料ロスを含む。(標準ロス率は、+0.12)</p>	<p>記載の修正・削除 (歩掛改定に伴う)</p>
項目	代表機材規格	備考																																	
機械	K 1	—																																	
	K 2	—																																	
	K 3	—																																	
労務	R 1	普通作業員																																	
	R 2	土木一般世話役																																	
	R 3	—																																	
	R 4	—																																	
材料	Z 1	吸出し防止材 合織不織布 t=10mm 9.8kN/m																																	
	Z 2	—																																	
	Z 3	—																																	
	Z 4	—																																	
市場単価	S	—																																	
II-2-③-18																																			
積算上の注意事項			(控え頁) 21/38																																

改正理由	一部改正	改正 現行	備考																																																																																							
	<p>3-14 現場打基礎コンクリート (1) 条件区分 条件区分は、次表を標準とする。</p> <p>表3.33 現場打基礎コンクリート 積算条件区分一覧 (積算単位：m³)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>生コンクリート規格</th> <th>基礎砕石の有無</th> <th>養生工の種類</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">(表 3.34)</td> <td rowspan="2">有り</td> <td>一般養生・特殊養生(雑炭)</td> </tr> <tr> <td>養生工なし</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">無し</td> <td>一般養生・特殊養生(雑炭)</td> </tr> <tr> <td>養生工なし</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 上表は、コンクリート、基礎材、目地板、型持用合板、鋼製型枠、型持用金物、組立支持材、さん木、洋釘、はく離剤、電気ドリル、電動ノコギリ、コンクリートパイプレータ、コンクリートバケット損料、コンクリート打設、養生等、その施工に必要な全ての機械・労務・材料費(損料を含む)を含む。 2. コンクリートの材料コストを含む。(標準ロス率は、+0.06%) 3. 基礎砕石の幅は埋長35cm以下、裏込めコンクリート厚さ150mm以下を標準としており、これにより難い場合は別途考慮する。 4. 目地の有無、材料の種類にかかわらず本施工パッケージを適用出来る。 5. 特殊養生(ジェットヒータ養生)の場合は、養生工の種類を「養生なし」として、「第II編第4章④コンクリート工」により別途計上すること。 6. 均しコンクリートは別途計上する。</p> <p>表3.34 生コンクリート規格</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>積算条件</th> <th>区 分</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="6">生コンクリート規格</td> <td>18-8-25(普通)</td> </tr> <tr> <td>18-8-40(普通)</td> </tr> <tr> <td>18-8-25(高炉)</td> </tr> <tr> <td>18-8-40(高炉)</td> </tr> <tr> <td colspan="2">生コンクリート各種</td> </tr> <tr> <td colspan="2">-</td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 代表機材規格 下表機材は、当該施工パッケージで使用されている機材の代表的な規格である。</p> <p>表3.35 現場打基礎コンクリート 代表機材規格一覧</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>代表機材規格</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">機械</td> <td>K 1 バックホウ(クローラ型) [標準型・クレーン機能付・排出ガス対策型(第3次基準値)] 山積 0.8m³ (平積 0.6m³) 吊能力 2.9t</td> <td>賃料</td> </tr> <tr> <td>K 2 バックホウ(クローラ型) [標準型・排出ガス対策型(2011年規制)] 山積 0.8m³ (平積 0.6m³)</td> <td>・賃料 ・基礎砕石有りの場合</td> </tr> <tr> <td>K 3 -</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="4">労務</td> <td>R 1 型わく工</td> <td></td> </tr> <tr> <td>R 2 普通作業員</td> <td></td> </tr> <tr> <td>R 3 土木一般世話役</td> <td></td> </tr> <tr> <td>R 4 特殊作業員</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="5">材料</td> <td>Z 1 生コンクリート 高炉 18-8-25 (20) W/C 60%</td> <td></td> </tr> <tr> <td>Z 2 軽油 1.2号 バトルール給油</td> <td></td> </tr> <tr> <td>Z 3 -</td> <td></td> </tr> <tr> <td>Z 4 -</td> <td></td> </tr> <tr> <td>Z 5 -</td> <td></td> </tr> <tr> <td>市場単価</td> <td>S -</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>II-2-③-20</p>	生コンクリート規格	基礎砕石の有無	養生工の種類	(表 3.34)	有り	一般養生・特殊養生(雑炭)	養生工なし	無し	一般養生・特殊養生(雑炭)	養生工なし	積算条件	区 分	生コンクリート規格	18-8-25(普通)	18-8-40(普通)	18-8-25(高炉)	18-8-40(高炉)	生コンクリート各種		-		項目	代表機材規格	備考	機械	K 1 バックホウ(クローラ型) [標準型・クレーン機能付・排出ガス対策型(第3次基準値)] 山積 0.8m ³ (平積 0.6m ³) 吊能力 2.9t	賃料	K 2 バックホウ(クローラ型) [標準型・排出ガス対策型(2011年規制)] 山積 0.8m ³ (平積 0.6m ³)	・賃料 ・基礎砕石有りの場合	K 3 -		労務	R 1 型わく工		R 2 普通作業員		R 3 土木一般世話役		R 4 特殊作業員		材料	Z 1 生コンクリート 高炉 18-8-25 (20) W/C 60%		Z 2 軽油 1.2号 バトルール給油		Z 3 -		Z 4 -		Z 5 -		市場単価	S -		<p>現行どおり</p> <p>現行どおり</p> <p>(注) 1. 上表は、コンクリート、基礎材、目地板、型持用合板、鋼製型枠、型持用金物、組立支持材、さん木、洋釘、はく離剤、電気ドリル、電動ノコギリ、コンクリートパイプレータ、コンクリートバケット損料、及び電力に関する経費、コンクリート打設、養生等、その施工に必要な全ての機械・労務・材料費(損料を含む)を含む。 2. コンクリートの材料コストを含む。(標準ロス率は、+0.06%)</p> <p>(2) 代表機材規格 下表機材は、当該施工パッケージで使用されている機材の代表的な規格である。</p> <p>表3.35 現場打基礎コンクリート 代表機材規格一覧</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>代表機材規格</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">機械</td> <td>K 1 バックホウ(クローラ型) [標準型・超低騒音型・クレーン機能付・排出ガス対策型(第3次基準値-2014年規制)] 山積 0.8m³ (平積 0.6m³) 吊能力 2.9t</td> <td>賃料</td> </tr> <tr> <td>K 2 バックホウ(クローラ型) [標準型・排出ガス対策型(2014年規制)] 山積 0.8m³ (平積 0.6m³)</td> <td>・賃料 ・基礎砕石有りの場合</td> </tr> <tr> <td>K 3 -</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="4">労務</td> <td>R 1 型わく工</td> <td></td> </tr> <tr> <td>R 2 普通作業員</td> <td></td> </tr> <tr> <td>R 3 土木一般世話役</td> <td></td> </tr> <tr> <td>R 4 特殊作業員</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="5">材料</td> <td>Z 1 生コンクリート 高炉 18-8-25 (20) W/C 60%</td> <td></td> </tr> <tr> <td>Z 2 軽油 1.2号 バトルール給油</td> <td></td> </tr> <tr> <td>Z 3 -</td> <td></td> </tr> <tr> <td>Z 4 -</td> <td></td> </tr> <tr> <td>Z 5 -</td> <td></td> </tr> <tr> <td>市場単価</td> <td>S -</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	項目	代表機材規格	備考	機械	K 1 バックホウ(クローラ型) [標準型・ 超低騒音型 ・クレーン機能付・排出ガス対策型(第3次基準値-2014年規制)] 山積 0.8m ³ (平積 0.6m ³) 吊能力 2.9t	賃料	K 2 バックホウ(クローラ型) [標準型・排出ガス対策型(2014年規制)] 山積 0.8m ³ (平積 0.6m ³)	・賃料 ・基礎砕石有りの場合	K 3 -		労務	R 1 型わく工		R 2 普通作業員		R 3 土木一般世話役		R 4 特殊作業員		材料	Z 1 生コンクリート 高炉 18-8-25 (20) W/C 60%		Z 2 軽油 1.2号 バトルール給油		Z 3 -		Z 4 -		Z 5 -		市場単価	S -		<p>記載の修正・削除 (歩掛改定に伴う)</p> <p>記載の修正・削除 (歩掛改定に伴う)</p>
生コンクリート規格	基礎砕石の有無	養生工の種類																																																																																								
(表 3.34)	有り	一般養生・特殊養生(雑炭)																																																																																								
		養生工なし																																																																																								
	無し	一般養生・特殊養生(雑炭)																																																																																								
		養生工なし																																																																																								
積算条件	区 分																																																																																									
生コンクリート規格	18-8-25(普通)																																																																																									
	18-8-40(普通)																																																																																									
	18-8-25(高炉)																																																																																									
	18-8-40(高炉)																																																																																									
	生コンクリート各種																																																																																									
	-																																																																																									
項目	代表機材規格	備考																																																																																								
機械	K 1 バックホウ(クローラ型) [標準型・クレーン機能付・排出ガス対策型(第3次基準値)] 山積 0.8m ³ (平積 0.6m ³) 吊能力 2.9t	賃料																																																																																								
	K 2 バックホウ(クローラ型) [標準型・排出ガス対策型(2011年規制)] 山積 0.8m ³ (平積 0.6m ³)	・賃料 ・基礎砕石有りの場合																																																																																								
	K 3 -																																																																																									
労務	R 1 型わく工																																																																																									
	R 2 普通作業員																																																																																									
	R 3 土木一般世話役																																																																																									
	R 4 特殊作業員																																																																																									
材料	Z 1 生コンクリート 高炉 18-8-25 (20) W/C 60%																																																																																									
	Z 2 軽油 1.2号 バトルール給油																																																																																									
	Z 3 -																																																																																									
	Z 4 -																																																																																									
	Z 5 -																																																																																									
市場単価	S -																																																																																									
項目	代表機材規格	備考																																																																																								
機械	K 1 バックホウ(クローラ型) [標準型・ 超低騒音型 ・クレーン機能付・排出ガス対策型(第3次基準値-2014年規制)] 山積 0.8m ³ (平積 0.6m ³) 吊能力 2.9t	賃料																																																																																								
	K 2 バックホウ(クローラ型) [標準型・排出ガス対策型(2014年規制)] 山積 0.8m ³ (平積 0.6m ³)	・賃料 ・基礎砕石有りの場合																																																																																								
	K 3 -																																																																																									
労務	R 1 型わく工																																																																																									
	R 2 普通作業員																																																																																									
	R 3 土木一般世話役																																																																																									
	R 4 特殊作業員																																																																																									
材料	Z 1 生コンクリート 高炉 18-8-25 (20) W/C 60%																																																																																									
	Z 2 軽油 1.2号 バトルール給油																																																																																									
	Z 3 -																																																																																									
	Z 4 -																																																																																									
	Z 5 -																																																																																									
市場単価	S -																																																																																									
積算上の注意事項			(控え頁) 22/38																																																																																							

工 種	コンクリートブロック積(張)工
-----	-----------------

改正理由	一部改正	改正 現行	備考																																					
	現 行	改 正																																						
	現行なし	<p>3-15 現場打小口止コンクリート</p> <p>(1) 条件区分 条件区分は、次表を標準とする。</p> <p style="text-align: center;">表3.36 現場打小口止コンクリート 積算条件区分一覧 (積算単位：m³)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td>生コンクリート規格</td> <td>養生工の種類</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">(表 3.34)</td> <td>一般養生</td> </tr> <tr> <td>特殊養生(確炭)</td> </tr> <tr> <td>養生工なし</td> </tr> </table> <p>(注) 1. 上表は、現場打ちによる小口止コンクリート設置におけるコンクリート、型枠(製作・設置・撤去)、灌機械器具(電気ドリル、電気ノコギリ、コンクリート打設機器)の損料及び電力に関する経費等、その施工に必要な全ての機械・労務・材料費(損料等を含む)を含む。 2. 生コンクリートの材料ロスを含む。(標準ロス率は、+0.07) 3. 特殊養生(ジェットヒータ養生)の場合は、養生工の種類を「養生なし」として、「第II編第4章(コンクリート工)」により別途計上すること。 4. 目地材は必要に応じて「第II編第2章(目地・止水板設置工)」により別途計上する。</p> <p>(2) 代表機材規格 下表機材は、当該施工パッケージで使用されている機材の代表的な規格である。</p> <p style="text-align: center;">表3.37 現場打小口止コンクリート 代表機材規格一覧</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>代表機材規格</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">機械</td> <td>K 1 バックホウ(クローラ型)[標準型・超低騒音型・クレーン機能付・排出ガス対策型(2014年規制)] 山積0.8m³(平積0.6m³)吊能力2.9t</td> <td>賃料</td> </tr> <tr> <td>K 2 -</td> <td></td> </tr> <tr> <td>K 3 -</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="4">労務</td> <td>R 1 型わく工</td> <td></td> </tr> <tr> <td>R 2 普通作業員</td> <td></td> </tr> <tr> <td>R 3 特殊作業員</td> <td></td> </tr> <tr> <td>R 4 土木一般世話役</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="4">材料</td> <td>Z 1 生コンクリート 高炉 18-8-25 (20) W/C 60%</td> <td></td> </tr> <tr> <td>Z 2 軽油 バトロール給油</td> <td></td> </tr> <tr> <td>Z 3 -</td> <td></td> </tr> <tr> <td>Z 4 -</td> <td></td> </tr> <tr> <td>市場単価</td> <td>S -</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	生コンクリート規格	養生工の種類	(表 3.34)	一般養生	特殊養生(確炭)	養生工なし	項目	代表機材規格	備考	機械	K 1 バックホウ(クローラ型)[標準型・超低騒音型・クレーン機能付・排出ガス対策型(2014年規制)] 山積0.8m ³ (平積0.6m ³)吊能力2.9t	賃料	K 2 -		K 3 -		労務	R 1 型わく工		R 2 普通作業員		R 3 特殊作業員		R 4 土木一般世話役		材料	Z 1 生コンクリート 高炉 18-8-25 (20) W/C 60%		Z 2 軽油 バトロール給油		Z 3 -		Z 4 -		市場単価	S -		記載の修正・削除(歩掛改定に伴う)
生コンクリート規格	養生工の種類																																							
(表 3.34)	一般養生																																							
	特殊養生(確炭)																																							
	養生工なし																																							
項目	代表機材規格	備考																																						
機械	K 1 バックホウ(クローラ型)[標準型・超低騒音型・クレーン機能付・排出ガス対策型(2014年規制)] 山積0.8m ³ (平積0.6m ³)吊能力2.9t	賃料																																						
	K 2 -																																							
	K 3 -																																							
労務	R 1 型わく工																																							
	R 2 普通作業員																																							
	R 3 特殊作業員																																							
	R 4 土木一般世話役																																							
材料	Z 1 生コンクリート 高炉 18-8-25 (20) W/C 60%																																							
	Z 2 軽油 バトロール給油																																							
	Z 3 -																																							
	Z 4 -																																							
市場単価	S -																																							
積算上の注意事項			(控え頁) 23/38																																					

工 種	コンクリートブロック積(張)工
-----	-----------------

改正理由	一部改正	改正		備考																																																		
		現	行																																																			
	現 行	改	正																																																			
	現行なし	<p>3-16 現場打横帯(隔壁)コンクリート (1) 条件区分 条件区分は、次表を標準とする。</p> <p>表3.38 現場打横帯(隔壁)コンクリート 積算条件区分一覧 (積算単位: m3)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>生コンクリート規格</th> <th>養生工の種類</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">(表3.34)</td> <td>一般養生</td> </tr> <tr> <td>特殊養生(練炭)</td> </tr> <tr> <td>養生工なし</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) 1. 上表は、現場打ちによる横帯(隔壁)コンクリート設置におけるコンクリート、型枠(製作・設置・撤去)、雑機器具(電気ドリル、電気ノコギリ、コンクリート打設機器)の損料及び電力に関する経費等、その施工に必要な全ての機械・労務・材料費(損料等を含む)を含む。 2. 生コンクリートの材料ロスを含む。(標準ロス率は、+0.07) 3. 特殊養生(ジェットヒータ養生)の場合は、養生工の種類を「養生なし」として、「第II編第4章①コンクリート工」により別途計上すること。 4. 目地材は必要に応じて「第II編第2章⑧目地・止水板設置工」により別途計上する。</p> <p>(2) 代表機材規格 下表機材は、当該施工パッケージで使用されている機材の代表的な規格である。</p> <p>表3.39 現場打横帯(隔壁)コンクリート 代表機材規格一覧</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th colspan="2">代表機材規格</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">機械</td> <td>K 1</td> <td>バックホウ(クローラ型)【標準型・超低騒音型・クレーン機能付・排出ガス対策型(2014年規制)】 山積 0.8m3 (平積 0.6m3) 吊能力 2.9t</td> <td>賃料</td> </tr> <tr> <td>K 2</td> <td>—</td> <td></td> </tr> <tr> <td>K 3</td> <td>—</td> <td></td> </tr> <tr> <td>R 1</td> <td>型わく工</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="4">労務</td> <td>R 2</td> <td>普通作業員</td> <td></td> </tr> <tr> <td>R 3</td> <td>特殊作業員</td> <td></td> </tr> <tr> <td>R 4</td> <td>土木一般世話役</td> <td></td> </tr> <tr> <td>Z 1</td> <td>生コンクリート 高圧 18-8-25 (20) W/C 60%</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="3">材料</td> <td>Z 2</td> <td>軽油 バトロール給油</td> <td></td> </tr> <tr> <td>Z 3</td> <td>—</td> <td></td> </tr> <tr> <td>Z 4</td> <td>—</td> <td></td> </tr> <tr> <td>市場単価</td> <td>S</td> <td>—</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>		生コンクリート規格	養生工の種類	(表3.34)	一般養生	特殊養生(練炭)	養生工なし	項目	代表機材規格		備考	機械	K 1	バックホウ(クローラ型)【標準型・超低騒音型・クレーン機能付・排出ガス対策型(2014年規制)】 山積 0.8m3 (平積 0.6m3) 吊能力 2.9t	賃料	K 2	—		K 3	—		R 1	型わく工		労務	R 2	普通作業員		R 3	特殊作業員		R 4	土木一般世話役		Z 1	生コンクリート 高圧 18-8-25 (20) W/C 60%		材料	Z 2	軽油 バトロール給油		Z 3	—		Z 4	—		市場単価	S	—		記載の修正・削除(歩掛改定に伴う)
生コンクリート規格	養生工の種類																																																					
(表3.34)	一般養生																																																					
	特殊養生(練炭)																																																					
	養生工なし																																																					
項目	代表機材規格		備考																																																			
機械	K 1	バックホウ(クローラ型)【標準型・超低騒音型・クレーン機能付・排出ガス対策型(2014年規制)】 山積 0.8m3 (平積 0.6m3) 吊能力 2.9t	賃料																																																			
	K 2	—																																																				
	K 3	—																																																				
	R 1	型わく工																																																				
労務	R 2	普通作業員																																																				
	R 3	特殊作業員																																																				
	R 4	土木一般世話役																																																				
	Z 1	生コンクリート 高圧 18-8-25 (20) W/C 60%																																																				
材料	Z 2	軽油 バトロール給油																																																				
	Z 3	—																																																				
	Z 4	—																																																				
市場単価	S	—																																																				
積算上の注意事項				(控え頁) 24/38																																																		

改正理由	一部改正	改正 現 行	備 考																																																																										
	<p>3-15 天端コンクリート (1) 条件区分 条件区分は、次表を標準とする。</p> <p>表3.36 天端コンクリート 積算条件区分一覧 (積算単位：m3)</p> <table border="1"> <tr> <th>生コンクリート規格</th> <th>養生工の種類</th> </tr> <tr> <td rowspan="3">(表 3.34)</td> <td>一般養生</td> </tr> <tr> <td>特殊養生(雑炭)</td> </tr> <tr> <td>養生工なし</td> </tr> </table> <p>(注) 1. 上表は、現場打ちによる天端コンクリート設置におけるコンクリート、型枠(製作・設置・撤去)、雑機械器具(電気ドリル、電気ノコギリ、コンクリート打設機器)の損料及び電力に関する経費等、その施工に必要な全ての機械・労務・材料費(損料等を含む)を含む。 2. 生コンクリートの材料ロスを含む。(標準ロス率は、+0.06) 3. 特殊養生(ジェットヒータ養生)の場合は、養生工の種類を「養生なし」として、「第II編第4章①コンクリート工」により別途計上すること。 4. 目地材は必要に応じて「第II編第2章⑩目地・止水板設置工」により別途計上する。</p> <p>(2) 代表機材規格 下表機材は、当該施工パッケージで使用されている機材の代表的な規格である。</p> <p>表3.37 天端コンクリート 代表機材規格一覧</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>代表機材規格</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">機械</td> <td>K 1 バックホウ(クローラ型)〔標準型・クレーン機能付・排出ガス対策型(第3次基準値)〕山積0.8m3(平積0.6m3)吊能力2.9t</td> <td>賃料</td> </tr> <tr> <td>K 2 —</td> <td></td> </tr> <tr> <td>K 3 —</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="4">労務</td> <td>R 1 型わく工</td> <td></td> </tr> <tr> <td>R 2 普通作業員</td> <td></td> </tr> <tr> <td>R 3 特殊作業員</td> <td></td> </tr> <tr> <td>R 4 土木一般世話役</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="4">材料</td> <td>Z 1 生コンクリート 高炉 18-8-25 (20) W/C 60%</td> <td></td> </tr> <tr> <td>Z 2 軽油 1.2号 バトロール給油</td> <td></td> </tr> <tr> <td>Z 3 —</td> <td></td> </tr> <tr> <td>Z 4 —</td> <td></td> </tr> <tr> <td>市場単価</td> <td>S —</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	生コンクリート規格	養生工の種類	(表 3.34)	一般養生	特殊養生(雑炭)	養生工なし	項目	代表機材規格	備考	機械	K 1 バックホウ(クローラ型)〔標準型・クレーン機能付・排出ガス対策型(第3次基準値)〕山積0.8m3(平積0.6m3)吊能力2.9t	賃料	K 2 —		K 3 —		労務	R 1 型わく工		R 2 普通作業員		R 3 特殊作業員		R 4 土木一般世話役		材料	Z 1 生コンクリート 高炉 18-8-25 (20) W/C 60%		Z 2 軽油 1.2号 バトロール給油		Z 3 —		Z 4 —		市場単価	S —		<p>3-147 現場打天端コンクリート (1) 条件区分 条件区分は、次表を標準とする。</p> <p>表3.440 現場打天端コンクリート 積算条件区分一覧 (積算単位：m3)</p> <table border="1"> <tr> <th>生コンクリート規格</th> <th>養生工の種類</th> </tr> <tr> <td rowspan="3">(表 3.34)</td> <td>一般養生</td> </tr> <tr> <td>特殊養生(雑炭)</td> </tr> <tr> <td>養生工なし</td> </tr> </table> <p>(注) 1. 上表は、現場打ちによる天端コンクリート設置におけるコンクリート、型枠(製作・設置・撤去)、雑機械器具(電気ドリル、電気ノコギリ、コンクリート打設機器)の損料及び電力に関する経費等コンクリート、型枠用合板、鋼製型枠、型枠用金物、組立支持材、さん木、洋釘、はく離剤、電気ドリル、電動ノコギリ、コンクリートパイプレータ、コンクリートバケット損料及び電力に関する経費、コンクリート打設、養生等、その施工に必要な全ての機械・労務・材料費(損料等を含む)を含む。 2. 生コンクリートの材料ロスを含む。(標準ロス率は、+0.047) 3. 特殊養生(ジェットヒータ養生)の場合は、養生工の種類を「養生なし」として、「第II編第4章①コンクリート工」により別途計上すること。 4. 目地材は必要に応じて「第II編第2章⑩目地・止水板設置工」により別途計上する。</p> <p>(2) 代表機材規格 下表機材は、当該施工パッケージで使用されている機材の代表的な規格である。</p> <p>表3.4241 現場打天端コンクリート 代表機材規格一覧</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>代表機材規格</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">機械</td> <td>K 1 バックホウ(クローラ型)〔標準型・超低騒音型・クレーン機能付・排出ガス対策型(第3次基準値=2014年規制)〕山積0.8m3(平積0.6m3)吊能力2.9t</td> <td>賃料</td> </tr> <tr> <td>K 2 —</td> <td></td> </tr> <tr> <td>K 3 —</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="4">労務</td> <td>R 1 型わく工</td> <td></td> </tr> <tr> <td>R 2 普通作業員</td> <td></td> </tr> <tr> <td>R 3 特殊作業員</td> <td></td> </tr> <tr> <td>R 4 土木一般世話役</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="4">材料</td> <td>Z 1 生コンクリート 高炉 18-8-25 (20) W/C 60%</td> <td></td> </tr> <tr> <td>Z 2 軽油 1.2号 バトロール給油</td> <td></td> </tr> <tr> <td>Z 3 —</td> <td></td> </tr> <tr> <td>Z 4 —</td> <td></td> </tr> <tr> <td>市場単価</td> <td>S —</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	生コンクリート規格	養生工の種類	(表 3.34)	一般養生	特殊養生(雑炭)	養生工なし	項目	代表機材規格	備考	機械	K 1 バックホウ(クローラ型)〔標準型・超低騒音型・クレーン機能付・排出ガス対策型(第3次基準値=2014年規制)〕山積0.8m3(平積0.6m3)吊能力2.9t	賃料	K 2 —		K 3 —		労務	R 1 型わく工		R 2 普通作業員		R 3 特殊作業員		R 4 土木一般世話役		材料	Z 1 生コンクリート 高炉 18-8-25 (20) W/C 60%		Z 2 軽油 1.2号 バトロール給油		Z 3 —		Z 4 —		市場単価	S —		<p>記載の修正・削除 (歩掛改定に伴う)</p>
生コンクリート規格	養生工の種類																																																																												
(表 3.34)	一般養生																																																																												
	特殊養生(雑炭)																																																																												
	養生工なし																																																																												
項目	代表機材規格	備考																																																																											
機械	K 1 バックホウ(クローラ型)〔標準型・クレーン機能付・排出ガス対策型(第3次基準値)〕山積0.8m3(平積0.6m3)吊能力2.9t	賃料																																																																											
	K 2 —																																																																												
	K 3 —																																																																												
労務	R 1 型わく工																																																																												
	R 2 普通作業員																																																																												
	R 3 特殊作業員																																																																												
	R 4 土木一般世話役																																																																												
材料	Z 1 生コンクリート 高炉 18-8-25 (20) W/C 60%																																																																												
	Z 2 軽油 1.2号 バトロール給油																																																																												
	Z 3 —																																																																												
	Z 4 —																																																																												
市場単価	S —																																																																												
生コンクリート規格	養生工の種類																																																																												
(表 3.34)	一般養生																																																																												
	特殊養生(雑炭)																																																																												
	養生工なし																																																																												
項目	代表機材規格	備考																																																																											
機械	K 1 バックホウ(クローラ型)〔標準型・超低騒音型・クレーン機能付・排出ガス対策型(第3次基準値=2014年規制)〕山積0.8m3(平積0.6m3)吊能力2.9t	賃料																																																																											
	K 2 —																																																																												
	K 3 —																																																																												
労務	R 1 型わく工																																																																												
	R 2 普通作業員																																																																												
	R 3 特殊作業員																																																																												
	R 4 土木一般世話役																																																																												
材料	Z 1 生コンクリート 高炉 18-8-25 (20) W/C 60%																																																																												
	Z 2 軽油 1.2号 バトロール給油																																																																												
	Z 3 —																																																																												
	Z 4 —																																																																												
市場単価	S —																																																																												
積算上の注意事項	II-2-③-21		(控え頁) 25/38																																																																										

工 種	コンクリートブロック積(張)工
-----	-----------------

改正理由	一部改正	改正 現行	備 考																																																																																								
現	行	改 正	備 考																																																																																								
<p>3-16 プレキャスト基礎ブロック (1) 条件区分 プレキャスト基礎ブロックの積算条件区分はない。 積算単位は、mとする。 (注) 1. プレキャスト基礎ブロックにおけるブロックの設置、連結等、その施工に必要な全ての機械・労務・材料費(損料等を含む)を含む。ただし、プレキャスト基礎ブロック(材料費)は含まない。 2. 中詰コンクリートを打設する場合は、材料費・打設手間を別途計上する。 3. 基礎材は必要に応じて、「第II編第2章②基礎・裏込砕石工」により別途計上する。 4. 目地材は必要に応じて、「第II編第2章③目地・止水板設置工」により別途計上する。</p> <p>(2) 代表機材規格 下表機材は、当該施工パッケージで使用されている機材の代表的な規格である。</p> <p style="text-align: center;">表3.38 プレキャスト基礎ブロック 代表機材規格一覧</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th colspan="2">代表機材規格</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">機械</td> <td>K 1</td> <td>バックホウ(クローラ型) [標準型・クレーン機能付・排出ガス対策型(第3次基準値)] 山積 0.8m³ (平積 0.6m³) 吊能力 2.9t</td> <td>賃料</td> </tr> <tr> <td>K 2</td> <td>—</td> <td></td> </tr> <tr> <td>K 3</td> <td>—</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="4">労務</td> <td>R 1</td> <td>普通作業員</td> <td></td> </tr> <tr> <td>R 2</td> <td>運転手(特殊)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>R 3</td> <td>特殊作業員</td> <td></td> </tr> <tr> <td>R 4</td> <td>土木一般世話役</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="4">材料</td> <td>Z 1</td> <td>軽油 1.2号 バトロール給油</td> <td></td> </tr> <tr> <td>Z 2</td> <td>—</td> <td></td> </tr> <tr> <td>Z 3</td> <td>—</td> <td></td> </tr> <tr> <td>Z 4</td> <td>—</td> <td></td> </tr> <tr> <td>市場単価</td> <td>S</td> <td>—</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>3-17 プレキャスト基礎ブロック(材料費) (1) 条件区分 プレキャスト基礎ブロック(材料費)の積算条件区分はない。 積算単位は、mとする。</p>	項目	代表機材規格		備考	機械	K 1	バックホウ(クローラ型) [標準型・クレーン機能付・排出ガス対策型(第3次基準値)] 山積 0.8m ³ (平積 0.6m ³) 吊能力 2.9t	賃料	K 2	—		K 3	—		労務	R 1	普通作業員		R 2	運転手(特殊)		R 3	特殊作業員		R 4	土木一般世話役		材料	Z 1	軽油 1.2号 バトロール給油		Z 2	—		Z 3	—		Z 4	—		市場単価	S	—		<p>3-148 プレキャスト基礎ブロック (1) 条件区分 プレキャスト基礎ブロックの積算条件区分はない。 積算単位は、mとする。 (注) 1. プレキャスト基礎ブロックにおけるブロックの設置、連結等、その施工に必要な全ての機械・労務・材料費(損料等を含む)を含む。ただし、プレキャスト基礎ブロック(材料費)は含まない。 2. 中詰コンクリートを打設する場合は、材料費・打設手間を別途計上する。 3. 基礎材は必要に応じて、「第II編第2章②基礎・裏込砕石工」により別途計上する。 4. 目地材は必要に応じて、「第II編第2章③目地・止水板設置工」により別途計上する。</p> <p>(2) 代表機材規格 下表機材は、当該施工パッケージで使用されている機材の代表的な規格である。</p> <p style="text-align: center;">表3.3842 プレキャスト基礎ブロック 代表機材規格一覧</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th colspan="2">代表機材規格</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">機械</td> <td>K 1</td> <td>バックホウ(クローラ型) [標準型・超低騒音型・クレーン機能付・排出ガス対策型(第2次基準値・2014年規制)] 山積 0.8m³ (平積 0.6m³) 吊能力 2.9t</td> <td>賃料</td> </tr> <tr> <td>K 2</td> <td>—</td> <td></td> </tr> <tr> <td>K 3</td> <td>—</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="4">労務</td> <td>R 1</td> <td>普通作業員</td> <td></td> </tr> <tr> <td>R 2</td> <td>運転手(特殊)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>R 3</td> <td>特殊作業員</td> <td></td> </tr> <tr> <td>R 4</td> <td>土木一般世話役</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="4">材料</td> <td>Z 1</td> <td>軽油 1.2号 バトロール給油</td> <td></td> </tr> <tr> <td>Z 2</td> <td>—</td> <td></td> </tr> <tr> <td>Z 3</td> <td>—</td> <td></td> </tr> <tr> <td>Z 4</td> <td>—</td> <td></td> </tr> <tr> <td>市場単価</td> <td>S</td> <td>—</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>3-149 プレキャスト基礎ブロック(材料費) (1) 条件区分 プレキャスト基礎ブロック(材料費)の積算条件区分はない。 積算単位は、mとする。</p>	項目	代表機材規格		備考	機械	K 1	バックホウ(クローラ型) [標準型・超低騒音型・クレーン機能付・排出ガス対策型(第2次基準値・2014年規制)] 山積 0.8m ³ (平積 0.6m ³) 吊能力 2.9t	賃料	K 2	—		K 3	—		労務	R 1	普通作業員		R 2	運転手(特殊)		R 3	特殊作業員		R 4	土木一般世話役		材料	Z 1	軽油 1.2号 バトロール給油		Z 2	—		Z 3	—		Z 4	—		市場単価	S	—		<p style="text-align: center;">→</p>	<p style="text-align: center;">記載の修正・削除 (歩掛改定に伴う)</p>
項目	代表機材規格		備考																																																																																								
機械	K 1	バックホウ(クローラ型) [標準型・クレーン機能付・排出ガス対策型(第3次基準値)] 山積 0.8m ³ (平積 0.6m ³) 吊能力 2.9t	賃料																																																																																								
	K 2	—																																																																																									
	K 3	—																																																																																									
労務	R 1	普通作業員																																																																																									
	R 2	運転手(特殊)																																																																																									
	R 3	特殊作業員																																																																																									
	R 4	土木一般世話役																																																																																									
材料	Z 1	軽油 1.2号 バトロール給油																																																																																									
	Z 2	—																																																																																									
	Z 3	—																																																																																									
	Z 4	—																																																																																									
市場単価	S	—																																																																																									
項目	代表機材規格		備考																																																																																								
機械	K 1	バックホウ(クローラ型) [標準型・超低騒音型・クレーン機能付・排出ガス対策型(第2次基準値・2014年規制)] 山積 0.8m ³ (平積 0.6m ³) 吊能力 2.9t	賃料																																																																																								
	K 2	—																																																																																									
	K 3	—																																																																																									
労務	R 1	普通作業員																																																																																									
	R 2	運転手(特殊)																																																																																									
	R 3	特殊作業員																																																																																									
	R 4	土木一般世話役																																																																																									
材料	Z 1	軽油 1.2号 バトロール給油																																																																																									
	Z 2	—																																																																																									
	Z 3	—																																																																																									
	Z 4	—																																																																																									
市場単価	S	—																																																																																									
II-2-③-22																																																																																											
積算上の注意事項			(控え頁) 26/38																																																																																								

工 種	コンクリートブロック積(張)工
-----	-----------------

改正理由	一部改正	改正 現行	備考																																												
	現 行	改 正	備 考																																												
	現行なし	<p>3-20 プレキャスト小口止ブロック</p> <p>(1) 条件区分 プレキャスト小口止ブロックの積算条件区分はない。 積算単位は、mとする。</p> <p>(注) 1. プレキャスト小口止ブロックにおけるブロックの設置、連結等、その施工に必要な全ての機械・労働・材料費（損料等を含む）を含む。ただし、プレキャスト小口止ブロック（材料費）は含まない。 2. 中詰コンクリートを打設する場合は、材料費・打設手間を別途計上する。 3. 基礎材は必要に応じて、「第II編第2章②基礎・裏込砕石工」により別途計上する。 4. 目地材は必要に応じて、「第II編第2章⑧目地・止水板設置工」により別途計上する。</p> <p>(2) 代表機材規格 下表機材は、当該施工パッケージで使用されている機材の代表的な規格である。</p> <p style="text-align: center;">表3.43 プレキャスト小口止ブロック 代表機材規格一覧</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th colspan="2">代表機材規格</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">機械</td> <td>K 1</td> <td>バックホウ（クローラ型）【標準型・超低騒音型・クレーン機能付・排出ガス対策型(2014年規制)】 山積 0.8m³（平積 0.6m³）吊能力 2.9t</td> <td>賃料</td> </tr> <tr> <td>K 2</td> <td>—</td> <td></td> </tr> <tr> <td>K 3</td> <td>—</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="4">労務</td> <td>R 1</td> <td>普通作業員</td> <td></td> </tr> <tr> <td>R 2</td> <td>運転手（特殊）</td> <td></td> </tr> <tr> <td>R 3</td> <td>特殊作業員</td> <td></td> </tr> <tr> <td>R 4</td> <td>土木一般世話役</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="4">材料</td> <td>Z 1</td> <td>軽油 バトロール給油</td> <td></td> </tr> <tr> <td>Z 2</td> <td>—</td> <td></td> </tr> <tr> <td>Z 3</td> <td>—</td> <td></td> </tr> <tr> <td>Z 4</td> <td>—</td> <td></td> </tr> <tr> <td>市場単価</td> <td>S</td> <td>—</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>3-21 プレキャスト小口止ブロック（材料費）</p> <p>(1) 条件区分 プレキャスト小口止ブロック（材料費）の積算条件区分はない。 積算単位は、mとする。</p>	項目	代表機材規格		備考	機械	K 1	バックホウ（クローラ型）【標準型・超低騒音型・クレーン機能付・排出ガス対策型(2014年規制)】 山積 0.8m ³ （平積 0.6m ³ ）吊能力 2.9t	賃料	K 2	—		K 3	—		労務	R 1	普通作業員		R 2	運転手（特殊）		R 3	特殊作業員		R 4	土木一般世話役		材料	Z 1	軽油 バトロール給油		Z 2	—		Z 3	—		Z 4	—		市場単価	S	—		記載の修正・削除 (歩掛改定に伴う)
項目	代表機材規格		備考																																												
機械	K 1	バックホウ（クローラ型）【標準型・超低騒音型・クレーン機能付・排出ガス対策型(2014年規制)】 山積 0.8m ³ （平積 0.6m ³ ）吊能力 2.9t	賃料																																												
	K 2	—																																													
	K 3	—																																													
労務	R 1	普通作業員																																													
	R 2	運転手（特殊）																																													
	R 3	特殊作業員																																													
	R 4	土木一般世話役																																													
材料	Z 1	軽油 バトロール給油																																													
	Z 2	—																																													
	Z 3	—																																													
	Z 4	—																																													
市場単価	S	—																																													
積算上の注意事項			(控え頁) 27/38																																												

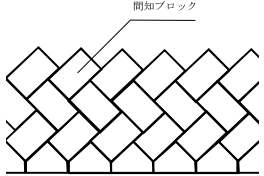
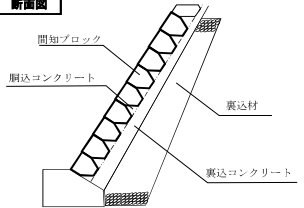
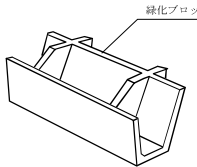
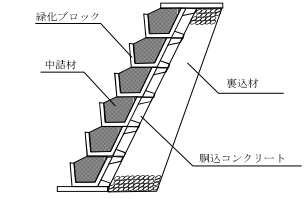
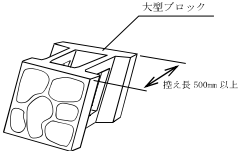
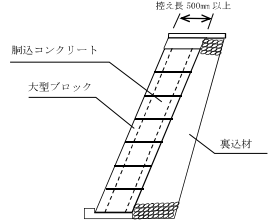
工 種	コンクリートブロック積(張)工
-----	-----------------

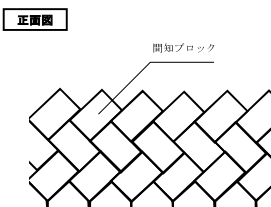
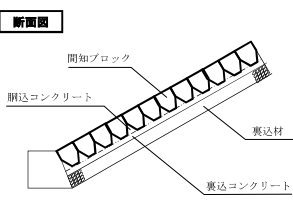
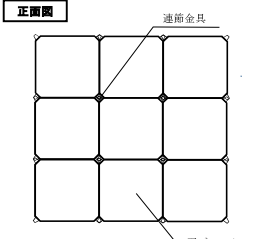
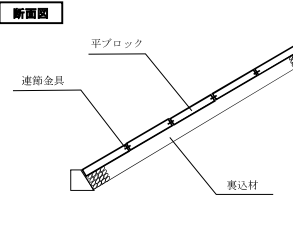
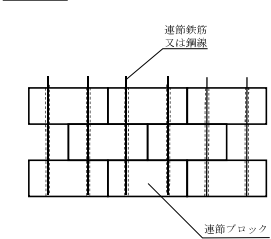
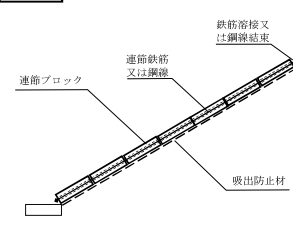
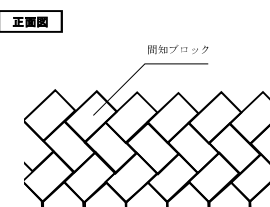
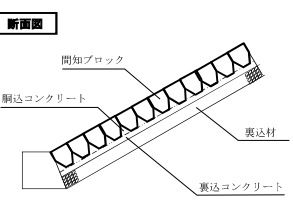
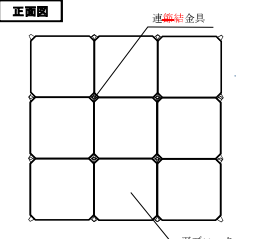
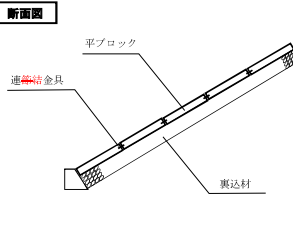
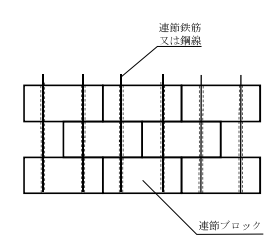
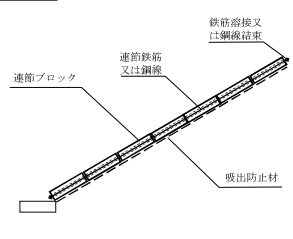
改正理由	一部改正	改正 現行	備考																																												
	現 行	改 正	備 考																																												
	現行なし	<p>3-22 プレキャスト横帯(隔壁)ブロック</p> <p>(1) 条件区分 プレキャスト横帯(隔壁)ブロックの積算条件区分はない。 積算単位は、mとする。</p> <p>(注) 1. プレキャスト横帯(隔壁)ブロックにおけるブロックの設置、連結等、その施工に必要な全ての機械・労務・材料費(損料等を含む)を含む。ただし、プレキャスト横帯(隔壁)ブロック(材料費)は含まない。 2. 中詰コンクリートを打設する場合は、材料費・打設手間を別途計上する。 3. 基礎材は必要に応じて、「第Ⅱ編第2章②基礎・裏込砕石工」により別途計上する。 4. 目地材は必要に応じて、「第Ⅱ編第2章③目地・止水板設置工」により別途計上する。</p> <p>(2) 代表機労材規格 下表機労材は、当該施工パッケージで使用されている機労材の代表的な規格である。</p> <p style="text-align: center;">表3.44 プレキャスト横帯(隔壁)ブロック 代表機労材規格一覧</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th colspan="2">代表機労材規格</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">機械</td> <td>K 1</td> <td>バックホウ(クローラ型)〔標準型・超低騒音型・クレーン機能付・排出ガス対策型(2014年規制)〕 山積 0.8m³(平積 0.6m³) 吊能力 2.9t</td> <td>賃料</td> </tr> <tr> <td>K 2</td> <td>—</td> <td></td> </tr> <tr> <td>K 3</td> <td>—</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="4">労務</td> <td>R 1</td> <td>普通作業員</td> <td></td> </tr> <tr> <td>R 2</td> <td>運転手(特殊)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>R 3</td> <td>特殊作業員</td> <td></td> </tr> <tr> <td>R 4</td> <td>土木一般世話役</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="4">材料</td> <td>Z 1</td> <td>軽油 バトルール給油</td> <td></td> </tr> <tr> <td>Z 2</td> <td>—</td> <td></td> </tr> <tr> <td>Z 3</td> <td>—</td> <td></td> </tr> <tr> <td>Z 4</td> <td>—</td> <td></td> </tr> <tr> <td>市場単価</td> <td>S</td> <td>—</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>3-23 プレキャスト横帯(隔壁)ブロック(材料費)</p> <p>(1) 条件区分 プレキャスト横帯(隔壁)ブロック(材料費)の積算条件区分はない。 積算単位は、mとする。</p>	項目	代表機労材規格		備考	機械	K 1	バックホウ(クローラ型)〔標準型・超低騒音型・クレーン機能付・排出ガス対策型(2014年規制)〕 山積 0.8m ³ (平積 0.6m ³) 吊能力 2.9t	賃料	K 2	—		K 3	—		労務	R 1	普通作業員		R 2	運転手(特殊)		R 3	特殊作業員		R 4	土木一般世話役		材料	Z 1	軽油 バトルール給油		Z 2	—		Z 3	—		Z 4	—		市場単価	S	—		記載の修正・削除 (歩掛改定に伴う)
項目	代表機労材規格		備考																																												
機械	K 1	バックホウ(クローラ型)〔標準型・超低騒音型・クレーン機能付・排出ガス対策型(2014年規制)〕 山積 0.8m ³ (平積 0.6m ³) 吊能力 2.9t	賃料																																												
	K 2	—																																													
	K 3	—																																													
労務	R 1	普通作業員																																													
	R 2	運転手(特殊)																																													
	R 3	特殊作業員																																													
	R 4	土木一般世話役																																													
材料	Z 1	軽油 バトルール給油																																													
	Z 2	—																																													
	Z 3	—																																													
	Z 4	—																																													
市場単価	S	—																																													
積算上の注意事項			(控え頁) 28/38																																												

工 種	コンクリートブロック積(張)工
-----	-----------------

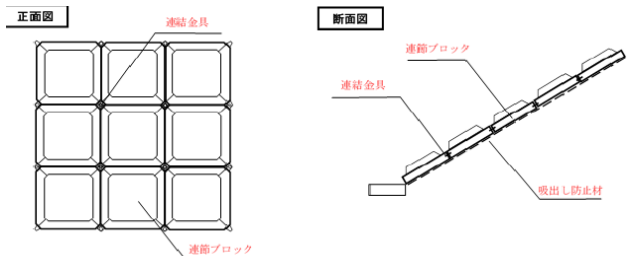
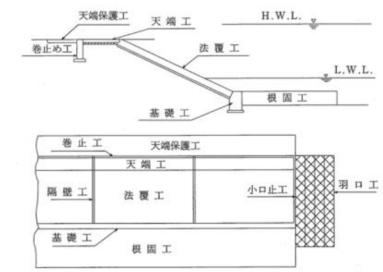
改 正 理 由	一 部 改 正	改 正 現 行	備 考																																												
現	行	改 正	備 考																																												
現行なし		<p>3-24 プレキャスト巻止ブロック</p> <p>(1) 条件区分 プレキャスト巻止ブロックの積算条件区分はない。 積算単位は、mとする。</p> <p>(注) 1. プレキャスト巻止ブロックにおけるブロックの設置、連結等、その施工に必要な全ての機械・労務・材料費（損料等を含む）を含む。ただし、プレキャスト巻止ブロック（材料費）は含まない。 2. 中詰コンクリートを打設する場合は、材料費・打設手間を別途計上する。 3. 基礎材は必要に応じて、「第II編第2章②基礎・裏込砕石工」により別途計上する。 4. 目地材は必要に応じて、「第II編第2章③目地・止水板設置工」により別途計上する。</p> <p>(2) 代表機材規格 下表機材は、当該施工パッケージで使用されている機材の代表的な規格である。</p> <p style="text-align: center;">表3.45 プレキャスト巻止ブロック 代表機材規格一覧</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="text-align: center;">項目</th> <th colspan="2" style="text-align: center;">代表機材規格</th> <th style="text-align: center;">備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3" style="text-align: center;">機 械</td> <td style="text-align: center;">K 1</td> <td>バックホウ（クローラ型）[標準型・超低騒音型・クレーン機能付・排出ガス対策型(2014年規制)] 山積 0.8m³（平積 0.6m³）吊能力 2.9t</td> <td style="text-align: center;">賃料</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">K 2</td> <td style="text-align: center;">—</td> <td></td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">K 3</td> <td style="text-align: center;">—</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="4" style="text-align: center;">労 務</td> <td style="text-align: center;">R 1</td> <td>普通作業員</td> <td></td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">R 2</td> <td>運転手（特殊）</td> <td></td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">R 3</td> <td>特殊作業員</td> <td></td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">R 4</td> <td>土木一般世話役</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="4" style="text-align: center;">材 料</td> <td style="text-align: center;">Z 1</td> <td>軽油 バトロール給油</td> <td></td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">Z 2</td> <td style="text-align: center;">—</td> <td></td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">Z 3</td> <td style="text-align: center;">—</td> <td></td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">Z 4</td> <td style="text-align: center;">—</td> <td></td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">市場単価</td> <td style="text-align: center;">S</td> <td style="text-align: center;">—</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>3-25 プレキャスト巻止ブロック（材料費）</p> <p>(1) 条件区分 プレキャスト巻止ブロック（材料費）の積算条件区分はない。 積算単位は、mとする。</p>	項目	代表機材規格		備考	機 械	K 1	バックホウ（クローラ型）[標準型・超低騒音型・クレーン機能付・排出ガス対策型(2014年規制)] 山積 0.8m ³ （平積 0.6m ³ ）吊能力 2.9t	賃料	K 2	—		K 3	—		労 務	R 1	普通作業員		R 2	運転手（特殊）		R 3	特殊作業員		R 4	土木一般世話役		材 料	Z 1	軽油 バトロール給油		Z 2	—		Z 3	—		Z 4	—		市場単価	S	—		記載の修正・削除 (歩掛改定に伴う)
項目	代表機材規格		備考																																												
機 械	K 1	バックホウ（クローラ型）[標準型・超低騒音型・クレーン機能付・排出ガス対策型(2014年規制)] 山積 0.8m ³ （平積 0.6m ³ ）吊能力 2.9t	賃料																																												
	K 2	—																																													
	K 3	—																																													
労 務	R 1	普通作業員																																													
	R 2	運転手（特殊）																																													
	R 3	特殊作業員																																													
	R 4	土木一般世話役																																													
材 料	Z 1	軽油 バトロール給油																																													
	Z 2	—																																													
	Z 3	—																																													
	Z 4	—																																													
市場単価	S	—																																													
積算上の注意事項			(控え頁) 29/38																																												

改正理由	一部改正	改正 現行	備 考
	<p>現 行</p> <p>4. 参考図 4-1 調整コンクリート・小口止・天端コンクリート</p> <p>II-2-③-23</p>	<p>改 正</p> <p>4. 参考図 4-1 調整コンクリート・小口止・横帯(隔壁)・天端コンクリート</p> <p>現行どおり</p>	<p>備 考</p> <p>記載の修正・削除 (歩掛改定に伴う)</p>
積算上の注意事項			(控え頁) 30/38

改正理由	一部改正	改正 現行	
現 行	改 正		備 考
<p>4-2 各種ブロック参考図 (1) コンクリートブロック積 (間知ブロック積)</p> <p>正面図</p>  <p>間知ブロック</p> <p>断面図</p>  <p>間知ブロック 胴込コンクリート 裏込材 裏込コンクリート</p> <p>(2) 緑化ブロック積</p> <p>ブロックの参考図</p>  <p>緑化ブロック</p> <p>断面図</p>  <p>緑化ブロック 中詰材 裏込材 胴込コンクリート</p> <p>(3) 大型ブロック積</p> <p>ブロックの参考図</p>  <p>大型ブロック 控え長 500mm 以上</p> <p>断面図</p>  <p>控え長 500mm 以上 胴込コンクリート 大型ブロック 裏込材</p> <p>II-2-③-24</p>	<p>4-2 各種ブロック参考図 (1) コンクリートブロック積-間知ブロック積-</p> <p>現行どおり</p>		<p>記載の修正・削除 (歩掛改定に伴う)</p>
積算上の注意事項			<p>(控え頁) 31/38</p>

改正理由	一部改正	改正 現行	備考
	<p style="text-align: center;">現 行</p> <p>(4) 間知ブロック張</p> <p>正面図</p>  <p>断面図</p>  <p>(5) 平ブロック張</p> <p>正面図</p>  <p>断面図</p>  <p>(6) 連筋ブロック張</p> <p>正面図</p>  <p>断面図</p>  <p style="text-align: center;">II-2-③-25</p>	<p style="text-align: center;">改 正</p> <p>(4) 間知ブロック張</p> <p>正面図</p>  <p>断面図</p>  <p>(5) 平ブロック張</p> <p>正面図</p>  <p>断面図</p>  <p>(6) 連筋ブロック張 (鉄筋又は鋼線)</p> <p>正面図</p>  <p>断面図</p> 	<p style="text-align: center;">備 考</p> <p style="text-align: center;">記載の修正・削除 (歩掛改定に伴う)</p>
積算上の注意事項			(控え頁) 32/38

工 種	コンクリートブロック積(張)工
-----	-----------------

改正理由	一部改正	改正 現行	
現 行	改 正		備 考
<p>現行なし</p>	<p>(7) 連節ブロック張(連結金具)</p>  <p>(注) 各ブロック積(張)工の参考図は、一般的な形状を示すものであり、そのブロックの形状を指定するものではない。</p> <p>(8) 護岸各部の参考図</p> 		<p>記載の修正・削除 (歩掛改定に伴う)</p>
<p>積算上の注意事項</p>			<p>(控え頁) 33/38</p>

工 種	コンクリートブロック積(張)工
-----	-----------------

改正理由	一部改正	改正 現行	備 考																																																	
	現 行	改 正																																																		
	<p>(5) 連節ブロック張</p> <table border="1"> <tr> <td>パッケージコード</td> <td>CB226040</td> <td>施工単位</td> <td>m2</td> </tr> <tr> <td>施工区分</td> <td colspan="3">入 力 条 件</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">各 種</td> <td>J 1</td> <td>J 2</td> <td>J 3</td> <td>J 4</td> </tr> <tr> <td>ブロックの質量 ①150kg/個未満 ②150kg/個以上 (表 5.8)</td> <td>連節鉄筋(鋼線) 規格 (表 5.8)</td> <td>遮水シート 規格 (表 5.6)</td> <td>吸出し防止材 の有無 ①有り ②無し</td> </tr> </table> <p>(注) 1. 本コードは、連結金具を使用する場合は適用出来ない。 2. 本コードは、吸出し防止材、連節鉄筋(鋼線)及び遮水シートの材料ロスを含む。 3. 連節ブロック(Y-0369001) [円/m2] を単価登録すること。 4. J 2条件で⑤を選択した場合は、鉄筋コンクリート用棒鋼(Y-0004000) [円/t] を単価登録すること。 5. J 3条件で②を選択した場合は、遮水シート(Y-1675000) [円/m2] を単価登録すること。 6. J 4条件で①を選択した場合は、吸出し防止材はブロック全面積分計上される。また、吸出し防止材(Y-1006000) [円/m2] を単価登録すること。</p> <p>表5.8 連節鉄筋(鋼線)規格</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>連節鉄筋(鋼線) 規格</th> <th>入力番号</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>亜鉛アルミメッキ鋼線 径 6mm</td> <td>①</td> </tr> <tr> <td>亜鉛アルミメッキ鋼線 径 8mm</td> <td>②</td> </tr> <tr> <td>SR235 径 9mm</td> <td>③</td> </tr> <tr> <td>SR235 径 13mm</td> <td>④</td> </tr> <tr> <td>鉄筋コンクリート用棒鋼 各種 (Y-0004000)</td> <td>⑤</td> </tr> </tbody> </table>	パッケージコード	CB226040	施工単位	m2	施工区分	入 力 条 件			各 種	J 1	J 2	J 3	J 4	ブロックの質量 ①150kg/個未満 ②150kg/個以上 (表 5.8)	連節鉄筋(鋼線) 規格 (表 5.8)	遮水シート 規格 (表 5.6)	吸出し防止材 の有無 ①有り ②無し	連節鉄筋(鋼線) 規格	入力番号	亜鉛アルミメッキ鋼線 径 6mm	①	亜鉛アルミメッキ鋼線 径 8mm	②	SR235 径 9mm	③	SR235 径 13mm	④	鉄筋コンクリート用棒鋼 各種 (Y-0004000)	⑤	<p>(5) 連節ブロック張</p> <table border="1"> <tr> <td>パッケージコード</td> <td>CB226040</td> <td>施工単位</td> <td>m2</td> </tr> <tr> <td>施工区分</td> <td colspan="4">入 力 条 件</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">各 種</td> <td>J 1</td> <td>J 2</td> <td>J 3 3</td> <td>J 4 4</td> <td>J 5 5</td> </tr> <tr> <td>ブロックの質量 ①150kg/個未満 ②150kg/個以上</td> <td>連結方式 ①鉄筋又は鋼線 ②連結金具 (表 5.8)</td> <td>連節鉄筋(鋼線) 規格 (表 5.8)</td> <td>遮水シート 規格 (表 5.6)</td> <td>吸出し防止材 の有無 ①有り ②無し</td> </tr> </table> <p>(注) 1. 本コードは、連結金具を使用する場合は適用出来ない。 2. 本コードは、吸出し防止材、連節鉄筋(鋼線)及び遮水シートの材料ロスを含む。 3. 連節ブロック(J 2で②を選択した場合は連結金具含む) (Y-0369001) [円/m2] を単価登録すること。 4. J 1条件で①を選択した場合は、J 2条件を選択する必要がない。 5. J 3 3条件で⑤を選択した場合は、鉄筋コンクリート用棒鋼(Y-0004000) [円/t] を単価登録すること。 6. J 4 4条件で②を選択した場合は、遮水シート(Y-1675000) [円/m2] を単価登録すること。 7. J 5 5条件で①を選択した場合は、吸出し防止材はブロック全面積分計上される。また、吸出し防止材(Y-1006000) [円/m2] を単価登録すること。</p> <p>→ 現行どおり</p>	パッケージコード	CB226040	施工単位	m2	施工区分	入 力 条 件				各 種	J 1	J 2	J 3 3	J 4 4	J 5 5	ブロックの質量 ①150kg/個未満 ②150kg/個以上	連結方式 ①鉄筋又は鋼線 ②連結金具 (表 5.8)	連節鉄筋(鋼線) 規格 (表 5.8)	遮水シート 規格 (表 5.6)	吸出し防止材 の有無 ①有り ②無し	記載の修正・削除 (歩掛改定に伴う)
パッケージコード	CB226040	施工単位	m2																																																	
施工区分	入 力 条 件																																																			
各 種	J 1	J 2	J 3	J 4																																																
	ブロックの質量 ①150kg/個未満 ②150kg/個以上 (表 5.8)	連節鉄筋(鋼線) 規格 (表 5.8)	遮水シート 規格 (表 5.6)	吸出し防止材 の有無 ①有り ②無し																																																
連節鉄筋(鋼線) 規格	入力番号																																																			
亜鉛アルミメッキ鋼線 径 6mm	①																																																			
亜鉛アルミメッキ鋼線 径 8mm	②																																																			
SR235 径 9mm	③																																																			
SR235 径 13mm	④																																																			
鉄筋コンクリート用棒鋼 各種 (Y-0004000)	⑤																																																			
パッケージコード	CB226040	施工単位	m2																																																	
施工区分	入 力 条 件																																																			
各 種	J 1	J 2	J 3 3	J 4 4	J 5 5																																															
	ブロックの質量 ①150kg/個未満 ②150kg/個以上	連結方式 ①鉄筋又は鋼線 ②連結金具 (表 5.8)	連節鉄筋(鋼線) 規格 (表 5.8)	遮水シート 規格 (表 5.6)	吸出し防止材 の有無 ①有り ②無し																																															
積算上の注意事項			(控え頁) 35/38																																																	